

令和2年度使用小学校用教科用図書調査書まとめ

教育指導課

令和元年7月

令和2年度使用小学校用教科用図書調査書まとめ

目 次

小学校

国語	．．．．．	1
書写	．．．．．	9
社会	．．．．．	19
地図	．．．．．	27
算数	．．．．．	35
理科	．．．．．	45
生活	．．．．．	55
音楽	．．．．．	67
図画工作	．．．．．	77
家庭	．．．．．	85
保健	．．．．．	93
英語	．．．．．	103
道德	．．．．．	115

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(国語)

東京書籍

その教科書が適切である理由	
3. 国語の観点 ①学習指導要領解説に示された言語活動例をもとに各領域(話すこと・聞くこと、書くこと、読むこと)の資質・能力を育成するための題材として工夫や配慮がなされているか。 ②語彙を豊かにするための題材として工夫や配慮がなされているか。 ③読書活動の充実を図るための題材として工夫や配慮がなされているか。	
1	・題材として工夫や配慮がなされている。
2	・1年生の導入期のページが大変魅力的である。教科書を開くのが楽しみになる内容である。 ・3年生に、パラリンピックが紹介されている。視野を広げるのに役立つ。
3	・何を学習する單元なのか分かりやすい。 ・「言葉の広場」が、日本語指導にも使えそうである。語彙力が増す。 ・題材が適切。読ませておきたい話が多い。 ・話し合い活動について丁寧に取り上げられている。話し合いのイメージがわかりやすい。
4	・題材が児童の興味を深める内容になっている。
5	・1年生の平仮名・片仮名の学習内容が豊富である。2～6年生の題材が現代の社会をとらえているものが多い。
6	・子どもたちが親しみやすい人物が伝記に取り上げられている。
7	・言語事項の学習に力を入れている。 ・本の紹介等が多く、読書活動の充実を図ろうとしている。
8	・学習したことを、書く、話すことで表現する活動が多く設定されている。生活に生かせる国語力を育むのに適している。
9	・単元始めと終わりの「言葉の力」には、身に付ける内容とその習得方法が具体的に示されている。 ・「本は友達」では、作家の顔写真と読者へのメッセージが掲載されており、読書学習の充実に向けた工夫がされている。
10	・「注文の多い料理店」「手塚治虫」等、面白い作品を扱っている。挿絵のセンスも良く、きれいだである。 ・読書活動の充実を図るための題材として工夫や配慮がなされている。
11	・文章と絵、写真とのボリュームのバランスがよく、見やすい。また、表紙も中身もシンプルなので、学習に集中しやすい。
12	・どの学年においても、各領域を育むための学習段階の工夫がされている。 ・とくに「話すこと・聞くこと」が既習内容を有効的に活用できる流れになっている。
13	・単元ごとに「つかむ」コーナーが設定されており、見通しを持って学習に取り組めるようになっている。 ・学年の最初の単元が「話す・聞く」になっており、対話を通して考えを深められるような構成に工夫されている。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・本校の児童の実態からみて、インターネットを利用して調べることなどが詳しく例示されており、適切だと考える。
2	・手塚治虫・やなせたかしなど、児童にとって馴染みのある人物に関わる内容を取り上げているので、興味を持って取り組める。
3	・低学年の生活科でサツマイモを育てているので、それに適した題材がある。
4	・児童キャラクターが考えのポイントを示してくれているので、多様な見方や考え方を働かせて学びを深めることができる。
5	・シンプルな見た目や問かけの多い内容は本校児童に適切であると考え。UDの視点からも工夫されており、児童の主体的な学習活動が期待できる。
6	・各単元や、1年間で身につけたい力が明確に示されている。 ・各領域に沿った作品選びがされている。
7	・「ふりかえる」コーナーで、学習の確かめができ理解を深めたり、再考したりできる。作品に関連して「こんな本もいっしょに」で本を紹介している。関係する本に繋がることで、学んだことがさらに広がることが期待できる。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(国語)

学校図書

その教科書が適切である理由	
3. 国語の観点 ①学習指導要領解説に示された言語活動例をもとに各領域(話すこと・聞くこと、書くこと、読むこと)の資質・能力を育成するための題材として工夫や配慮がなされているか。 ②語彙を豊かにするための題材として工夫や配慮がなされているか。 ③読書活動の充実を図るための題材として工夫や配慮がなされているか。	
1	・図による視覚的な工夫がされていて、説明がわかりやすい。 ・具体的な例示がされていて、理解しやすい。
2	・「学習のてびき」は、ワークシート形式になっているので、記入しやすく様々な児童にとって取り組みやすい内容になっている。
3	・原稿用紙の使い方が分かりやすく説明されている。 ・調べ学習に適切である。説明が細かい。 ・落ち着いた色合いで目が疲れにくい。 ・教科書の下スペースに書き込みやすい。
4	・単元目標が単元名の横に書かれていて、わかりやすい。
5	・現代の子どもたちの興味を引くような題材が多い。 ・ページが場面ごとになっていて、考えることがしやすい。
6	・挿絵が丁寧で、文章を理解する上での手助けになる。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・上巻、下巻に分かれていて扱いやすい。見開きの2ページにわかりやすくおさまっている。 ・パネルディスカッションなど、話し合いの方法が具体的に示され理解しやすく、活動の意欲につながる。
2	・これまでに慣れ親しんでいる教科書である。
3	・教科と関連して作られているため、話したりまとめたりする本校の児童の活動に適している。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(国語)

教育出版

その教科書が適切である理由	
3. 国語の観点 ①学習指導要領解説に示された言語活動例をもとに各領域(話すこと・聞くこと、書くこと、読むこと)の資質・能力を育成するための題材として工夫や配慮がなされているか。 ②語彙を豊かにするための題材として工夫や配慮がなされているか。 ③読書活動の充実を図るための題材として工夫や配慮がなされているか。	
1	・巻末に学習の進め方がわかりやすく見やすく、まとめられている。また、リードページが適量である。
2	・付録に本の紹介がされている。 ・言葉の単元がより具体的に書かれている。 ・付録「言葉の木」が入っていて、その学年に応じた言葉の使い方が具体的に指示されている。
3	・興味のわくようなさし絵や写真が良い。
4	・字の大きさ、まとめのページなどが見やすく工夫されている。文字が大きく読みやすい。 ・5、6年生も上下巻に分かれているため、持ち運びが負担にならない。 ・巻頭の学びの流れが分かりやすい。 ・子どもが興味をもって取り組める題材が多い。 ・日常に関連した話題は子どもが取り組みやすい。 ・本文後の学び方が2ページにまとめられている。
5	・その学年に適した文字の大きさや文量で書かれており、とても見やすくなっている。説明文の問いがシンプルな文章で書かれていることから、児童が取り組みやすいと考えられる。
6	・子どもにとって、自分の考えを広げやすい読みものが入っている。
7	・本の紹介文が一つ一つ丁寧に記述されている。
8	・挿絵がきれいに描かれている。 ・5、6年の教材に、古典的なものが多く取り入れられている。
9	・物語教材が幅広いジャンルから掲載され充実している。他教科の学習内容とも連携して扱える工夫がされている。文字の大きさ、書体、色などレイアウトの工夫もされていて読みやすい。
10	・読書活動の充実を図るための題材として、児童が興味を持ちそうな教材が多く、工夫や配慮がなされている。
11	・高学年は、「主体的、対話的で深い学び」を意識した内容が多い印象であり、心を揺さぶるような題材もあるので、児童の学習活動が深まると考える。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・リードページや本文後の学習の進め方のページがわかりやすくなっているので、学習の導入・振り返りが行いやすい。
2	・子どもが興味を持ちやすい題材設定がされている。
3	・さし絵や写真がきれいなので、興味をもって学習できる。
4	・話し合い活動の分量がちょうどよい。
5	・本文のあとに書いてある学習の手引きがわかりやすい。何についてどのように考えるのかがシンプルに書かれているところが良い。児童も取り組みやすいと考えられる。
6	・高学年用でも、漢字の書き順まで丁寧に掲載されている。
7	・全学年が上巻、下巻に分冊されていて、子どもたちにとって扱いやすい。適度な資料(図、写真、絵など)が多く、学習内容がつかみやすい。視覚的効果で理解しやすい。
8	・挿絵や写真が多く、本校の児童の実態から見て、興味を持って取り組める内容である。
9	・5、6年生が上下巻に分かれており、持ち運びしやすい。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(国語)

光村図書

その教科書が適切である理由	
3. 国語の観点 ①学習指導要領解説に示された言語活動例をもとに各領域(話すこと・聞くこと、書くこと、読むこと)の資質・能力を育成するための題材として工夫や配慮がなされているか。 ②語彙を豊かにするための題材として工夫や配慮はなされているか。 ③読書活動の充実を図るための題材として工夫や配慮がなされているか。	
1	・物語文の発展として、児童の興味をひくような本の紹介が多数載っている。 ・項目が分かりやすい。 ・話す聞く単元のページが見やすく、内容も分かりやすい。
2	・表紙の絵は児童の学習意欲を高めることが期待できる。またリードページが適量である。
3	・言葉の準備運動が、全ての学年に入っていて、言葉に親しむように設定されている。 ・「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」が順序よく入っている。 ・QRコードを利用して、古文や漢文の範読をいつでも聞くことができるのは効果的である。また、漢字の書き順の動画もあり、一斉指導に役立つ。 ・動画等のコンテンツはまだまだ教員向けという印象であるが、今後、子どもが家庭でも活用できるものが増えていくことを期待したい。 ・フォントが見やすい。 ・巻末の「この本で習った漢字」がとても見やすく整理してある。 ・低中高それぞれ、巻頭にある「国語の学びを見わたそう」では、問題解決的な学習の流れを学年に合わせて提示している。
4	・各単元において、主体的・対話的で深い学びができる工夫がなされている。 ・読書活動の工夫があり、言語活動の例示がわかりやすい。 ・子どもたちにもなじみがある作者の作品を採用しているので取り組みやすい。
5	・言語活動例をもとに各領域の資質・能力を育成するための工夫がされている。 ・基本的な学習内容が丁寧に書かれていて、ポイントがわかりやすい。
6	・行間が空いているので、読み取りやすい。 ・未習の漢字もふり仮名を振って記載されている。
7	・児童が知っている「アンパンマン」の作者のストーリーは、子どもたちも興味を持ちやすく、良い。(5年)
8	・単元に適した写真が使われており、効果的である。
9	・本の紹介が充実している。読書活動を充実させるために有効に活用できる。 ・先行実践が多様にあるため、より深い教材研究ができると考える。
10	・「学習のページ」では、児童に対する投げかけが非常に具体的に表記されているので理解しやすい。そのため、学習の進め方も分かりやすい。 ・児童が「読んでみたい」という題材が多くあり、読解と語彙や言語活動とのバランスも良い。
11	・字の大きさ、まとめのページなどが見やすく工夫されている。 ・日本文化についての題材が多い。語彙力が増す。 ・本文後の学び方が2ページにまとめられている。
12	・各領域がはっきりと単元ごとに明記され、目当てや内容が最初のページに分かりやすく表記されている。 ・漢字の広場・カンジー博士など、慣れ親しんでいる単元で語彙が楽しく学べる。 ・同じ作者の本が、単元の終わりに紹介されている。
13	・本文に入る前に、文章の構成についてしっかり触れているため、理解しやすくなると考えられる。文量とイラストのバランスがちょうど良く書かれていることで、視覚的に興味をもって取り組むことが期待できる。
14	・めあて、ふりかえりがわかりやすい。 ・児童の興味を持てる話の長さで、話の内容も適切である。 ・関連する書物の紹介が豊富である。 ・読書推進のページの書籍の選定が考えられている。 ・難しい語句の意味や用法が記載されている。
15	・簡単な説明文が例題となっていて、それを利用することで 次の大きな説明文が読みやすくなっている。 ・児童が学習の仕方を学ぶのに、わかりやすい工夫がされている。 ・物語の内容が思春期を迎えている児童に合っている。 ・子どもたち同士の関わりをうながすような構成になっていて、新学習指導要領に対応している。 ・導入がやさしい。子どもが興味を持てる内容になっている。 ・言語活動の領域がわかりやすくなっている。 ・読書活動につながる題材が工夫されている。
16	・学習の手引きが良くできている。
17	・単元のまとまりが領域ごとでわかりやすい。 ・何を学習するのがわかりやすい。 ・本を紹介するページなど、読書を促す内容があるため良い。
18	・語彙を豊かにするための解説が各単元に分かりやすく記載されている。 ・児童の実態に合わせて題材の工夫がしやすい。

19	・教科書全体の構成が、分かりやすくまとめられている。 ・物語や説明文がわかりやすく構成されている。学習の助けとなる資料をQRコードで読み取ることができる。つけたい力に適した題材が選ばれている。 ・やなせたかしさんという、子どもたちの身近である題材を読むことで、読書に対する意欲が増すため。 ・カンジ博士のページなど子どもたちが興味を持って言葉を考えられるページがある。 ・今まで使用してきた教材が活用できる。 ・読みと書きのバランスがよい。
20	・物語の順番が子どもの発達段階に合っている。 ・表紙や裏表紙の絵が美しく、子どもたちの想像力を掻き立てられる。 ・既習の学習内容とのつながりがわかりやすい。 ・物語の内容が子ども達の実態に合っている。 ・子ども達の想像性を広げる内容である。 ・子どもたちにとって親しみやすい言葉が使われている。
21	・単元の1つとして、読者を啓発するように作られていてよい。また、各単元での本の紹介で児童が興味・関心をもちやすいように、呼びかける文やどんな本かの説明があって、本に親しみやすい。
22	・単元のめあて、活動の見通しが立てやすい。 ・学習のポイントや注目すべきところが共通のマークで記されていて分かりやすい。
23	・扱われている語彙の種類が豊富で、例文・イラスト・マンガ等が効果的に使われ、わかりやすく、見やすくなっている。「辞典を作ろう」というような発展例もあり、学習の広がりが期待できる。
24	・学習のめあてがわかりやすい。言語事項が“ことばのがくしゅう”としてきちんと位置づけられている。読書意欲を高めるような題材が多い。
25	・学習の手立てが詳しく載っていて、児童が理解しやすいものになっている。
26	・「この本を読もう」のコーナーがあり、読書活動につなげられる。 ・語彙を豊かにできるような言葉に親しむ小単元やメモの取り方や要約の仕方など、実用的な能力を育成するためのページが充実している。
27	・書く教材で児童に身に付けさせたい力が明記されている。指導する上で新学習指導要領との関連を意識しやすい。
28	・単元始めと終わりの「言葉の力」には、身に付ける内容とその習得方法が具体的に示されている。 ・「本は友達」では、作家の顔写真と読者へのメッセージが掲載されており、読書学習の充実に向けた工夫がされている。
29	・題材がよく選定されており、児童が興味を持ちそうな題材が多い。使用されている文や行間がちょうどよく、児童にとって文字が読みやすい。今まで6年にあった「カレーライス」が5年になり、学年にあった共感の持てる作品である。読書活動の充実を図るための題材として工夫や配慮がなされている。
30	・低学年は文字が太く読みやすく、「読む」というよりも「見る」という印象で親しみやすい。 ・3年生以上は、文字が細くなり、学習にあった配慮がなされている。 ・高学年は年1冊なので、見通しがたてやすい。
31	・単元目標が単元名の横に書かれていて、わかりやすい。
32	・複数時間で扱う単元と、単発で扱う単元の関連付けがされている。 ・文章の注釈や巻末漢字が充実しているため、内容が円滑に理解できる。
33	・単元扉に、「何を読み取るのか、何を学習するのか」が具体的に書かれている。そのため、学習の進め方がわかりやすい。また、学年に応じて、子どもたちが国語の学習に興味を持てるような作品や教材が盛り込まれている。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・内容に応じ、写真や文字の大きさや配置が工夫されている。
2	・単元ごとにリードページがあり、量も適量なので児童がこれから学ぶことが捉えやすい。
3	・学年の終わりに、自分たちができるようになったことを書かせたり、スピーチさせたりする単元があり、自分の成長が振り返ることができるようになっている。 ・扱う物語文が、子どもの心の成長に合っている。教科書につけられているタイトルにも表れていると思う。
4	・言葉の宝箱を中心として、児童の語彙力をつけるために、子どもたちが活用できる。 ・どの単元も、学習の進め方が示されていることで、見通しを持って主体的に取り組むことができる。
5	・題材としての工夫や配慮がされており、児童にとって適切である。 ・必要以上の記載がなく、ポイントが理解しやすくなっている。 ・絵が豊富で、児童に親しみやすい。
6	・説明文にリード文が付いていることで、多くの児童にとって読み取りやすい。
7	・表紙の絵が動物と子どもたちで、楽しい気持ちで学習に取り組める。
8	・行間が広く読みやすい。
9	・見通しや振り返りの項目が簡潔であり、比較的学力の高い本校児童の実態に合っている。
10	・分量が適切で挿絵や写真がきれいなので興味を引きやすく学習にも入りやすい。 ・農業に関わる題材については、地域と関連させて学習しやすい。 ・「本の世界を広げよう」では、多くの図書を紹介しており、読書嫌いな児童に対しても、興味のある一冊を見つけられる可能性がある。
11	・外国籍の児童が多く、書く単元のリライトを作成しているため、前年度と同じ単元の方が使いやすい。
12	・文字の大きさや文量がちょうど良い。図やイラストがわかりやすいため、本校の児童が国語への苦手意識をもたずに学習に入ることができると考えられる。
13	・社会見学のお礼の手紙や新聞作りなど、他教科との関連が図りやすい。 ・さし絵の色合いも柔らかかで心穏やかに学べる。 ・「よむ」「はなす」「かく」「ことば」の項目別の目次があり、わかりやすい。 ・学習の結末や見通しを持ちながら、学習することができる。
14	・配慮が必要な児童が多いので、行間が適度に空いていることや、文字の大きさや色、太さなどが適切である。 ・色使いが鮮やかで見やすい。 ・学習の進め方、振り返りがまとめられている。 ・使い慣れている。 ・話す、聞く、読む、書くのバランスが良い。量もちょうど良い。
15	・絵や写真などがたくさんあり、本校の児童が強く興味をもつと考えられる。
16	・各領域で学ぶ目標が明確である。 ・一文字一文字が大きく、本校の児童が取り組みやすい印象を受ける。
17	・教材が、児童にとって分かりやすいものとなっている。 ・絵やイラストが、児童にとって親しみやすいものとなっている。 ・学習内容の量が適当である。 ・文章把握が苦手な児童の理解を図る工夫が多い。 ・話し合いのページなどが充実していて、発表力がつけられることが期待できる。
18	・絵や文に親しみをもちやすい。
19	・児童も学び慣れているので、今まで通りのものがよい。また、子どもたちがわかりやすい言葉・内容が多く意欲的に学習に取り組めると考える。
20	・見た目、内容ともに惹きつけるものがあり、本校の児童の実態にも適切である。
21	・活動している場面がイラストで示されており、わかりやすい。
22	・挿絵が見やすく、一目見て理解できる。内容を想像させる工夫がされている。
23	・絵、写真、文章のバランスが良い教材が多く、わかりやすい。 ・児童が見通しを持って学習に取り組める工夫が随所にされている。
24	・単元の初めにめあてが明示されているので、見通しが持ちやすい。 ・重要なポイントがまとめられていて定着しやすい。
25	・これまでの使用してきた教科書なので、なじみ深い教材文が掲載されている。本校の児童が興味・関心を持ちやすい教材文である。
26	・レイアウトが見やすく、本校の児童が興味を持って取り組める単元が多数載っている。 ・教材の最後に関連した本の紹介があり、本校の児童が本に親しむきっかけとなる。 ・「カレーライス」の主人公の心の動きが、本校児童にとって取り組みやすい。
27	・問いかけている見出しや視覚的に興味を引きだすような絵や写真が工夫されているので、集中して主体的に学習に取り組むために本校児童に適切である。
28	・これまでに慣れ親しんでいる教科書である。
29	・発達段階に沿った単元の順番付けがされており、自然な流れで語彙力や理解力を育むことができる。
30	・低学年には、書体が見やすい工夫がされている。高学年には、見やすさより読みやすさに配慮した書体になっている。分量も適切で、子どもが興味を引きやすいような写真や挿絵が使われている。 ・「本をよもう」「本の世界を広げよう」では、学年に応じて紹介する本の冊数や分類を構成しており、読書に親しむきっかけになると考えられる工夫がされている。

※各学校が各観点に沿って、当ではまると思われる発行者に○をつけたところに「1」の数字が記入されています。学校順は無作為に並べてあります。

調査 研究 記入 観点	1.内容と構成	2.分量・装丁・表記等	3.書写の観点	4.本校の児童の姿態や地球等の特性との関連
----------------------	---------	-------------	---------	-----------------------

調査 対象 の 観点	1.内容と構成												2.分量・装丁・表記等												3.書写の観点												4.本校の児童の実態や地域等の特性との関連																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	東書	学図	教出	光村	日文																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(書写)

東京書籍

その教科書が適切である理由	
3. 書写の観点 ①毛筆と硬筆との関連をもたせるための工夫や配慮はなされているか。 ②適切に運筆する能力を育成するための工夫や配慮がなされているか。 ③日常の学習や生活に役立てる態度を育てるための工夫や配慮がなされているか。	
1	・筆の運びやお手本の字が見やすく良い。 ・見本の文字が大きく見やすい。
2	・全学年を通して、繰り返し基本的なことを丁寧に示している。 ・「書写のかぎ」が見開きページの左端に縦に示され、気をつけるポイントがわかりやすい。 ・毛筆では、筆先の動きがわかりやすく示され、運筆の能力を高めることにつなげやすい。
3	・ページ左側に「書字のかぎ」というコーナーを設けて、どの部分に注意して書くべきなのかを分かりやすく解説している。
4	・「書写のかぎ」は、ポイントを押さえている。 ・「学びを生かそう」で、学習を深められる。 ・言葉の力が明記してあって、つけたい力が分かりやすい。
5	・「見つけよう」→「たしかめよう」→「生かそう」のつくりになっていて、運筆について考えながら学習を進められるような工夫がされている。
6	・硬筆に配慮がなされている。
7	・学習のポイントがよくわかる
8	・1年生のなぞり書きのワークがよい。
9	・毛筆の筆の運び方が大きく写真で載っていてわかりやすい。
10	・低学年に水書用紙が添付されている。 ・大きさがあるため硬筆でのなぞり練習が行いやすい。
11	・教科書に直接書き込めるようになっているものが多い。 ・大切なポイントが「書写のかぎ」としてまとまっているので、指導の要点を掴みやすい。 ・筆の運びを「とん、びた、すう」の言葉を使って表している。 ・毛筆の学習が硬筆に生かせるような構成になっている。
12	・「分かりやすく効果的に伝える書き方」「委員会活動を伝えるリーフレットを作ろう」「ローマ字の表」などが分かりやすく、日常の学習や生活に役立てる態度を育てるための工夫や配慮がなされている。
13	・色分けされていてわかりやすい。 ・国語科の学習に役立つよう工夫されている。
14	・「書写のかぎ」というキーワードがあり、どこに注意して書くのか、何を学ぶのかのわかりやすい構成になっている。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・鉛筆の持ち方や紙の押さえ方を実物大のイラストで提示し、子どもが実際に手を置いて実感しながら運筆の練習ができる。
2	・知識や技術を日常の生活に広げられる「リーフレット」の書き方などを紹介し、書くことが苦手な児童に対しても理解しやすいよう工夫されている。
3	・めあてを意識して主体的に学べるような作りになっていて、本校児童の実態に合っている。
4	・1年生は、はじめて書写を学ぶため。
5	・写真で解説しているのでわかりやすい。
6	・各項目ごとに日常生活に振り返ったり、生活に役立てたり、他の内容にも興味をもって取り組むことができる。
7	・3年生の毛筆初の書き初めは4文字の方が紙を折りやすい。
8	・正しく整った字を書くためのポイントが学びやすい本書は適切であると考ええる。
9	・本校で取り組んでいる新聞やポスター作り等の学習に役立つ。
10	・課題の構成がスモールステップになっており本校児童に適切である。
11	・文字の大きさ、太さ、色などが学年に応じて工夫されている。書くことが苦手な子どもにとって、学習意欲が持てるような構成になっている。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(書写)

学校図書

その教科書が適切である理由	
3. 書写の観点 ①毛筆と硬筆との関連をもたせるための工夫や配慮はなされているか。 ②適切に運筆する能力を育成するための工夫や配慮がなされているか。 ③日常の学習や生活に役立てる態度を育てるための工夫や配慮がなされているか。	
1	・見本が実際のサイズになっていて良い。情報量もちょうど良い。 ・国語の授業と関連しており授業に取り入れやすい。 ・低学年には4つのへやのお手本もありわかりやすい。
2	・落ち着いた色合いで、目が疲れない。 ・筆の動きを細かく説明している。
3	・高学年では見本が見開き1ページにまたがるような大きめのものが多く、ほぼ実物大でお手本を見ることができる。
4	・筆順がすべて載っており、適切に運筆する能力を育成するための工夫や配慮がなされている。
4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・カラーのページが多く、本校のさまざまな児童でも取り組みやすい。字のサイズも見やすい。
2	・内容や項目が多く、繰り返し練習することで身につけやすい。
3	・本校の児童にとって、学びやすい文字が載っている。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(書写)

教育出版

その教科書が適切である理由	
3. 書写の観点 ①毛筆と硬筆との関連をもたせるための工夫や配慮はなされているか。 ②適切に運筆する能力を育成するための工夫や配慮がなされているか。 ③日常の学習や生活に役立てる態度を育てるための工夫や配慮がなされているか。	
1	・適切に運筆する能力を育成しやすい工夫がなされている。 ・毛筆では、筆先の動きがわかりやすく示されている。
2	・運筆のポイントが端的にまとめられている。
3	・毛筆における筆圧をマークで表し、その大きさの違いで力の入れ具合を視覚的に説明している。
4	・イラストが効果的で、筆の動きが分かりやすい。 ・配置を色分けしているため、文字のバランスをとりやすい。
5	・毛筆のほらひの字習の後に、硬筆のほらひの字習をやるなど、毛筆、硬筆を交互に関連を持たせている工夫がされている。 ・運筆を点線でしめし、筆の動きを写真でのせている。
6	・硬筆から毛筆への移行がスムーズに行われるよう具体的で見やすい構成になっている。
7	・文字や写真が見やすい。 ・筆の入りなどがわかりやすい。
8	・毛筆と硬筆との関連性が図れている。適切に運筆する能力が伸びるよう工夫されている。
9	・学習の進め方が記されていて分かりやすい。 ・ページの構成がとてもよく、教科書の大きさもよい。
10	・手紙の書き方や横書きの記入の仕方など生活で使う学習内容が多い。 ・低学年に水書用紙が添付されている。 ・進出漢字だけでなく、以前に出た文字についても書き順が書かれている。
11	・文字も大きく表記され、装丁も丈夫で書き込み易い。各学年、何をどのように学ぶか見通しが持てるため、意欲的な学習につながる。
12	・毛筆で学んだことを硬筆に生かす工夫がされている。
13	・毛筆の流れ(毛先の向き)が記されていて分かりやすく、指導に使いやすい。細かいコラムが多く、内容も実践的なものが多い。毛筆の学習の前後に硬筆で練習するところがあり、学んだポイントを振り返ることができるようになっている。
14	・点画の種類等、筆遣いについて分かりやすく説明されている。 ・適切に運筆する能力を育成するための工夫や配慮がなされている。
15	・「レットトライ」など、書写を通して他教科でもいかすことのできる場面が、豊富に紹介されている。 ・実用的な内容の紹介があることにより、さらに書写に意欲をもつきっかけになる。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・言葉が子どもの実態に合っていて良い。
2	・体裁がよく、見やすい。
3	・児童にとって、写真やイラストが多くわかりやすい。 ・同世代の児童が取り組んでいる写真が多く載せられていて、親近感がある。
4	・小筆と鉛筆の持ち方の違いが丁寧に説明されている。
5	・説明が丁寧に書いてある。
6	・量がちょうど良い。
7	・見た目、内容ともに惹きつけるものがあり、本校の児童にも適切である。
8	・「レットトライ」で他教科でも使える内容があり、興味をもって取り組みやすい。
9	・国語の教科書の学習内容と連携がとれる教材配置がされていて、既習内容の理解深化につながる。
10	・本書のような情報が絞られているものが適切であると考えられる。
11	・筆遣いを理解していない児童にとって分かりやすい内容である。
12	・教科書の中に、学習したことを実際にいかす場面が多く取り入れられている。そのため、学習内容の定着が図りやすい。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(書写)

光村図書

その教科書が適切である理由	
3. 書写の観点 ①毛筆と硬筆との関連をもたせるための工夫や配慮はなされているか。 ②適切に運筆する能力を育成するための工夫や配慮がなされているか。 ③日常の学習や生活に役立てる態度を育てるための工夫や配慮がなされているか。	
1	・水書版がついていてよい。(1年) ・3年では書写の道具の準備の仕方が見開きで見やすい。 ・QRコードで動画が見られるのがよい。
2	・漢字の組み立てを意識させている。 ・毛筆の導入にキャラクターを上手に使って、筆の動かし方(操作仕方)や力の抜き差しの具合が分かりやすく説明されている。 ・6年生には、書写ブックが入っていて、日常で使う筆記用具の紹介もされている。
3	・日常の生活に役立てられるページがあつてよい。(生活科、算数の式など) ・ページの中に、QRコードがついており、動画で活動の仕方を確認できたり、調べ学習的なページとリンクしていたりして、主体的に取り組める。
4	・毛筆と硬筆との関連をもたせるため工夫や配慮がなされていて、運筆する能力を育成するための工夫がある。文字を書く姿勢や鉛筆の持ち方など写真が・載っていて良い。中身がわかりやすく練習にも意欲が出る構成になっている。
5	・日常の学習や生活に役立てる態度を育てるための工夫や配慮がなされている。
6	・余計な情報が少なく、シンプルである。
7	・量が適切である。 ・手本の字が大きくて見やすい。 ・他の教科の学習に生かせる内容が多い。
8	・字形が整っているものと整っていないものの両方を提示し、書くときにどこに気をつけたらいいかを視覚的に捉えやすくしている。
9	・学校生活に合った題材である。 ・見本の大きさが大きめで良い。 ・「書写ブック」は、1～6年でまとめられ、最終学年で有効に活用できる。 ・単元内容が漢字の部分に着目して分けられているため分かりやすい。
10	・情報が整理されていて、見やすい。適切に運筆することを意識できるような配置になっている。振り返りしやすいように、興味を持って取り組める。
11	・毛筆と硬筆の関連を持たせる配慮がされている。 ・国語の教科書と同じ出版社の方が、表記に統一感があり、使いやすい。 ・内容が精選されていて、見やすい。 ・文字を練習する場所が多く、手本を見ながら文字が書ける。
12	・子どもの筆運びの能力を考えて、線なぞり～ひらがなへと段階を追って分かりやすく無理なく進んでいる。 ・運筆のイラスト写真がわかりやすい。 ・ポイントが絞られて、分かりやすい。シンプルで良い。
13	・運筆能力の育成や日常の学習に役立つ内容である。見やすく工夫されている為、適切である。
14	・毛筆と硬筆がバランスよく組み込まれ、段階を追って学習を深めることができる。 ・一つ一つの文字に番号や色分けをして、どのように運筆したらよいかははっきりと分かる。
15	・一つの題材ごとに筆の使い方がわかりやすく詳しく説明されている。 ・硬筆の漢字は部首ごとに分けるなど工夫されており、学習の幅を広げやすい。
16	・運筆能力を高めるための手本の文字が選ばれ配置されている。日常の生活にやく立つ文字が選択されて扱いやすい教科書になっている。 ・筆や鉛筆の持ち方の説明が分かりやすい。 ・運筆の説明がわかりやすい。
17	・筆使いの流れが分かりやすい。
18	・運筆する能力を育成する手立てが、丁寧でスモールステップをふんでいる。
19	・中学年では、硬筆による書写の能力の基礎を養うことで、毛筆の指導でも基礎力が身につくように工夫されている。
20	・国語の教科書と連動しているので使いやすい。毛筆の筆の運び方が大きく写真で載っていてわかりやすい。 ・筆順の解説がわかりやすい。
21	・低学年に水書用紙が添付されている。 ・とめ、はね、はらいについて分かりやすい説明がある。
22	・教科書の手本が見開きでポイントとともにまとまっているので、扱いやすい。良い見本と悪い(不十分な)見本とを提示して比べているので学びやすい。
23	・分量が少なく、内容が精選されている。毛筆と硬筆の練習がセットになっているので、普段の硬筆を使つての学習に生かしやすい。
24	・手本の書体が筆遣いに近く、毛筆と硬筆との関連をもたせるための工夫や配慮がなされている。 ・情報量が多すぎず、ポイントが絞られていて、見やすい。

25	・結び、画の方向、筆順と字形と毛筆と硬筆で書くパターンがリンクしている。 ・色分けや順序がシンプルでわかりやすい。 ・姿勢や持ち方を視覚的に示しているので、わかりやすい。国語の学習に役立たせる工夫がある。
26	・書く時の姿勢が分かりやすく示されている。 ・文字が大きく、見やすい。 ・QRコードで動画を簡単に見ることができるため、より分かりやすく指導できる。
27	・教科書と連動している題材が多い。 ・「点・画の種類」筆圧が数字で表されており、分かりやすい。 ・授業の際に手本を横に置きやすい。 ・6年の教科書に、これまでのまとめが分かりやすく書かれている。
28	・文字の書き方、文章の書き方などの注意点が、分かりやすく端的に表現されている。そのため、児童が学習において何を気をつければいいのか、どこを意識すればいいのかを理解しやすい。
29	・「たしかめようシール」が、児童の意欲を誘うだけでなく、毛筆のポイント(始筆・送筆・終筆など)をしっかり意識できるようなイラストになっている。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・見開きで見やすいので、児童が扱いやすい。
2	・ポスターを書く単元があり、自分達の学校の紹介ができるようになっている。
3	・学習に取り組むに当たって、見開き2ページにすっきりとおさまっており、見やすくわかりやすい。 ・筆順ごとに色分けがされ、視覚的に捉えやすい。
4	・イラストがあり児童も親しみやすく、なぞり書きなど練習できるページがあって本校の児童の実態にあっている。
5	・本校の児童の実態から見て適切である。
6	・行間が広く読みやすい。
7	・本校の児童の実態からも量が適切である。 ・6年についている「書写ブック」が活用できそうである。
8	・忘れもののゼロ作戦が良い。
9	・情報が整理されていて、児童がめあてを持って取り組みやすい。お手本の毛筆の線が力強く、字形が整っていて、児童が運筆を学びやすい。自分の運筆を振り返りしやすいようにシールがついていて、本校児童が興味を持って取り組める。
10	・学習のまとめ、ふり返りがわかりやすい。
11	・絵や説明がシンプルで多すぎず、必要な分量が適切である。 ・シール等の補助教材が工夫されている。 ・見やすいので、取り組みやすい。
12	・ゆっくり丁寧に文字を書かせたい本校の児童にとって、見やすく工夫された本書は適切である。
13	・各ページ、色分けがきちんとされていて分かりやすく、単元毎に見出しが色分けされていて、興味を強くもつと考えられる。
14	・点画や字形など、折れやはらいをわけてあり、一つずつ丁寧に学ぶことができる。
15	・練習の順序が無理なく学習を進められるようになっていて、本校の児童の実態から最も適切である。 ・子ども達が取り組みやすい字が選ばれている。
16	・細かい説明の仕方が児童に適している。 ・線をなぞる学習にすすんで取り組めるような挿絵が使われている。
17	・内容量が適切であり、無理なく学習に取り組める。スモールステップの学習で児童が主体的に取り組める。動画が見られてよい。
18	・課題の分量が、本校の児童にちょうど良いと考える。
19	・写真で解説しているのでわかりやすい。
20	・内容が精選されているため児童が取り組みやすい。
21	・各回の見本、学ぶポイントが見やすい。
22	・全体的にすっきりとした構成になっていて、複雑さに戸惑うことが回避でき、児童にやさしい作りになっている。
23	・本校の児童にとって、色も多すぎず、シンプルにまとめられていて分かりやすい。
24	・視覚的にわかりやすくシンプルにまとまっている本書は安心して集中して取り組むことにつながる。
25	・分量がちょうど良い。
26	・説明が簡潔であり、見てわかることが多い。 ・キャラクターの説明が分かりやすい
27	・授業の中で確認した場所を、最後に「できたかな」でもう一度確認することができる。 ・自分の文字とお手本の文字が比較しやすいようなレイアウトがされており、有効的である。
28	・全体的に見やすい文字書体と構成になっている。要点がわかりやすく記載されている。 ・教科書の大きさが扱いやすい。お手本として机に置くのにもちょうどよいサイズになっている。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(書写)

日本文教出版

その教科書が適切である理由	
3. 書写の観点 ①毛筆と硬筆との関連をもたせるための工夫や配慮はなされているか。 ②適切に運筆する能力を育成するための工夫や配慮がなされているか。 ③日常の学習や生活に役立てる態度を育てるための工夫や配慮がなされているか。	
1	・「水書きシート」がついていてよい。(1・2年) ・表紙のデザインがよい。 ・書写の道具の準備の仕方が見開きで見やすい。
2	・写真による解説が分かりやすい。 ・「いかす」「考える」が多く、学びを深められる。
3	・字が大きくて見やすい。
4	・毛筆の片付けの仕方があり、学習活動に役立つ。
5	・左ページにお手本、右にポイントという形がほぼ統一されており、見開き1ページでその時間の授業の学習内容がまとまっている。
6	・学習に取り組む前の運動や、鉛筆の持ち方や手の置き方が実寸大イラストによって明確に示されている。 ・低学年にとって、視覚でめあてや注意点を捉えることができることは、有効的である。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・見開きで見やすいので、児童が扱いやすい。
2	・提案文・手紙の書き方など、「書くこと」についての提示がある。
3	・筆の動きが分かりやすい。
4	・振り仮名が全てに振ってある。
5	・写真やイラストが多く、分かりやすい。
6	・視覚で捉えることに対して工夫がされている。全学年、児童が混乱しない範囲の情報量になるよう精選されている。

令和2年度使用小学校用教科用図書調査書まとめ

小学校 社会 (種目:社会)

※各学校が各観点に沿って、当てはまると思われる発行者に○をつけたところに「1」の数字が記入されています。学校順は無作為に並べてあります。

調査 研究 の 観点	1.内容と構成						2.分量・装丁・表記等						3.社会の観点						4.本校の児童の実態や地域等の特性との関連					
	東書	教出	日文				東書	教出	日文				東書	教出	日文				東書	教出	日文			
1		1	1					1	1					1	1				1	1				
2	1	1					1	1					1	1					1	1				
3		1						1						1					1					
4		1						1						1					1					
5	1	1					1						1	1					1					
6		1						1					1	1					1	1				
7		1							1					1					1	1				
8		1						1						1					1	1				
9		1						1						1					1					
10		1						1						1					1					
11	1	1					1						1	1	1				1					
12		1						1						1					1					
13		1						1						1					1					
14	1	1						1						1	1				1	1				
15	1	1						1						1					1	1				
16	1							1						1					1					
17	1	1						1						1					1					
18		1						1						1					1					
19	1	1						1						1					1					
20		1	1					1		1				1	1				1	1	1			
21	1							1						1					1					
22	1	1	1					1		1				1					1					
23		1							1					1					1					
24	1	1	1					1		1				1					1					
25	1	1	1					1						1					1					
26	1	1	1					1		1				1	1	1			1	1	1			
27	1							1						1					1					
28			1					1						1		1			1		1			
29		1							1					1					1					
30	1	1	1					1		1				1	1	1			1					
31	1	1						1						1	1				1					
32		1												1					1					
33	1							1						1					1					
34		1							1					1					1					
35	1													1					1					
	18	29	8					19	25	8				16	31	6			13	29	3			

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(社会)

東京書籍

その教科書が適切である理由	
3. 社会の観点 ①社会的事象に関する基礎的な知識や技能などを習得させるための工夫や配慮がなされているか。 ②社会的事象について児童が多面的・多角的に考えられるような工夫や配慮がなされているか。 ③学習の問題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫や配慮がなされているか	
1	・資料がわかりやすく、読みやすい。
2	・学習の見通しがつけやすい構成になっており、児童が自ら学習問題をつかみ、調べたり、まとめたりできる。
3	・掲載されている資料が豊富で分かりやすい。本文の文字が大きく見やすい。5、6年は2冊に分かれているので軽い。所々に年表があるので時代を捉えやすい。
4	・社会的事象について客観的に記述されている。また名称についても諸外国に配慮した中立的な表現がなされている。
5	・国際情勢の内容が詳しく書かれており、資料や写真のバランスもとれている。
6	・日本の国土の特徴がイラストがあり見やすい。つかむ、調べる、まとめるの三段階で分かりやすい。 ・子どもの説明がよい。 ・子どもが教科書ひとつで多角的な視野から考えられるようになっている。
7	・まとめのページが、様々な手法でまとめられるようになっており、個性が出せる。
8	・教科書に掲載されている資料が、副読本として使用する資料と同程度のものがあり、資料が充実している。 また、資料がページの上部、左右に分かれており、どこを見ればいいのか分かりやすくなっている。 ・QRコードを読み取って使うことで、学習に気が向かないような児童の興味、関心を向けるのに適している。 また、まとめの学習としても使用頻度が高くなると思われる。
9	・文章の量が適当で、写真も多くわかりやすい。 ・内容についてもわかりやすい言語でまとまっている。 ・文字の大きさが適当で読みやすい。
10	・イラストや写真などがわかりやすい。
11	・選ばれている写真が大きく、そのまま中心資料として扱える。 ・全単元を通して、人々の営みやかわりを感じられるようになっている。
12	・重要な語句を「ことば」として明示し、知識を獲得しやすい工夫がなされている。 ・問題解決的な学習を進めていくために、「つかむ」「調べる」「まとめる」「ひろげる・いかす」という構成になっておりその時間にどの活動に取り組んでいるのか捉えやすい。 ・マークによって社会的事象の見方である空間・時間・相互関係の3つの視点を明示しており、その学習でどのような視点で考えれば良いかが明確になっている。 ・3年生で生活科との関連を明示している。
13	・「見方・考え方」の囲みから、どんな視点で学習を進めていけばいいのか分かりやすい。 ・学習の主となる内容の記述が見やすく、学びやすい作りになっている。
14	・単元の構成がわかりやすく、6年生の歴史に関しては特に時代の流れを児童が理解しやすいことに優れている。
15	・書き込みをできるページが多く、学習のまとめに使うなど、学習の問題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫や配慮がなされている。また、上下に分かれており軽い。
16	・6年歴史の「まとめる」に見られるように児童が様々な意見を出しやすくなるような工夫がられる。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・親近感のわくキャラクターが活用されており、本校の児童にとって楽しく学ぶことができる。
2	・分かりやすい学習の手引きで流れを確認し、自分から進んで学習に取り組むことができる。
3	・5、6年生については適切である。
4	・内容としても諸外国に対して公平公正に取り扱っているので、児童にも安心して教えることができる。
5	・国際情勢や歴史の流れが分かりやすく記述されており、本校の児童にとって理解しやすい内容となっている。 ・分冊になっているので、児童にとって学習内容を把握しやすい。
6	・課題に対して「つかむ」「調べる」「まとめる」というボックスに分かれており、先生にとっても児童にとっても教科書を開いたときに視覚的にわかりやすく、見やすい。
7	・領域別に分冊になっているため、児童の実態に合わせて、学習内容を組み合わせて使える。
8	・分冊になっているので使いやすい。
9	・ドラえもんなどのキャラクターつかわれていて、親しみやすい。 ・上下巻にわかれている学年もあり、持ち運びしやすい。
10	・文章よりも、視覚的教材があり、理解しやすい。 ・身近である地域のことが具体的に紹介されていて、児童にとって興味深く学習ができる。
11	・6年「日本遺産を調べよう」では、1ページを使って鎌倉市にある歴史的遺産がとりあげられている。 ・6年「武士の世の中へ」では、鎌倉街道の地図が紹介され、藤沢の地名が出てくる。
12	・情報量が多すぎず、単元ごとのめあてが明確なので学習の見通しをもやすい。 ・どの単元の、どのページも1時間で児童が学びやすい分量と見やすい写真や資料構成になっている。
13	・本校の児童にとって、まとめをノートだけでなく、教科書にも書かせることで、学習したことが定着しやすいと思われる。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(社会)

教育出版

その教科書が適切である理由	
3. 社会の観点 ①社会的事象に関する基礎的な知識や技能などを習得させるための工夫や配慮がなされているか。 ②社会的事象について児童が多面的・多角的に考えられるような工夫や配慮がなされているか。 ③学習の問題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫や配慮がなされているか	
1	・一単位時間の中で児童がすべき活動が明示されている。 ・問題解決的な学習の進め方がわかる教科書である。
2	・社会科の見方や考え方、学習の進め方が、イラスト・図でとてもわかりやすく紹介されている。 ・まとめのページが授業の中で活用しやすく、各ページの情報が時事的で良い。
3	・文字と資料のバランスが良い。
4	・社会的事象について客観的に記述されている。また名称についても諸外国に配慮した中立的な表現がなされている。
5	・神奈川県や藤沢市のことが学びやすく、神奈川県・藤沢市を基盤に多面的・多角的な学びができそう。また、知識や技能を習得させるのにも適している。
6	・それぞれの単元、学習において、「何を学び・どのように学び・何ができるようになるのか・次への課題」が簡潔に記載されていて、①の身に付けるべき知識・技能が明確で、③の学習問題の追究・解決するための工夫がとてもよくなされていると考える。
7	・単元に適した資料や写真が使われていて、効果的である。
8	・目次に「選択」と書かれていてわかりやすい。 ・絵が細かくてわかりやすい。 ・字体が見やすい。(丸ゴシック) ・「つかむ」「調べる」「まとめる」「つなげる」という学習の流れが分かりやすい。 ・6年の政治から歴史への流れがよい。「歴史を学ぶ意味を考えよう」というページが大切である。
9	・巻頭に学習の進め方のガイダンスがあり、問題解決学習の道筋が示されており、学習に取り組みやすい。 ・当時の様子を表す写真が大きく掲示されており、庶民の生活を想像しやすい資料となっている。
10	・図表が見やすく、分量がちょうどよい。
11	・6年生の教科書が一冊にまとまっていてよい。6年生の学習は、歴史・政治・国際等幅広いが、それらはそれぞれの領域に関連性がある。一冊にまとまっていることで、児童が一つの社会的事象を歴史的、政治的、国際的な視点で振り返ったり、捉え直したりすることができると思われる。また、他学年の教科書においても、社会的事象を多面的・多角的に考えられるような工夫があり、適当であると思われる。
12	・まとめのページが、表になっており、まとめやすい。また、毎回なのでパターン化しているのでわかりやすい。
13	・資料、文、表、グラフなど、資料が多く、多方面から分析できる。 ・対話の表記(～さんの話)が、顔写真つきで想像がしやすい。 ・用語の解説が多い。
14	・神奈川県の教材が取り上げられている。 ・説明がわかりやすい。 ・日本全国まんべんなく、取り上げている。
15	・学び方の形が明確に示されている。
16	・5年生の領土に関する単元で、領土問題に関することが丁寧に記述されている。表現が適切であり、誤解を招くことが少ないと考えられる。 ・3年生の地域の安全の単元で、防災マップについて扱っている。日常生活と密接なものであり、総合的な学習の時間との関連もはかれる。また、生活科や他教科との関わりについても明記されている。 ・図や表が効果的に使用されていて、思考を深めることにつながると考えられる。
17	・データや資料が多く記載されている。 ・資料が多いことでより詳しい話を児童にすることができ、授業内容を深めることができる。また児童が主体的に考えるきっかけを与えられる。 ・児童が考えるための具体的手立てが多く書かれているため、児童が主体的に学びを深めていける。
18	・社会的事象が多面的・多角的に乗せられる。子どもたちにとって身近である地域のことが事例に挙げられていて興味をもって学習を進めることができる。 ・社会的事象についての比較がしやすい資料になっている。 ・活動の流れが書かれており、見通しがつきやすい。
19	・事実が客観的に記述されており、多面的、多角的に考えることができる。 ・学習問題を円滑にみんなで考えていくような工夫がされている。 ・資料が見やすく、課題設定からまとめまでの流れが子どもの思考に即している。
20	・戦争の記述が難しくない。また、いろいろな考え方に配慮のある記述。一方的な押しつけが少ない。一般的な歴史観に合っている。
21	・記述する欄が設けられており、書くことが苦手な児童も、学習のまとめにおいて、書くことに取り組みやすいつくりになっている。

22	・各授業での問い、キーワードが明確でわかりやすい。 ・図・表・資料などから話し合い活動の流れが作りやすい。身近な題材から深く、広く学べる流れになっている。 ・「～さんの話」が多くあり、文から内容を読み取る力につながる。 ・神奈川県関係の事柄が多く取り上げられている。(4年)
23	・重要な語句を「キーワード」として明示している。また単元の終わりにキーワードをもとに学習活動を振り返り、まとめられるよう配慮している。 ・全体的な構成が「つかむ」「調べる」「まとめる」「ひろげる・つなげる」という流れになっている。 ・授業のはじめの「問い」から授業の終わりの「次につなげよう」までが1つの流れとなっており、自然なつながりを持って学習できるよう工夫している。 ・防災意識を高めるために、地震、津波、噴火、雪害などの様々な災害について扱われている。 - また防災について自分事として考えられるような活動も例示されている。 ・3年生で生活科との関連を明示している。
24	・単元の最後にまとめ方や振り返り方の例が載っていて、学んだことをさらに追求したり、自分なりにまとめたりしやすい。
25	・課題を解決していく上で必要となる技能が、教科書を使用していく中で意識的に取り入れられるようになっている。 ・現代の社会的課題について多角的に考えられるような資料が充実しており、追求の見通しを持ちやすい内容となっている。
26	・単元ごとに「まとめ」のページがあり、最後に復習をしながら、社会的事象に関する基礎的な知識や技能などを習得させるための工夫や配慮がなされている。 ・「次につなげよう」の項目があり、社会的事象について児童が多面的・多角的に考えられるような工夫や配慮がなされており、次時の見通しが持てる。
27	・「学びのてびき」に単元ごとのポイントがわかりやすく示されている。 ・5年国土の学習において周辺国の主張も示されていることで、多面的・多角的に考えることができる。
28	・環境や地域の暮らしを守る具体的な取り組みがよく取材されており、子どもの関心や理解が得やすい。 ・歴史の各年代の場面がわかりやすく絵で示されている。
29	・見開きで分かりやすくまとまっている。 ・キーワードや基礎的な知識が太字になっていて、授業のポイントが分かりやすい。
30	・毎時間「問い」と「次につなげよう」が明示されているため、問題解決的な学び方を意識した展開がしやすい。
31	・児童にとってわかりやすい言葉で学習内容が記載されており、見やすい大きさの写真や適切なイラストが使用されているなど、基礎的な知識を習得するための工夫が見られる。 ・「この時間の問い」コーナーが設定されており、児童なりに選択、判断したり、考えあつたりする活動を通して学習が深められるようになっている。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・藤沢市に関する教材が取り上げられている。〔ハヶ岳野外体験教室のある野辺山原(5年)、地域に学校をひらく(4年)〕
2	・読みやすく理解しやすいので、児童の学力に合っている。 ・資料が多く視覚的にもわかりやすいので学習に参加しやすく、理解や思考を促しやすい。
3	・これまで採択されてきた教科書であり、使い方等になれている。また、内容としても諸外国に対して公平公正に取り扱っているため、児童にも安心して教えることができる。
4	・身近な神奈川県や藤沢市を取り扱っており、社会的関心が広がりそうである。また、国土に関しては、日本だけの主張で終わらず、ロシア連邦や韓国などの諸外国の主張も同じ視点で扱おうとしている。そのため、外国籍の児童の指導に関しても偏った指導にならずによい。
5	・神奈川県を取り扱った内容や、5年生で訪れるハヶ岳の地域を取り扱った内容が含まれることから、本校の児童にとって、身近に感じながら学習を進めることができるため適切であると考え。
6	・文字も大きく、色分けされており見やすい。
7	・箱根のことがよく載っている。 ・神奈川県の情報が多い。 ・地域の偉人、先人のことが載っている。
8	・総合的によい。
9	・3・4年生の各単元では、取り扱っている地域が神奈川県であり、本校の児童にとって身近である。そのため、藤沢市との関連を考えたり、同じ県内でも多様な地域や特色があることを知ったりすることができてよい。
10	・寄せ木細工が取り扱われており、地域の伝統工芸品の学習になる。
11	・見開きページが大きく、見やすい。 ・神奈川の伝統工芸について、ふれている。
12	・3・4年生で、神奈川県の事例が豊富である。本市ゆかりの小笠原東陽が取り上げられている。
13	・4年生の地域の先人の単元で小笠原東陽が記載されている。藤沢市の先人であり、地域教材として活用に適している。 ・5年生の高地の単元で、南牧村が扱われている。ハヶ岳野外体験教室に行く藤沢市の小学生にとっては身近な存在であり、自分事として捉えることができると考える。
14	・3年生で神奈川県を扱っていることが大きい。藤沢市ではないにせよ、自分たちが住んでいる県を見て学習していくことは、4年生の学習にもつながりやすい。 ・データや資料が多く掲載されており、児童の学ぶ気持ちが高まる印象を受ける。
15	・絵や写真、フォントが見やすく理解しやすい。 ・横浜の内容が載っており、神奈川県についても書かれているため身近に感じる。
16	・選ばれている写真が大きく、そのまま中心資料として扱える。 ・全単元を通して、人々の営みやかわりを感じられるようになっている。 ・校外学習と関連した地域が取り上げられているため、授業で取り上げやすい。
17	・見やすく、わかりやすい。児童が資料に興味を持ちやすくてきている。 ・児童の実態に合っている。
18	・歴史について初めて学ぶ際に、一般的な歴史観に合っている。
19	・写真やイラスト、表などが効果的に使われ、見やすくなっている。
20	・神奈川のことを学ぶ具体例が多い。(4年) ・写真が多く理解の助けになる。
21	・4年「先人のほたらき」では、本市に所以のある小笠原東陽についての記載がある。 ・4年「伝統工芸」では、本県の寄せ木細工が扱われており、職人の思いにもふれることができる。 ・5年「高い土地のくらし」では、長野県南牧村を扱っている。野外体験教室で訪れる場所なので、子どもたちの意欲につながる。 ・3年生で横浜を事例として扱っている。
22	・中学年の教科書では横浜市の内容が扱われていて、神奈川県、藤沢市が教科書掲載の地図にのっており、児童が学習する際に自分の身近な事柄として興味をもって学習できる。5年生の教科書では「野辺山」が扱われていて、藤沢市野外体験教室と関連づけることができ、適切である。
23	・資料と本文が区別しやすく、見やすい紙面となっている。 ・本校の児童にとって難しすぎず、しかし内容が充実している。
24	・神奈川県や関東圏を扱っているページがあり、身近な話題で子どもたちにとって分かりやすい。 ・本校の児童にとって、表やグラフが適切な量であり、絵もあるので見やすく分かりやすい。
25	・3年「わたしたちの町と市」で神奈川県が取り上げられていることは児童にとって親しみやすい。 ・5年「気候と地形の特色」で取り上げられている野辺山も藤沢の児童にとってなじみのあるところなので、興味を持って学習に取り組むことができる。
26	・比較的身近な横浜市を取り入れていて、扱いやすい(中学年) ・京浜工業地帯を取り上げていて扱いやすい。

27	・地域に関連のある身近な単元が丁寧にまとめている。 ・選択教材が充実している。
28	・身近な横浜市の事例が多く取り上げられており、子どもたちにも理解しやすい。(3年)
29	・教材として、身近な横浜市が取り上げられている。本校の児童にとって興味・関心を持たせやすい。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(社会)

日本文教出版

その教科書が適切である理由	
3. 社会の観点 ①社会的事象に関する基礎的な知識や技能などを習得させるための工夫や配慮がなされているか。 ②社会的事象について児童が多面的・多角的に考えられるような工夫や配慮がなされているか。 ③学習の問題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫や配慮がなされているか	
1	・絵や写真の資料が大きく、資料から当時の様子を読み取ることが容易にできる。
2	・重要な語句を「キーワード」として明示し、解説も入れることで知識を獲得しやすい。 ・問題解決的な学習を進めていくために「見つける」「調べる」「話し合う」「まとめる」「つたえる」という構成になっており、言語活動を重視した構成になっている。 ・発展的な資料や児童がさらに考えたいと思える問題を提示することで、学びの追求を促すよう工夫している。 ・過去の自然災害の資料を多く載せており、防災に取り組む人々の取り組みが紹介されている。 災害とその対応を学ぶことで防災意識が高まるよう工夫されている。
3	・特に6年生の教科書において、史料が豊富に提示されており、地図と史料を関連させやすい構成になっている。
4	・写真やイラストのセンスがよく、社会的事象に関する基礎的な知識や技能などを習得させるための工夫や配慮がなされているため、分かりやすい。
5	・グラフや資料が充実しており、多面的・多角的に考えられる工夫がある。
6	・巻頭に学び方コーナーが設けられているため、年度当初のオリエンテーション等で学習の方法を教える際、活用しやすい。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・3年「海の安全を守る人々」の学習では、海上保安庁を扱っている。本市江の島にも施設ができたことから児童に周知させるには良い資料となる。 ・3年「うつりかわる市とくらし」では、本市藤澤宿などに残る蔵造の家屋の説明がある。 ・4年「先人のはたらき」では二宮尊徳が取り扱われている。(神奈川県小田原市)
2	・具体的な資料の提示が多く、理解に時間がかかる児童にとっても学習意欲の高まりが期待できる内容である。また考えを深めるためにも適している。
3	・身近な小田原市の「電力の地産地消の取り組み」が紹介されており、発展教材として活用しやすい。(5年)

令和2年度使用小学校用教科用図書調査書まとめ

小学校 社会（種目：地図）

※各学校が各観点に沿って、当てはまらと思われる発行者に○をつけたところに「1」の数字が記入されています。学校順は無作為に並べてあります。

調査研究の観点	1.内容と構成					2.分量・装丁・表記等					3.地図の観点										4.本校の児童の実態や地域等の特性との関連				
	東書	帝国				東書	帝国				東書	帝国				東書	帝国				東書	帝国			
1	1	1				1	1				1	1				1	1				1	1			
2		1					1					1					1					1			
3		1					1					1					1				1				
4	1	1				1	1				1	1				1	1				1				
5		1					1					1					1					1			
6	1	1				1	1				1	1				1	1				1	1			
7		1					1				1	1				1	1				1	1			
8	1					1					1	1				1	1				1	1			
9	1					1					1	1				1	1				1	1			
10		1					1					1					1				1	1			
11	1					1						1				1					1				
12	1	1				1	1				1	1				1	1				1	1			
13	1					1					1	1				1	1				1	1			
14	1	1				1	1				1	1				1	1				1	1			
15		1					1					1					1					1			
16		1					1					1				1	1				1	1			
17		1				1						1				1	1					1			
18	1					1	1				1	1				1	1				1	1			
19	1					1						1				1					1				
20	1	1				1	1				1	1				1	1				1	1			
21	1						1					1				1						1			
22		1					1					1					1					1			
23		1					1					1					1				1				
24		1					1					1					1					1			
25	1	1					1					1				1	1				1	1			
26		1					1					1					1					1			
27	1						1					1				1					1				
28	1	1				1	1					1				1	1				1	1			
29	1	1				1	1					1				1	1				1	1			
30	1	1				1	1					1				1	1				1	1			
31												1				1	1				1	1			
32	1	1				1	1					1				1	1				1	1			
33	1					1						1				1					1				
34	1	1				1	1					1				1	1				1	1			
35		1					1					1				1	1				1	1			
	21	25				19	28				24	29				22	21								

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(地図)

東京書籍

その教科書が適切である理由	
3. 地図の観点 ①一般図・拡大図・主題図・索引などは適切に配列されているか。 ②統計、各種の資料は、最新のデータを使うなど信頼性があり、児童の発達の段階に即したものが適切に取り上げられているか。 ③児童が自主的に学習に取り組み、読み取る技能を身に付けるための工夫や配慮がなされているか。	
1	・最初のページが世界や日本についてのイメージを想起させ、主体的に学びたいような地図である。
2	・日本地図の情報量が十分であり、見開き2ページ目にすぐ全国の地名がわかるよう装丁されているのが大変使いやすい。 ・大都市部はより細かな地図情報もあり、資料活用の授業でも使いやすい。 ・領土・領海の記載も歴史的、客観的事実に即した表現になっており、無用な偏見の基とならない配慮が見られる。
3	・地図の中に多くの記号があり学習しやすい。地図以外の資料も豊富にある。
4	・色使いがはっきりしていて、児童の発達に即した内容が多く見られる。
5	・特産品の絵や文字情報など情報が多く、調べ学習に適している。
6	・見開きで日本地図がすぐわかり見やすい。(場所の特定など)
7	・「市を見わたしてみよう」で、自分の地域(箱根)の様子がよくわかる。 ・土地の高さが色わけされていてわかりやすい。 ・地図記号一覧がわかりやすい。 ・情報が多い。(川や山の名前、地名)
8	・情報量が多い。 ・関連する資料が多く、調べ学習の幅がひろがる。
9	・統計資料が多く見やすい。
10	・写真や図が見やすくて良い。
11	・住宅地と商業地で色分けされていて、繁華街がわかりやすい。 ・地方ごとに拡大図で色を変えていて、土地の様子と土地の利用がわかりやすい。 ・工業製品が詳しくイラスト化されているので、何を作っているのかがわかりやすい。 ・輸出入をまとめて円グラフにしているため、割合がわかりやすく、また貿易品を27項目と細かく表示している。 ・当時の世界情勢と日本の歴史との関係がわかる資料があり、学習に活用できる。
12	・日本地図、世界地図全般で、標高が色で表されていて、山脈による国境の理解がしやすい。 ・「まちを上からながめてみよう」が絵で見やすく、3年生の地図学習の導入に適している。
13	・地図に関する情報量が多い。地名の数は学習において重要であると考える。 ・統計やデータについては大きな差異はないが、等高線による色の違いがはっきり出ているため見やすく工夫されている。
14	・キャラクターがあり、親しみやすいため。 ・資料が見やすく、挿絵なども子どもたちにとって興味をもてる内容となっている。調べ学習をするにも資料がわかりやすい。 ・資料による読み取りがしやすく、調べ学習やまとめ学習に役立つ。
15	・地図以外のページにも工夫がされていて、日本や世界の地理に興味を広げる可能性がたくさんもてそう。
16	・建物の高さ比べや湖の大きさ、山の高さなどが写真で載っていて、視覚的にわかりやすい。土地の高さが立体的に示されていて見やすい。 ・拡大図の範囲がわかりやすく示されている。 ・“地方”がページの端に入ったことで、探しやすくなった。 ・統計のページの字が大きく見やすい。
17	・資料図に写真やイラストを多く使っていて、視覚的に情報が得やすく、児童にとって分かりやすい。 ・都道府県の形の特徴と情報が関連して提示されているので、楽しみながら学習を進めることができる。 ・世界地図では大陸ごとに1ページにまとまっていてとても見やすい。 ・領土について、東西南北の端にある島が写真で掲載されている。さらに細かな説明もある。 ・地図上に表示してある情報力が多く、学年が進むにつれて活用の幅が広がる。
18	・地図の見方などの基本が分かりやすく、地図帳を活用するための技能が身につく。 ・世界地図や日本地図のイラストの上に、その国、地方の特色を示す絵がのったページが巻頭にあり、子どもたちにも親しみやすい。 ・歴史や世界遺産に関するページが充実しており、6年の歴史指導時使いやすい。
19	・統計資料がわかりやすく示され、児童にとって親しみやすい。自主的な調べ学習を促す上で有効である。また歴史に関する資料が充実していて、6年生でも活用できる。
20	・とても見易い。3年から始まる事を想定してか、イラストや大きい文字が入ったページが多い。多くのページで小学生に課題を吹き出して投げかけているので、児童が意欲的に取り組めるよう工夫されている。

21	・日本の産業や貿易、歴史の事について児童の発達の段階に即したものが適切に取り上げられており、1つの地図帳から色々な情報を得ることができる。 ・地図上にイラストが多く分かりやすく写真もきれいで、児童が自主的に学習に取り組み、読み取る技能を身に付けるための工夫や配慮がなされている。
22	・日本の歴史(世界とのかかわり)では、児童が興味をもち、学びたくなるような内容が取り入れられている。
23	・資料が充実している ・吹き出し等を使って見るという目的を明確化している
24	・一般図、拡大図、主題図、索引が、順序よく配置されており見やすい構成になっている。 ・地図の中に具体的に地形・交通・施設などが細かく記載されており、学年に応じて使い分けられる。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・「市の見方」というページで近隣の市(小田原市)の様子が扱われている。
2	・神奈川県が地図が大きく表示されている。藤沢地域を流れている引地川、境川の表記がある。
3	・光沢を押さえた落ち着いた色使いで情報が読み取りやすく、全国の地方ごとに見開きで拡大されたページが多くわかりやすい。 ・歴史の観点から世界との関わりにふれたページがあり、中学の学習に発展的につながる資料集・地図帳である。
4	・世界遺産のマークなど、5・6年生にとっては興味を引くような工夫があり適切である。
5	・色使いがはっきりしていて、本校の児童の実態に即した内容が多く見られる。
6	・本校児童は学習意欲があり、様々な情報が多く含まれているのがよい。
7	・神奈川県が載っているページにおいて、情報量が多く、本校の児童の実態を考えると、多い情報量の中から必要な情報を取捨選択する能力に優れていると考える。
8	・文字が大きく、色分けされていて、読みやすい。
9	・地図の中に具体的なマーク(子どもの興味をひく世界遺産など)の記載が多く、どの児童にもイメージしやすい内容になっている。
10	・本校の児童の実態に合っていて、分かりやすい。
11	・「まちを上からながめてみよう」のページで小田原が使われていて、藤沢の小学生にも身近な存在であると考ええる。
12	・多様なことに関心を持つ児童が多いので、データ量が多いほうが学習に役立てやすい。 ・社会に限らず他教科でも使用しやすそうである。
13	・地図帳を見てみたくなるような、色使いと資料の載せ方をしている。冒頭のページが冒険感があってよい。 ・初めて社会科にふれる子どもたちにとって、絵や図が見やすく使いやすい。
14	・地名がすっきりと表されている点など、様々な児童がいる中で活用しやすい。
15	・子どもたちに関係する地域が詳しく示されている。 ・色が濃くはっきりしており、インクルーシブ教育に配慮がなされている。
16	・地図の中に、江の島や鎌倉大仏が記載されており、子どもたちにとって興味を持ちやすい。 ・江の島の地図にはセーリングも記載されていて、オリンピックを意識することができる。 ・また神奈川県内の情報もとても多く紹介されている。
17	・写真やイラストが見やすい。コラムや他教科と関連する情報が多くのついで、関心をもてる。 ・地図以外の資料集的働きもある。 ・文字だけでない資料提示が充実しており、ユニバーサルデザイン的にも使いやすい。
18	・イラストが豊富で、3年生からの学習でも地図に興味を持って取り組むことができる。キャラクターの問いかけもあり、主体的な学びができる。
19	・本校の児童にとって、目にぱっとイラストが入り、興味関心が高まりやすい。
20	・「市をみわたして」では県内でなじみのある小田原が取り上げられている。
21	・資料が充実している。 ・吹き出し等を使って見るという目的を明確化している。 ・本校の児童が興味を持って見たり、調べ学習に活用したりしやすい。
22	・イラストや写真などの資料が、児童の興味関心を持てるような配置になっている。 ・導入になる「地図学習」がコンパクトにまとめられており、イラストから地図への変化など、本校の児童にとって興味を持ちやすい流れになっている。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(地図)

帝国書院

その教科書が適切である理由	
3. 地図の観点 ①一般図・拡大図・主題図・索引などは適切に配列されているか。 ②統計、各種の資料は、最新のデータを使うなど信頼性があり、児童の発達の段階に即したものが適切に取り上げられているか。 ③児童が自主的に学習に取り組み、読み取る技能を身に付けるための工夫や配慮がなされているか。	
1	・地図帳の使い方を本書を使いながら学ぶことができる。 ・始めに「地図のやくそく」により地図帳の使い方のページが設けられている。索引の使い方を児童が自主的に学習できる。
2	・索引がページをめくる方にあるので分かりやすい。色彩が良く、見やすい。
3	・「広く見わたす地図」というページが、地図学習の導入期として、見やすく取り組みやすい。 ・QRコードでサイトにつながり、PC上で地図を見たり、クイズなどに取り組むといった項目があったりして、発展的な活動ができる。 ・資料編の中にある、気候や防災のページがわかりやすく活用し期待ができる。
4	・色使いがはっきりしていて、児童の発達に即した内容が多く見られる。
5	・充実した内容となっており、基本的な地図の装丁をなしている。
6	・最新のデータを採用しており、信頼がおける。
7	・世界地図の大陸別は見やすく、わかりやすい。
8	・農産物の生産ランキングが細かく、調べ学習に適している。 ・その土地の産業の様子がわかりやすい。 ・情報が少ないからこそ見つけやすい。 ・「地図マスターへの道」が各ページにあり、自分なりの課題を見つけやすい。
9	・全体を広く見渡すことができる地図となっている。地図のやくそく、地図の使い方など、図版を効果的に使い、誰にとっても理解しやすく手に取ってみたいくなるようなつくりになっている。 ・導入として使われる「広く見わたす地図」では、ポイントを絞ってマークを効果的に使っているので3年生でも分かりやすくなっている。
10	・県の形を何かにたとえているのが分かりやすい。
11	・文字の大きさ、配色、構成など、地図の各ページが子どもにとって見やすく、調べやすいよう配慮されている。また、統計や各種の資料のページのデータも最新のものが使われており、充実しているため、資料集としても授業で活用できる。
12	・最初に使い方のページがあることで指導しやすく、定着が図れる。
13	・配列が見やすい。色もはっきりしている。 ・広く見渡せる地図と詳細な地図があり、見やすい。 ・4年間を見通して作られている。
14	・地図が見やすい。細々としていない。 ・すべての県がもれなく載っている。また、資料集的なものが入っていないので見やすい。 ・使い方など丁寧に説明してある。
15	・QRコードや「地図マスター」をつかって自主的に学習できる。 ・「広く見渡す地図」で各都道府県の特徴や交通網をつかむことができる仕組みになっている。 ・産業に関する資料が多い。 ・統計に「暮らしと環境」という項目があり、各都道府県の生活の様子を調べることができる。
16	・愛知県中心部の地図があり、工業の単元で活用がしやすい。水産業と海流が同じ地図で表されていて、水産業の理解がしやすい。 ・簡易的な世界地図や日本地図があり、導入に適している。地図記号や方位などがワーク形式になっていて、興味を持たせやすく、かつ理解がしやすい。
17	・文字などがはっきりしていて、わかりやすい。 ・各資料の内容が充実している。 ・高地の説明で、八ヶ岳の南牧村が取り上げられている。
18	・データを使う信頼性や発達の段階に即している。 ・児童が読み取りやすく、見やすい工夫がなされている。
19	・「北方領土」の記載がある。 ・地名がすっきり表されている。
20	・しっかりした情報が掲載されており、どの学年の授業でも使いやすい。
21	・“地方”がページの端に入ったことで、探しやすくなった。 ・世界のページには写真が入り、各国の様子が分かりやすい。 ・高学年で、調べ物をするときに使いやすい。 ・索引、地図帳の使い方、方位磁石の使い方など丁寧にわかりやすい。
22	・都道府県の地図では、「広く見わたす地図」が掲載されており、地図の学習が始まる3年生にはとても見やすく、興味を持てるよう工夫されている。 ・世界地図では、主要な国の説明があり、児童が興味を持って地図を活用できるよう工夫されている。 ・領土について、東西南北の端にある島が写真で掲載されている。また領土問題について北方領土、竹島、尖閣諸島の写真と記載がある。 ・統計資料などの年度が新しく、児童が最新の情報を得ることができる。

23	・統計のデータが広範囲にわたり掲載され、中身も充実しているので、児童の興味関心にそった調べ学習が展開されることが期待できる。
24	・「地図マスターへの道」等、児童が自主的に学習に取り組み、読み取る技能を身に付けるための工夫や配慮がなされている。色もうすくて見やすい。
25	・日本で起きた災害について年表と照らし合わせて学ぶことができるように工夫されている。 ・「広く見わたす地図」では、文化、特産品が掲載されていて、児童にとって興味関心をもちやすく取り組みやすい工夫がされている。
26	・写真資料が、学習のねらいに合っていて、興味、関心をひきやすい。 ・日本の領土とそのまわりの様子が視覚的に捉えやすい。最新の状態が分かりやすい。
27	・地図帳の使い方がイラスト付きで示されており、分かりやすい
28	・「地図マスターへの道」コーナーにより、質問の答えを考えることで、自然と地図に親しみ理解を深めることに役立つ。索引には、色別に都道府県名や遺産の区別があり調べやすい工夫がされている。世界の統計では、「特に輸出・輸入額が多いものが、赤字で表記されており特徴をつかみやすい作りになっている。
29	・全体が見やすい地図となっている。導入部分から、地図のやくそく、地図帳の使い方、広く見わたす地図までが、ページごとに見やすい構成で項目立てもわかりやすい。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・児童が自ら学びたいというしかけが多くみられる。情報量がちょうどよく、見やすい。
2	・3年生から利用するので、図やイラストなどが見やすい。
3	・総合的に見て、必要最低限の情報が載っている。
4	・多くの児童にとって、「地図の字が見やすい」ということはとてもよい。本教科書は文字の大きさやフォント、配色などが見やすく、本校の児童にとって使いやすと思われる。
5	・児童にとって情報量が多すぎず、わかりやすい。また、こちらがどこを見てほしいか指示しやすい。また、絵が見やすい。
6	・本校の児童にとって各内容の分量とその配分は適切である。
7	・字が見やすく、挿絵も分かりやすい。 ・地図が読み取りやすい。 ・児童が興味を持って、楽しく学習出来る。
8	・高地の暮らしとして、八ヶ岳の土地利用が紹介されている。 ・東京の拡大図が二種類あり、東京見学に行く際に活用できる。 ・表紙のすぐ裏に目次があり、調べやすい。 ・各産業が1ページに1つずつ地図が載っていて、集中して調べやすい。
9	・社会の教科書と連動している。(方角の学習や地図の見方など)
10	・地図の見た目がすっきりしていて、情報が精選されており、地図学習になれていない児童にもわかりやすい。
11	・本校の児童の実態に合っている。
12	・必要な情報が掲載されており、細かすぎず、とても見やすく作られている。
13	・各ページのQRコードや地図マスターなどに工夫を感じる。自ら学んでみたいという意欲が高まり、発展としても楽しめる。
14	・「広くみわたす地図」では、子どもたちになじみのある鎌倉の大仏が記載されている。
15	・地図マスターへの道というコラムが地図の要所要所に設けてあり、地図の見方や観点についてヒントが与えられていて、児童の資料を読み取る力を高める上で役に立つ工夫であると考え。
16	・本校の児童にとって、イラストがシンプルで見やすく、学習に集中しやすい。
17	・「地図の約束」のページなど、地図に最初にふれる中学年の児童にとってわかりやすく工夫されているので、本校児童にも適切である。
18	・内容が適度である。 ・深く知りたいことには、データも別掲していて子どもの自主的な学習にも向いている。
19	・イラストを多用して地図帳の使い方が示されており、本校の児童の実態から分かりやすく、適している
20	・「広く見わたす地図」のページが先にまとめて掲載されており、大きめの特産物のイラストや、ページ下の長く設けられた「ものさし」とともに、特色や特徴を捉えやすくする工夫がされているため、3年生での地図学習の導入に使いやすい。
21	・ページ内に多くの情報を詰めすぎないような配慮がされている。特に3年生の導入時に、地図帳に対して興味を持てるような構成になっている。 ・高学年になっても調べたい内容に合わせて活用できる。

令和2年度使用小学校用教科用図書調査書まとめ

小学校 算数 (種目:算数)

※各学校が各観点に沿って、当てはまらと思われる発行者に○をつけたところに「1」の数字が記入されています。学校順は無作為に並べてあります。

調査研究の観点	1.内容と構成							2.分量・装丁・表記等							3.算数の観点							4.本校の児童の実態や地域等の特性との関連						
	東書	大日本	学図	教出	啓林館	日文		東書	大日本	学図	教出	啓林館	日文		東書	大日本	学図	教出	啓林館	日文		東書	大日本	学図	教出	啓林館	日文	
1	1	1	1	1				1	1						1	1	1					1	1	1				
2	1							1							1	1	1					1						
3	1	1	1	1	1	1		1			1				1							1					1	
4				1	1	1		1			1	1	1		1			1	1	1		1		1	1	1	1	
5	1					1		1					1		1					1		1				1		
6	1				1	1		1				1	1		1					1		1						
7	1			1	1	1		1			1				1			1				1		1				
8	1		1	1				1	1	1	1				1	1	1	1				1	1	1	1			
9	1	1			1			1			1	1			1	1			1			1		1	1			
10	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1		1	1		1	1	1		1	1	1	1	1	1	
11				1				1			1				1	1	1	1	1	1		1	1	1	1			
12	1	1	1	1	1			1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1		1		1	1	1	1	
13	1			1				1			1				1			1				1		1				
14	1	1	1					1							1	1	1					1		1				
15	1		1	1	1			1		1	1	1			1		1	1	1									
16	1			1				1			1				1			1				1		1				
17			1					1		1	1				1	1	1	1				1	1	1	1			
18	1			1		1		1				1	1		1	1	1	1	1	1		1		1	1	1	1	
19	1	1	1	1	1	1		1	1			1			1							1						
20	1	1	1	1	1	1		1			1				1							1						
21	1	1			1			1	1	1					1	1						1						
22	1				1			1		1			1		1							1						
23	1		1					1		1					1		1					1	1	1				
24	1				1			1				1			1				1			1			1			
25	1	1				1		1							1	1				1		1						
26	1	1	1					1			1	1			1	1	1	1				1		1	1		1	
27	1							1							1		1	1				1						
28	1			1				1	1						1		1					1			1	1	1	
29	1							1							1							1						
30			1			1		1	1	1							1							1				
31	1			1				1							1		1					1						
32	1		1		1			1	1	1		1	1		1		1			1		1		1			1	
33	1					1		1	1				1		1							1						
34		1		1		1		1		1	1	1	1		1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	
35	1		1					1		1					1		1							1				
	30	12	15	17	11	14		31	10	12	14	11	9		34	13	16	13	9	13		26	4	9	11	6	8	

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(算数)

東京書籍

その教科書が適切である理由	
3. 算数の観点 ①数学的活動を通して、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けるための工夫や配慮がなされているか。 ②具体物、図、言葉、数、式、表、グラフなどを用いて考え、表現し、さらに伝え合うような題材として工夫や配慮がなされているか。 ③目的に応じてデータを収集、分類整理し、結果を適切に表現する題材や、統計データの特徴を読み取り判断する題材として工夫や配慮がなされているか。	
1	・練習問題、確かめの問題、補充の問題が多く用意されているため、児童の実態に合わせて活用できる。
2	・図や写真、数直線等が、児童が問題に取り組む際にイメージしやすいように使われている。
3	・文章問題で、答えだけを求めさせるような文言ではなく、「計算の仕方を考えましょう」というように答えを求める過程を考えさせようとしている。 ・計算ブロックを使つての具体物の動きが明確的。また、計算ブロックの動きと筆算の数の動きが横並びになっており、分かりやすい。色分けされていることにより、見やすい。 ・発問が端的でわかりやすい。 ・教科書に掲載されている単元の構成について(1年生の教科書)、体験活動のある単元(長さ・水のかさ・広さ・図形)がまんべんなく分かれていて、子どもたちを飽きさせないような単元の構成になっている。
4	・思考の過程がわかりやすくイラストやコメントを用いて示されている。 ・「学習のしあげ」のページでは、問題を解くときのポイントや確認のページが示され、主体的に取り組むことができる。
5	・学習の手がかりが分かりやすい。 ・児童の吹き出しが伝え合いのヒントになる。 ・道具の使い方の写真があり分かりやすい。 ・「生かしてみよう」で意欲を高める工夫がある。 ・実生活に結びついた問題提起がある。
6	・現在使用している教科書なので、児童にとって馴染みやすい。
7	・①の観点については、別ページの「ほじゅうのもんだい」の難易度が適当であり、「ふりかえりコーナー」も見やすく作られている。
8	・様々な具体例が提示されていて、数学的な思考への興味付けがされている。 ・1年生前期の教科書が大きくなっている。机の上に教科書を広げ、その上で操作的な活動をしやすいように配慮されている。
9	・筆算などのやり方を考える上での大切な考え方が「まとめ」であげられている。 ・1時間の単位ごとに「まとめ」をおいている。 ・図がやや大きくて見やすい。
10	・「いかしてみよう」のコーナーでは、学習した内容を日常生活の中で考えてみるつくりになっており、非常に効果的である。
11	・まとめが統一された書き方でわかりやすい。 ・立体は色づけを工夫しており見やすい。 ・所々にいかしてみようというページがあり、学習の効果を生活に見られるのはよい。
12	・考えを伝え合う課題がある。挿絵が具体的に視覚的に理解しやすい。
13	・発達段階に応じた文字の大きさになっている。 ・図が何を示しているかが明確になっており、児童が学習内容をイメージしやすい。
14	・見やすく、理解しやすい。考え方の例示が多く、まとめがわかりやすい。
15	・大きさが他者に比べて大きい。書き込み式のワークに近い作りになっている。そのため、ノートを使うことができない1年生には、とてもふさわしい1冊になっている。紙質も丈夫で、消したり書いたりを繰り返しても破れにくくなっている。ページの境目部分も大きく開くことができるので書き込みやすい。 ・児童が実際に操作する活動を多く取り入れている。 ・図や写真、表が見やすくて良い。 ・使い慣れているので、やりやすい。
16	・問題数も適切で有り子どもの計算の技能が身につくことが期待できる。経験年数の若い先生でも指導しやすい内容になっている。
17	・1年生の入門期に配慮されたものになっている。練習問題の量も適切である。数学的活動ができるように配慮や工夫がされている。現在も使用している教科書であるため見慣れているということもあり、写真や絵等をつかい視覚的にも理解しやすい工夫がされている。
18	・図やイラストと文字との分量のバランスがよく、過剰も不足もない適切な構成になっている。 ・設問からその解答に至るまでのプロセスが丁寧に扱われており、その中で対話的な活動もうま取り入れられている。 ・学習目標に到達した後の学習の流れを確認しやすく、復習にも使いやすい工夫がされている。
19	・絵やイラストなどを使いながら、文字の大きさや配色が見やすくまとめられている。 ・教科書を開いたときに、視覚的にわかりやすい。 ・順序・時間ごとの学習内容、目標がわかりやすいため。 ・解説が適量で、子どもが自ら考えることができるよう工夫されている。 ・問題数がほどよく、挿絵なども見やすい。 ・身近な題材が選ばれており、導入がわかりやすい。 ・子どもたちにとってヒントになる言葉があり、解説もわかりやすい。

20	・教科書に沿って学習を進める場合も、独自の教材で学習した後に確認として用いる場合も、児童の思考を促す部分を残し、ねらいをきちんと押さえている。 ・色合い、レイアウト等がユニバーサルデザインに配慮されており、見やすくなっている。 ・ドリルやノートが不要なレイアウトになっており、机の上がすっきりする。
21	・1ページあたりの情報量が適切であり、児童が児童がその日に学ぶ内容が分かりやすい。また、児童が自分で考えたり、説明したりする時の助けとなるような言葉が図やグラフに添えられている。
22	・筆算の教え方が的確に押さえられている。また、二年の「じかんとじこく」を一学期後半にもってきたのは、子どもの実態に合っていると思う。 ・算数ブロックの操作を通して、基礎的・基本的な知識や技能が身につくように構成されている。
23	・段階を踏んだ指導ができるよう工夫されている。
24	・課題が明確で分かりやすい。目当てと課題が分かりやすく表記され、思考が進む。 ・子どもの目線でメモリ(分度器の学習)の読み方があり、わかりやすい。 ・角度の測り方では、手順がはっきりしている。「おぼえるかな？」があり、基礎的な知識・技能を繰り返し学ぶことができる。
25	・1年生の教科書の分冊になっている1冊目では、開いたときにフラットになるように綴じられている。ワークのように直接教科書に書き込んで学習することができ、とても使いやすい。
26	・図やグラフ、表が分かりやすく、数学的な思考が身につく。 ・1年生に別冊がついていて、一斉指導時に文字を書く能力の差などが出ないので、指導しやすい。(ノート指導の初歩によい) ・実際の比べ方、測り方の動きが写真や図で見やすい。
27	・単元の構成が既習事項から出発する形で組み立てられており、指導の系統性が明確になっている。マークや色づけの工夫により数学的な見方・考え方が示されており、一単位時間の学習の流れが掴みやすい。
28	・単元の学習後に「いかしてみよう」などの学びを生かすページがあり、基礎的・基本的な知識及び技能を身につけやすい。 ・4年生以上に「算数で読みとこう」というページが新設され、統計データを読解し、判断する力の伸長を促すことができる。
29	・計算の仕方が矢印などで書いてあり、わかりやすい。また、測定器の使い方がイラストなどを使っていてわかりやすく、文字の大きさや行間が適切であり、数学的活動を通して、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けるための工夫や配慮がなされている。 ・教科書に直接書き込んで学習できることで、考え、表現し、さらに伝え合うような題材としての工夫や配慮がなされている。
30	・目次に前後の学習が示されているので、系統性を意識して学習を進めやすい。 ・大切な見方、考え方が単元末に簡潔にまとめられている。
31	・パソコンを使って反具体物を動かすコンテンツがあり、インターネットを活用する機会につながる。 ・設問が多く、進め方が丁寧である。 ・挿絵が柔らかい質感で見やすい。
32	・数学的活動を通して、基礎的・基本的な知識・技能が身につけやすい
33	・「問題」や「まとめ」が緑の枠で囲まれており、重要部分に赤のアンダーラインが引いてあるので視覚的にわかりやすい配慮がなされており理解しやすい。
34	・学びのとびらでは、「マイノートをつくろう」「学習のまとめ」と、2年生以上はノートのまとめ方、学習の進み方を、学年に応じて記載している。学年が変わっても同じ形で進められていくので、見通しが持ちやすい。 ・単元ごとに、イラストや写真、図などが使い分けられている。発達年齢に応じて、大きさや形も変えており、子どもが考えるための工夫や配慮がされている。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・マスに十時の点線があることや、文字を大きく書ける点が本校の児童に優しい。
2	・1年生の上巻が大きくフラットに開けるようになっており、書き込んで学習するのに適している。4月の始めにノートを使わないで授業をするので、とても使いやすい。 ・単元や学年のつながりを意識した構成になっていて、本校の児童の実態に合っている。
3	・1年生の教科書①では、書き込み式のワークのようになっており、大きく書きやすいので、入学直後の児童が学習するにはよい。
4	・導入の部分では、子ども同士が考え方を伝え合う場面が多く掲載されており、児童にとって、学び合いの学習のイメージがとらえやすい。
5	・現在使用している教科書なので、本校の児童にとって馴染みやすい。
6	・学習のしあげの中の「いかしてみよう」と「おもしろんだいにチャレンジしよう」が、子どもが興味をもちやすい内容になっている。本校の児童のように先取りで学習をしている児童にとっても楽しめる内容になっている。
7	・おなじみの形式で子どもは慣れている。
8	・1年生入門期の学習では、別冊を用意し、書き込み式となっているので、本校の児童にとっては大変取り組みやすい。
9	・大判になっているので使いやすい。 ・児童が活動しやすいよう補助教材が豊富についている。 ・本校の児童の実態に合っていて、分かりやすい。
10	・1年生の入門期に配慮されていて、教科書に直接記入できるようにするなど(ノートとしても使用できる)工夫されている。
11	・算数科では既習内容の定着度合いに特に個人差が大きく、学習に困難さを抱えている児童も多い。そのため段階的な順序だった内容構成が求められる。本書はその意味においても幅広く児童の実態に合わせて通用することができる構成になっている。
12	・練習問題の問題数が、本校の児童にとって適切なものとなっている。 ・教材を見て、問題のイメージがつきやすい。 ・学習内容を定着させる練習問題の量が本校の児童の能力に合っている。 ・子どもたちにとって、問題が解きやすく工夫されている。
13	・色合いや図など児童の興味関心をひくレイアウトになっている。
14	・教科書の重さや開いたときの情報量、装丁のどちらの面でも本校児童に適切である。
15	・図や絵が分かりやすい。 ・1巻が大判で、教科書の上に算数ブロックを置いて活動しやすく、本校の入学間もない児童の実態に合っている。
16	・課題がスモールステップで表記され、基礎的な学力の定着に効果的である。 ・身近な具体物の例が多く、興味を引きやすい。 ・メモリの拡大・図があって子どもたちにわかりやすい。
17	・「今日の深い学び」のコーナーでは、既習の想起を促したり、ノートの活用を例示することで子どもたちの主体的な学びを引き出そうとしている。
18	・1年生の数字・数づくりが別冊になっていて、作業しやすい。 ・比較する単元では、手や物の動きがわかりやすい。 ・余白が多く、書き込みも可能で、教科書での作業がしやすい。
19	・各学年に適した分量で構成されている。ページが単元ごとに色分けされており、ユニバーサルデザインの観点からも、すぐれている。
20	・1年生の上巻(①)がノートのように使えるようになっているので使いやすい。 ・掲載されている問題の難易度が、本校の児童にとって適切であるように感じる。 ・分数の計算方法の理由など、説明がわかりやすい。
21	・本校の児童にとって、記載されている情報量が適切で、イラストや図が見やすく文も読みやすい。 ・また、補充的、発展的な課題が豊富で、様々な児童にとって興味を持ちやすく、問題に取りかかりやすい内容である。
22	・平行線の書き方や分度器の使い方など児童にとってわかりやすく説明がされている等、具体的に丁寧な説明は本校児童にとって適切である。 ・学習の仕上げが充実していることも、基礎的基本的な事柄を丁寧におさえる必要のある児童にとって配慮がされている。
23	・使い慣れている。 ・1学年のスタートブックが使いやすい。
24	・表記等が丁寧で見やすい。児童が興味をもって取り組みやすい。また既習事項の振り返りもしやすい。
25	・巻末の「ふりかえりコーナー」を使って、既習事項を復習しながら学習に取り組むことができる。
26	・1年生の入門期は別冊の書き込み式になっており、児童にとって取り組みやすい。また、学年に応じて文字の大きさ、太字、イラストや図などが工夫されており、視覚的にも理解しやすい。 ・言葉や文字だけでの情報だけでは理解が難しい児童が、興味を持って取り組めるような構成になっている。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(算数)

大日本図書

その教科書が適切である理由	
3. 算数の観点 ①数学的活動を通して、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けるための工夫や配慮がなされているか。 ②具体物、図、言葉、数、式、表、グラフなどを用いて考え、表現し、さらに伝え合うような題材として工夫や配慮がなされているか。 ③目的に応じてデータを収集、分類整理し、結果を適切に表現する題材や、統計データの特徴を読み取り判断する題材として工夫や配慮がなされているか。	
1	・写真資料や図が多く、見やすい。
2	・図の表記が分かりやすい ・説明の仕方の手順が丁寧に書かれている。 ・計算ブロックの動きと筆算の数の動きが横並びになっており、分かりやすい。また、色分けされていることにより、見やすい。
3	・筆算のやり方が順序立てて説明され、図がわかりやすい。
4	・算数まなびナビでは、学習の進め方を具体的に示しておりわかりやすい。特に、ノートの書き方の例・話し方・きき方など、身につけると効果的な指導方法が掲載されている。
5	・色分けがしっかりとされていて、視覚的に理解しやすい。
6	・導入で、絵から子どもの意欲を高めることができるようになっている。 算数で使う大切な言葉をまとめることができるようになっている。
7	・グラフ、計算という流れが良い。
8	・学習内容がシンプルで見やすい。
9	・各単元に「自分の考えを発表する」問いが設けられていて、自分の考えを発表するとともに友達の考えを聞いて学びを深められるようになっている。
10	・発表する際キーワードになる語を用いて、吹き出しがついており、発表指導のサポートになる。 ・絵や図の動きも見やすい。
11	・書き込みができるスペースが多く、表や式などが書きやすい。考え、表現し、さらに伝え合うような題材として工夫や配慮がなされている。
12	・「読み取る力を伸ばそう」のコーナーは、応用する力をつけることにつながる。
13	・赤枠の「発見！考え方」の下部分に、キャラクターが補足説明がところもあり、児童の理解が深まりやすい。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・身近なものを取り上げているため、興味を持ちやすい。
2	・プラス1のコーナーでは、1年間の学習の振り返りがきちんとでき、基礎基本の定着には効果的である。
3	・例題が分かりやすく、子どもがスムーズに個人活動に入りやすい。文字数も多くななくシンプルであるところが評価できる。
4	・ふくろう教室のなるほど算数教室では、日常に使われている算数に関する読み物を扱い、算数を身近に感じられるよう工夫されている。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(算数)

学校図書

その教科書が適切である理由	
3. 算数の観点 ①数学的活動を通して、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けるための工夫や配慮がなされているか。 ②具体物、図、言葉、数、式、表、グラフなどを用いて考え、表現し、さらに伝え合うような題材として工夫や配慮がなされているか。 ③目的に応じてデータを収集、分類整理し、結果を適切に表現する題材や、統計データの特徴を読み取り判断する題材として工夫や配慮がなされているか。	
1	・文字数、余白、体裁のバランスが良い。 ・グラフを他者より大きく載せているため、読み取りや記入しやすくなっている。
2	・グラフや表の提示方法が段階的に難度を上げる工夫がされている。児童の理解に即している。 ・紙面の大きさを利用して、学習内容がはっきりと区分けして提示されている。
3	・最初に数学的な考え方が書かれているので授業の中で振り返りながら学習することができる。子どもにとって、図や表が見やすかったり、わかりやすかったりするだろうと思われる。「ふりかえろう つなげよう」が系統的でわかりやすい。
4	・見やすい。数字や大切な箇所は太字で分かりやすい。 ・問題と問題の間の余白があり見やすい。(苦手な子でも分かりやすい。)
5	・教科書が大きくて見やすい。絵もよい。問題数が少なめで取り組みに時間がかかる子もやりやすい。
6	・図などを用いて、児童が主体的に学ぶことができるように工夫されている。学習活動がイメージしやすい。学習したことを生活に活かせるように工夫されている。
7	・図やグラフが書き込みやすい。
8	・1冊でワークと同じ使い方も出来る。見やすい。
9	・絵や図が分かりやすく、教科書に無駄な説明が少ないため、子どもから色々な考えが出てくることが期待できる。
10	・学習内容がシンプルで見やすい。
11	・導入のイラストが生活経験と結びつきやすいものになっている。
12	・思考の流れに沿って、具体物やブロックが絵で効果的に表されている。
13	・「そろえる」や「わかる」など数学的な見方や考え方をキャラクターにして、活用ができるよう、工夫されている。
14	・誤答をもとに説明させる展開になっていて、児童がお互いに学び伝え合うことができるように工夫されている。
15	・平行線の書き方や分度器の使い方など児童にとってわかりやすく説明がされている等、具体的に丁寧な説明は本校児童にとって適切である。 ・学習の仕上がりが充実していて、基礎的基本的な事柄を丁寧におさえる必要のある児童にとって配慮がされていてよい。
16	・ゆとりをもって学習に取り組めるような図、問題が配置されている。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・ゆとりを持った表示で、課題・練習・まとめなどが、児童自身でも捉えやすくなっている。進度が様々な児童がいる中、教科書を使った学習・家庭学習に取り組みやすい。
2	・導入にあるお話やキャラクターが子どもにとって興味を持ちやすいものであり、本校の児童に効果的であると考えられる。
3	・書き込み式の問題が多く、分かりやすい。板書をうつすことが苦手な児童によい。
4	・主体的な学び、対話的な学びがしやすいように、その過程が具体的に記されている。
5	・丁寧な説明がしやすい内容である。
6	・写真だけを見て、問題を考えたり、図や写真がシンプルで考えさせる問題がすごく多い。本校の児童は補足や文字が多すぎると混乱してしまう児童が多いため、シンプルで何を今やるのかが分かるのがすごく良い。子どもがすきそうなゲーム的要素が含まれている。
7	・サイズが大きい余白があり、文や図が見やすく、本校の児童の実態に合っている。
8	・飛行機と鉄道のどちらの行き方がよいか、考える場面が設定されている。時間と料金を求め、自分たちなりの答えを導く活動があった。藤沢市に置きかえて考えられそうである。
9	・導入が親しみやすく、抵抗感なく取り組むことができる。 ・色合いが柔かい。キャラクターがポイントを教えてくれる。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(算数)

教育出版

その教科書が適切である理由	
3. 算数の観点 ①数学的活動を通して、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けるための工夫や配慮がなされているか。 ②具体物、図、言葉、数、式、表、グラフなどを用いて考え、表現し、さらに伝え合うような題材として工夫や配慮がなされているか。 ③目的に応じてデータを収集、分類整理し、結果を適切に表現する題材や、統計データの特徴を読み取り判断する題材として工夫や配慮がなされているか。	
1	・教科書の余白が十分にあり、グラフ等を記入する際に定規が使いやすい。 ・単元の構成が良い。
2	・具体物や図、式、表、グラフなどが多く用いられることでわかりやすく、自分の考えたことを伝え合ったりする活動へつなげる工夫がされている。 ・どの単元でも、コメントが効果的に記載されていて、自力解決する際の手助けになったり、話し合い活動のポイントになったりしている。
3	・それまでの学年の学習内容が巻末に分かりやすくまとめてあり、いつでも振り返ることができるようになっていて、基礎的・基本的な知識及び技能を身につけられるように工夫されている。
4	・「広がる算数」というコーナーを設け、身近にある算数を紹介し、興味を引く工夫がされている。(4 5 6年)
5	・見やすく、グラフなどの提示が多い。問題数も適度な量となっていて、カラーページが多く見やすい。 ・等分除と包含除のおさえが明確になっている。
6	・図形の問題など、書き込みがしやすく、スペースが確保されているのがよい。
7	・児童にとって説明が分かりやすくなっていて、言葉も適切になっている。図や表の表し方もよく工夫や配慮がなされている。学習に入る導入部分(誕生日を取り上げる等)も親しみやすい内容を題材として扱っているなどの工夫がされている。
8	・4コマ漫画のようなイラストになっているのが良い。
9	・単元のまとめに4コマまんががあり、学んだことのよさや考え方がわかりやすくまとめられている。
10	・巻末に「学びの手引き」として、数直線のかき方、コンパスの使い方などが丁寧に記載されており、図や具体物を使って学習できるよう配慮されている。 ・巻末の付録や、とじ込みの教材が扱いやすい。
11	・絵が多用されていて見やすく、思考過程が明確で、ユニバーサルデザインの観点から見ても扱いやすい。 ・数学的活動を通して、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けるための工夫や配慮がなされている。
12	・自分たちの身近な数字を題材にし、話し合ったり伝え合ったりしやすい工夫がなされている。
13	・単元の最初に「どんな学習がはじまるかな?」と、導入になる問いかけと興味を引かせる写真やイラストがうまく使われている。 ・低学年から高学年まで、これまでの学習を思い出しながら発展させていく構成になっている。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・遠足で行くズーラシアの写真が使用されていて、本校の児童にとって馴染みがある。
2	・レイアウトがすっきりしていて見やすい。また色合いも落ち着いている。 ・基本的な内容をしっかり押さえていてわかりやすい。
3	・色を上手に使って、学習の流れが理解しやすいように表現されている。文字よりも画像・映像に親しみを覚えている児童にとって、視覚的に捉えられる教科書になっている。
4	・4年まで分冊で良い。
5	・「学びの手引き」というコーナーで、既習学習について写真を使って分かりやすく説明しているので、復習が必要な子が自分で見て思い出すことができる。
6	・問題ごとに色をつけるなどの工夫があり、児童にとって取り組みやすいような工夫がされている。
7	・基本的なことがしっかりと書かれていて、算数を苦手とする子にとっては良いものになっている。遊び感覚で学習に取り組むことができるように配慮されていて、本校の児童にとっては、取り組みやすいものになっている。
8	・時刻と時間では、学習の最後に遊園地の計画を立てようという課題がある。ここでは、時間内に集合場所にいくためには何に乗るか計画を立てる。子どもたちにとって身近な課題となっている。
9	・子どもの「はてな」から学習めあてをつくる教科書の構成になっているなど、子どもたちの「問い」を軸に学習を進めることができ、本校の児童も主体的に活動することができるように感じる。単元末の振り返りが4コマ漫画になっており、わかりやすい。
10	・学びの手引きを使って、数直線のかき方、分度器やコンパスの使い方を確認しながら学習に臨むことができる。
11	・「学びのてびき」では、学習したことを図・写真などでわかりやすく振り返られるようになっている。外国に繋がる児童が多い本校では、視覚的に引きつけられ学びやすい(理解しやすい)ことが、自主的に学ぶ手がかりになる。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(算数)

啓林館

その教科書が適切である理由	
3. 算数の観点 ①数学的活動を通して、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けるための工夫や配慮がなされているか。 ②具体物、図、言葉、数、式、表、グラフなどを用いて考え、表現し、さらに伝え合うような題材として工夫や配慮がなされているか。 ③目的に応じてデータを収集、分類整理し、結果を適切に表現する題材や、統計データの特徴を読み取り判断する題材として工夫や配慮がなされているか。	
1	・単元構成が思考を深めていくのにバランスよく配置されている。
2	・QRコードで分かりやすい動画が利用でき、デジタル教科書がなくても活用できるデータが多い。 ・家庭での活用にもつながる。
3	・計算のやり方が順序立てて説明があり、図もわかりやすい。 ・図がやや大きくてよい。
4	・巻末の切り取り式の付録が充実していて、算数的活動が行いやすいように工夫されている。
5	・具体物、図、数式等が分かりやすく記載されている。 ・めあて、まとめがあって本時の流れが分かる。 ・絵を使った説明から、ブロックや図など抽象的なもので説明していることから段階ごとに解き進められる。
6	・数の構成がわかりやすく提示されている。
7	・文字が太くて見やすい。円の面積など、考えているだけではわからないものに対して、思考を助ける補助教材が充実している。
8	・巻末の教材が児童が興味をもって取り組めるよう、工夫している。
9	・教材が工夫されており、考え、表現し、伝え合うような題材として工夫や配慮がなされている。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・ICTの活用に慣れた児童も多いことから、QRコードで分かりやすい動画が利用でき、デジタル教科書がなくても活用できるデータが多い点は大きなメリットである。また、家庭での活用にもつながる。
2	・4年まで分冊で良い。
3	・文字を詰め込んでいなくて、各ページが見やすく、活用しやすい。
4	・既習事項を振り返りながら、新しい概念を筋道立てて考えていけるような展開にしている。
5	・教具の使い方や、図、グラフが見やすく、児童への視覚的な支援が充実していて、児童にとって学習しやすくなっている。
6	・本校の児童にとって興味を持ちやすく、問題もわかりやすい。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(算数)

日本文教出版

その教科書が適切である理由	
3. 算数の観点 ①数学的活動を通して、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けるための工夫や配慮がなされているか。 ②具体物、図、言葉、数、式、表、グラフなどを用いて考え、表現し、さらに伝え合うような題材として工夫や配慮がなされているか。 ③目的に応じてデータを収集、分類整理し、結果を適切に表現する題材や、統計データの特徴を読み取り判断する題材として工夫や配慮がなされているか。	
1	・筆算の手順が説明の文と計算を一致させるように書かれていて、分かりやすい。
2	・見開きページの情報量が適量でわかりやすく、思考を促しやすい。
3	・重要語句は太字表記、字体がゴシックで見やすい。導入がわかりやすく、レディネス問題が充実している。
4	・学びがより広がるような投げかけが多く、主体的・対話的な深い学びにつながるような工夫がされている。 ・「たしかめポイント」が単元の終わりにあることで、学習の習熟度を確認することができる。
5	・1つの課題、1ページは見やすい。
6	・文字が大きく、見出しが見やすい。
7	・図やグラフがシンプルでわかりやすく、見やすい。拡大機器などでも提示しやすくデータを読みとる学習には適している。
8	・図の表し方、具体物の使い方等に工夫が見られる。
9	・子どもたちが生活の中で起こりうる身近な場面が、どのように表せばよいかな？で導入にあり、興味関心を起こしやすい。 ・各学年で学ぶ内容が表紙、裏表紙になっていて工夫を感じる。
10	・巻末の「算数マイトライ」では、基礎・基本から応用・発展まで、子どもの実態に応じて利用できる。
11	・図が見やすく、わかりやすい。数学的活動を通して、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けるための工夫や配慮がなされている。
12	・幼保小の連携が意識されている。
13	・発表したり話し合ったりする場面に、イラストや写真を用い、児童が学習に取り組みやすい工夫がある。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・算数的な興味・関心を高めるページが充実している。
2	・導入がわかりやすく、レディネス問題が充実している。
3	・「次の学習のために」があり、単元と単元をつなげて復習ができる構成になっている。 ・振り返りが多くあり、自分の理解度にそってチェックできるようになっている。
4	・「自分 みんなで」は、問題解決型の学習過程のポイントを、具体的に示している。筋道を立てて考えたり、伝えあったりする問題解決型の学習の手順や着眼点とともに、めあてやまとめも示し、一連の学習活動として捉えられるようにしている。
5	・イラストや図の色、線がすっきり見やすく、字体もやさしく、スムーズに学びに入っていける工夫がなされている。
6	・本校の児童が興味を持ちやすい教材が多い。
7	・既習事項の振り返りが丁寧で、次の学習に入りやすい。
8	・問題を解くヒントを、キャラクターが親しみやすく教えてくれるため、楽しみながら取り組むことができる。

令和2年度使用小学校用教科用図書調査書まとめ

小学校 理科 (種目:理科)

※各学校が各観点に沿って、当てはまらと思われる発行者に○をつけたところに「1」の数字が記入されています。学校順は無作為に並べてあります。

調査研究の観点	1.内容・構成						2.分量・装丁・表記等						3.理科の観点						4.本校の児童の実態や地域等の特性との関連																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	東書	大日本	学園	教出	信教	啓林館	東書	大日本	学園	教出	信教	啓林館	東書	大日本	学園	教出	信教	啓林館																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
発行年 題名	1	1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(理科)

東京書籍

その教科書が適切である理由	
3. 理科の観点 ①観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにするために、児童の発達段階に即した工夫や配慮はなされているか。 ②観察、実験などは、学年を通して育成を目指す問題解決の力を養うよう、配列や内容の工夫や配慮はなされているか。 ③「理科の見方・考え方」を働かせて、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するよう、観察、実験などに工夫や配慮はなされているか。	
1	・実験観察の方法が、どこの理科室にもある備品を用いていたり、失敗の少ない観察方法を提案するなど、確実に結果が求められるための工夫が見られる。 ・随所に、実験観察時に児童がしてしまいがちな間違いを例示し、その原因を考えさせたり、やり直し・見直しを促すなど、結果を考察する力を養わせるための工夫が見られる。 ・「理科室の使い方」が全てイラストで示され、わかりやすい。
2	・単元の学習前と学習後の自分の変容に気づかせるための表記があり、学習による自己肯定感の高まりや主体的に学ぼうとする意欲の育成が期待できる。 ・版が多いので、写真や図も大きくわかりやすい。 ・情報の量も多い。
3	・写真等、カードが使いやすい。もくじが表にあって良い。まとめが大きく、見やすい。構成が分かりやすい。
4	・学習の流れが分かりやすい。つまり、問題解決の流れにそって学習が進むので、問題解決の力が養われやすい。 ・導入部分で、子どもの「なぜ?」「ふしぎだなあ?」を引き出しやすい配慮がなされている。 ・3年生の比べて調べるなど、学年に応じた基本的な理科の調べ方・学び方が身につけやすい工夫がある。
5	・写真が見やすく、わかりやすい。
6	・文字や資料が大きく、学習の流れが分かりやすく作られているから良い。理科のミカタなど、注目するポイントが書いてあって良い。 ・実験等で用意する物が書かれていて良い。巻末についている実験器具の使い方が詳しく分かりやすい。安全に実験が行われるように配慮されている。(赤字で注意事項が書かれていて見やすい。)
7	・表やグラフなど、まとめがわかりやすい。
8	・「問題」のあとに「問題をつかもう」や、実験の後に「考察しよう」という進んで考えようとする部分があり、自発的に考えていく姿勢を育てようとしている。
9	・観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにするために、児童の発達段階に即した工夫や配慮がなされている。
10	・「理科の調べ方を身につけよう」という巻末のページに話し合い方やノートのまとめ方などが豊富に記載されていて理科の見方・考え方を促して学習理解を深めるための工夫が見られる。
11	・問題や結論の文字が大きくわかりやすい工夫がある。写真や図がレイアウトを含めてわかりやすい。
12	・実験の手立てがとてもわかりやすく、実験方法の解説が具体的であり、写真やイラストが大きく見やすいなど、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにするために、児童の発達段階に即した工夫や配慮がなされている。
13	・子どもたちが学習に取り組むきっかけをつくりやすい。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・現状ある道具を使って、効果的な実験観察を計画できる。 ・指示されたままに実験観察をして終わるのではなく、振り返りのポイントをしてしている点は評価できる。 ・ガスコンロやアルコールランプなど、「火」を使う実験器具の扱い方が丁寧に示されている。
2	・サイズが大きいので、全体的に文字が大きく、「問題」「実験」「観察」「まとめ」などの見出しが見やすく、視覚的に捉えやすい。 ・「変わり続ける大地」の単元では、藤沢の防災教育で指導いただいている大木先生のコラムがあり、身近に感じられる。
3	・ノートの取り方などを単元の途中で掲載していることで、分かりやすいノートとはどのようなノートなのかを確認でき、ノートを上手に使える児童にとっては大変役立つ。
4	・A4サイズで写真が大きく迫力がある。子どもたちの興味関心を引きやすい。また、自然の美しさを十分に感じ取ることも可能である。
5	・写真等、視覚的にわかりやすくて良い。
6	・対話形式で考え方の例が載っているので、学習を深めやすい。
7	・児童の実態から、写真が大きく、迫力があり、興味を引く。その写真から新たな気づきなども生まれそうである。見出しの文字の大きさやレイアウトなどに工夫があり、子どもたちが内容をつかみやすい。
8	・雨水による災害を防ぐページの記載に横浜市営地下鉄の写真が採用されており、藤沢市に乗り入れている市営地下鉄が採用されているため、児童にとって身近である。
9	・本文のレイアウトにメリハリがあり、読みやすい。
10	・本校の児童にとって、写真が大きく、興味関心が高まる内容である。
11	・子どもたちが主体的に学ぼうとするきっかけをつくりやすい。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(理科)

大日本図書

その教科書が適切である理由	
3. 理科の観点 ①観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにするために、児童の発達の段階に即した工夫や配慮はなされているか。 ②観察、実験などは、学年を通して育成を目指す問題解決の力を養うよう、配列や内容の工夫や配慮はなされているか。 ③「理科の見方・考え方」を働かせて、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するよう、観察、実験などに工夫や配慮はなされているか。	
1	・4年 水の温まり方では示温テープ(インクは高価なため)で実験、空気の温まり方では線香のけむりを使用し、実験が公立校で行いやすく配慮されている。 ・予想のヒントになるよう記載されている。
2	・写真の大きさと文字量のバランスが良く、また、内容が誘導的ではないので、児童の自由な発想を引き出しやすい。 ・重要な部分は背景が変わっているなど、わかりやすくする工夫がある。
3	・観察・実験などに対して、基本的な技能を身につけるために、発達段階に応じた細やかな表現や図示が多く見られる。特に理科の入り口である3年生の観察については、具体的に分かりやすい記述である。 ・問題→計画→結果という順で分かりやすく内容が整理されており、問題解決学習を進めやすい内容となっている。 ・条件制御が必要な実験において、2つの実験が上下に並記されていることから、どの条件を変えて結果を求めようとしているのかが意識されやすく、また、考察する上でもわかりやすい。
4	・観察シートの見本が細かく、丁寧である。
5	・問題解決の流れが明確で、進度を確認しながら学習することができる。本文の中の「深めよう」、「確かめよう」は実験や観察で学んだ知識及び技能をまとめ、確実に身につくことにつながる。 ・「りかのたまてばこ」は自然の大切さや災害を防ぐことといった様々な資料を通して、学習に密接した内容を取り上げることで、より深い学びにつなげることができる。
6	・生き物の生態が細かく記載されている。 ・使い慣れている。
7	・各単元において、課題→予想→計画→実験→結果→考察→結論の流れがスムーズである。
8	・問題提示の仕方が、問題解決に向かいとなるような意欲を引き立てる工夫がされている。文章表現や文字の大きさなど、児童が理解しやすいような工夫や配慮がされている。
9	・問題・予想・計画・実験・まとめと言う流れを繰り返しながら、話し合い活動を中心にして課題解決する流れとなっている。さらに、簡潔でわかりやすく、結論が平易な文章で詳しく書かれている。
10	・道具の使い方が分かりやすい。写真を入れて、手順が分かりやすい。準備や結果など、実験の流れが見やすい。
11	・結果と考察の区別を付けてある学年がある。学年に応じた学習のまとめができるように配慮がなされている。そのため、クラスでの話し合い活動も持ちやすく、学習を深めたり、広げたりすることにつながる。
12	・実験器具の使い方の説明が分かりやすい。 ・問題解決のために実験の仕方の工夫がされている。
13	・学習の流れがわかりやすい。資料が分かりやすい。 ・課題設定の提示がわかりやすい。図も誌面も見やすい。
14	・文字の大きさがよい。問題をみつけようー実験ー考察ーわかったこと という一連の流れに色がついていて、わかりやすい。 ・問題解決に向けての学習の流れがわかりやすい。 ・実験や観察の内容がわかりやすい。 ・器具の使い方が詳しく書かれている。 ・字が大きくて、読みやすい。
15	・実験結果を示す写真の色等が実物に近く、観察や実験などに関する基本的な技能が身につけられるよう工夫されている。 ・予想や計画の明記があり、児童の思考に沿った問題解決ができるような形になっている。
16	・実験までの流れがわかりやすく、児童にとって取り組みやすい。 ・レイアウトに工夫がされており文が読みやすい。 ・児童の日常など身近な事象から不思議を見つける写真や文があるので、児童に興味を持たせやすい。
17	・実験・観察の手順などが順序を追ってわかりやすく説明されている。 ・まとめのところで「たしかめよう」があり、振り返りしやすくなっている。 ・問題→予想→計画→観察・実験→結果の流れがわかりやすい。
18	・課題、計画、実験、考察等、学習の流れがわかりやすい。 ・1ページあたりの情報量がちょうど良く、見やすい。 ・学習の流れが分かりやすい。
19	・予想、観察、実験結果、考察、問題解決の過程のどこに当たるかが、わかりやすい。
20	・児童に問題解決の力が養われるよう、観察、実験などの配列や内容に工夫、配慮がなされている。
21	・実験の手順の説明が児童向けになっていてわかりやすい。結果や考察が簡潔な言葉でまとめられている。 ・視覚的に見やすいように工夫されている。 ・中学で学ぶことと小学校で学ぶことが歴然と分かれている点が評価される。

22	・理科の見方・考え方を「理科のミカタ」として記載しており、児童にとって意識的に働かせながら思考することで児童の理科の見方・考え方を養うための工夫がされている。 ・理科の職業に関する話題を多く取り入れており、キャリア教育に配慮している。
23	・現在使用中のものに比べ、問題や結論の提示の文字が大きく読みやすくなっている。図や写真を大きくしてわかりやすい。
24	・学習の進め方がわかりやすく示され、必要な情報がビジュアルを交えて提示されている。実験からまとめまでの過程が実際の授業に合ったもので児童がじっくり考察できるような記述の工夫や配慮がなされている。 ・図や写真は、テーマに沿っていて児童の興味関心を高める上で効果的なものを使用されている。
25	・導入が対話的になるよう問いかけから始まっている。 ・単元末のふりかえりの内容が充実していて、児童がまとめる際に取り組みやすい。書き込むスペースがあるのも良い。
26	・問題、予想、計画等思考の手順が色やイラストで明示されているので、児童にとって理解しやすい。 ・児童に共通している経験から想起させ、課題へとつなげているので学習に取り組みやすい。 ・「考察」をペアやグループで話し合う活動として示されているところがよい。 ・色分けされ思考の流れが明確になっている。
27	・イラストや写真が多く、比較や検討がしやすい。
28	・観察の仕方や注意点等が赤枠で囲まれるなど整理されていて、児童が理解しやすい。 ・身近なことから結びつけた学習問題の提示の仕方をしていて、興味・関心を持って課題に取り組むことができる。
29	・ページごとに見出しが大きいので、児童が学習の流れを理解しやすい。また、文字数が適量で学習内容を把握しやすい。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・6年地層の学習では神奈川県が詳しく出ていて、身近な江の島が取り上げられていることで関心が高まる。 ・余白がよく、読みやすい。ユニバーサルデザインに配慮されている。 ・ページの内容がすっきりしていて、学ぶことを大きく提示しているので分かりやすく取り組みやすい。
2	・予想と実験・結果のページが分かれているので、児童の思考や話し合いの妨げとならず、本校での学習活動に適切である。 ・文字量・字の大きさ等、適切である。
3	・本市では、長く採用しているものであるため、見やすく、受け入れやすい。 ・各単元の実験において、問題を見つける内容に重点が置かれており、教育的な効果が大いと考えられる。 ・内容表記の文章と図・写真の配置がバランスよく考えられており、児童が興味を持続させながら、学習に取り組める。 ・巻末の「災害に備えよう」は、防災教育を進める上での意識付けに役立つ。
4	・使われている写真が大きく見やすいもので分かりやすいものが多く、児童の興味関心を引きつけることにつながる。観察や実験の流れがていねいに描かれているので、見通しを持って授業に参加することができる。各単元に登場するキャラクターの発言が予想が立てるのが苦手な児童が意欲的に学習に取り組む手助けとなる。
5	・自然が豊かな本校の環境において、生き物の生態が詳しく掲載されていることは、児童にとって有益である。
6	・シンプルで見やすく、実際に本校の児童が実験・観察をするときにわかりやすい。
7	・内容の提示が各学年、発達段階に応じた仕方になっており、工夫や配慮がなされている。
8	・神奈川県や、藤沢市の写真資料が多い。特に中学年は写真が大きく、視覚にうったえる資料が見やすい。
9	・文字の大きさが適切で注目するところが分かりやすい。 ・学習に関連した読み物・コラムが充実しており、学習内容を広めたり深めたりすることができる。また、生活との関連も分かるので、子どもたちの興味をより高めることができる。
10	・どの児童にも実験から分かることをおさえる工夫がされている。 ・話し合いのためのヒントとなる内容も充実している。
11	・シールや写真などの補助教材がついている。 ・写真等、視覚的にわかりやすくて良い。
12	・自分の興味関心に応じて学びを広げ、深めることができるよう配慮するなど、本校の児童の実態から見て適切である。
13	・基礎知識が見やすくわかりやすく書かれており、児童が学習しやすいように工夫されている。 ・理科では特に大切な実験や観察の手順が、児童にとってわかりやすく記載されている。 ・藤沢市内の施設をはじめ神奈川県内の地域を利用した資料が多く取り入れられており、児童が興味関心をもって学習に取り組める。 ・理科で学んだことが日常生活につながるように書かれているので、本校の児童には適していると思われる。
14	・説明がわかりやすく、児童が学習を進めやすい。実験器具の説明も詳しく学習しやすい。
15	・児童が学習を進める上でわかりやすい流れになっている。
16	・押さえるところはきちんと押さえつつ、あまり情報量を詰め込まず、子どもたちの実際の気づきなどを促していくような自由度が高い内容になっている。
17	・写真、資料が見やすく、児童の興味関心を高めることができる。
18	・明るい感じで、見やすいよう工夫されている。観察シートの書き方や実験のやり方がわかりやすく記載されている。
19	・知識を身につけるために教科書を使うのではなく、分からないことは調べるという追究の活動が取り入れられている。
20	・自由研究のページでは湘南台文化センターこども館の写真があり、本市に住む児童には親しみやすい工夫がされている。
21	・学習の内容を理解するのが苦手な児童にとって実験からまとめまでの過程がわかりやすく記載されており、適切である。
22	・どのレベルの子にも使える分かり易さで、情報量が適切である。
23	・学年ごとに話し合う活動を進めるために「考察」をペアや小グループで話し合う活動として示されているところが、自信を持ってない児童にとって安心感となり、意欲的な取り組みにつながる。
24	・見開きで昆虫や植物の成長の順序を示していたり、興味をひく写真や発展資料が豊富で充実しているので、視覚的な情報が優位な傾向のある本校児童にとって、学習を進めるにあたり有効であると考えられる。
25	・子どもたちが主体的に取り組みやすくなるような構成となっている。
26	・新単元のときに、他学年での既習事項など振り返るポイントも記載があり、わかりやすい。実験で使用する物、注意点がその都度明記されているため、児童が理解しやすい。
27	・わかりやすいイラスト、写真の提示や実験方法の示唆等が、本校児童にとって、イメージがわきやすい内容になっている。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(理科)

学校図書

その教科書が適切である理由	
3. 理科の観点 ①観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにするために、児童の発達段階に即した工夫や配慮はなされているか。 ②観察、実験などは、学年を通して育成を目指す問題解決の力を養うよう、配列や内容の工夫や配慮はなされているか。 ③「理科の見方・考え方」を働かせて、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するよう、観察、実験などに工夫や配慮はなされているか。	
1	・写真や図が多く、直感的にわかりやすく工夫されている。 ・学習の流れ・進み方が丁寧で、段階的に理解ができるようになっている。
2	・実験の手順が分かりやすく示されており、安全対策など注意すべき点がはっきりと書かれている。 ・学年を通して育成すべき問題解決の力が養われるように工夫されている。 ・図や写真を効果的に配置している。
3	・予想をもとに計画し、実験・観察・まとめというサイクルを大切にしており、論理的に思考しやすい内容となっている。
4	・疑問点を解決する資料が充実している。
5	・観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにするために、児童の発達段階に即した工夫や配慮がなされている。
6	・ガスコンロの使い方などが時系列に沿って説明されており、児童にとって学びやすい工夫がされている。
7	・観察や実験の手順が丁寧に説明されている。チョウ(3年)などは1種類でなく、数種載っており、比較させたり、観察の補助資料として提出させたり、学習に使いやすい。
8	・学習の流れが体系的に示されていて従来ワークシート等で用意していた資料や、記入欄も付されている。このような工夫は学習の深い理解を促すことに効果的である。また、指導する上での必要感を満たしていると思われる。
9	・写真が多く、見て分かり易い。
10	・表紙が良く写真の配置がわかりやすい。児童の発達の段階に即した工夫や配慮がなされている。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・プログラミングの学習について扱っているページや説明が多く、ICTを使った体験的学習に取り組みやすい。
2	・家庭学習や塾などで知識だけを学んでいる児童が多いため、自力で問題解決する力を養う点を重視しているところが適切であると思う。
3	・レスリングの伊調選手が掲載されており、オリンピック・パラリンピックの会場になる本市の児童にとって親しみやすい。
4	・昆虫、植物の成長の流れが見やすく、また他の種類とも比較しやすい。まとめ方の例もわかりやすい。
5	・実験に必要な準備すべきものがはっきり示されているところは、どの児童にとってもわかりやすく、学習にとりくみやすい。
6	・本校の児童にとって、写真の配置がわかりやすく興味関心が高まる内容である。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(理科)

教育出版

その教科書が適切である理由	
3. 理科の観点 ①観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにするために、児童の発達の段階に即した工夫や配慮はなされているか。 ②観察、実験などは、学年を通して育成を目指す問題解決の力を養うよう、配列や内容の工夫や配慮はなされているか。 ③「理科の見方・考え方」を働かせて、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するよう、観察、実験などに工夫や配慮はなされているか。	
1	・理科学習の進め方について丁寧に記述してある。 ・ノートの取り方も具体的に分かりやすく扱っていて、学習の進め方と一致していて分かりやすい。
2	・重要な用語が強調されており、わかりやすい。 ・写真や挿絵が多く、興味を引きやすい。また、それらを通して話し合い活動が取り入れやすくなっている。
3	・観察・実験などに対して、基本的な技能を身につけるために、発達段階に応じた細やかな表現や図示が多く見られる。特に理科の入り口である3年生の観察については、具体的に分かりやすい記述である。 ・図や表記が簡潔で、分かりやすいので問題を捉えやすく、問題解決学習が取り組みやすい。 ・図と写真の使い分け上手くなされており、問題を科学的に解決することに役立つ。
4	・人体の単元では、ほぼ実物大になっていて、イメージがわかりやすい。人体の内部が平面でなく3Dのようにになっているのもわかりやすい。
5	・巻頭の「自分たちの考えを伝え合い、学び合おう」では、各学年で大切にしたい言葉が明記されていて良い。学習の流れが分かりやすく、見やすくまとめられているので良い。
6	・実験結果を示す写真の色等が実物に近く、観察や実験などに関する基本的な技能が身につけられるよう工夫されている。 ・予想や計画の明記、ワークシート・ノートの豊富な記入例があり、児童の思考に沿った問題解決ができるような形になっている。
7	・実験の手順が分かりやすく、基本的な技能が身につけやすい。
8	・自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するよう、観察、実験などに工夫や配慮がなされている。
9	・学習問題、観察・実験、結論などは簡潔に表記されており、追求の過程やポイントが的確に把握できるようにされている。また、科学的な言葉遣いを意識している。
10	・人体の迫力のある折り込み図説をはじめ、各単元の図や写真の見やすさに工夫があり、子どもの理解の助けになる。生物の成長が数種載っており、成長の流れも見やすい。
11	・資料が見やすく、見開きの部分も活用でき、実験について必要な条件を考えることができる部分があるなど、児童の発達の段階に即した工夫や配慮がなされている。
12	・児童の共通した経験から想起させ課題につなげているので、学習に取り組みやすい。 ・問題解決のための「伝え合う活動」について大切なことばの例示がしてあるところが児童にとってわかりやすい。 ・文章中の大切なことばについては、色を使って示されているので、わかりやすい。 ・実験の準備物、手順がわかりやすく示され児童一人一人が確認できる工夫がされている。
13	・観察・実験、結果、結論のサイクルが進められており、論理的に思考しやすい内容となっている。また、「たしかめ」や「学びを広げよう」のコーナーで、理解を深めたりさらに追求する探究心を持たせたりする工夫が見られる。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・理科の出発点である3年生の観察に対する丁寧な内容が、今後の理科を学ぶ姿勢を育てることに役立つ。 ・実験の結果を、教科書で確かめる場合の活用が、やりやすい構成となっている。
2	・耐震工事の事例として、藤沢市の小学校が載っていて、身近に感じるので良い。
3	・観察や実験などに関する工夫があり、児童の思考に沿った問題解決のできるような形になっている。
4	・実物大の写真により児童の意欲や理解に役立つ。
5	・四季の植物の写真に鎌倉のあじさいの写真が記載されており、神奈川県に住む本市の児童にとって親しみやすい。
6	・写真や資料が大きくて見やすく、興味を持ってそう。大切な言葉に色分け、太字もあり、わかりやすい。
7	・考えを伝え合うための言語が具体的に示されているため、本校の児童にとって取り組みやすい。 ・抽象的で実視しにくい分野について、分かりやすく示されているので、本校の児童にとって理解しやすい。
8	・話し合い活動を進める上で 学年ごとに大切にしたい言葉の例示があることは、自分の言葉を整理して伝える、意見を交換することが苦手な児童が多い本校では、活動を充実させることにつながると考える。
9	・既習事項や学習内容が分かりやすい構成になっている。理解を深めるコーナーもあり、興味を持って学習に取り組める。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(理科)

信濃教育出版社

その教科書が適切である理由

3. 理科の観点

- ①観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにするために、児童の発達の段階に即した工夫や配慮はなされているか。
- ②観察、実験などは、学年を通して育成を目指す問題解決の力を養うよう、配列や内容の工夫や配慮はなされているか。
- ③「理科の見方・考え方」を働かせて、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するよう、観察、実験などに工夫や配慮はなされているか。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(理科)

啓林館

その教科書が適切である理由	
3. 理科の観点 ①観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにするために、児童の発達段階に即した工夫や配慮はなされているか。 ②観察、実験などは、学年を通して育成を目指す問題解決の力を養うよう、配列や内容の工夫や配慮はなされているか。 ③「理科の見方・考え方」を働かせて、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するよう、観察、実験などに工夫や配慮はなされているか。	
1	・単元のつながりがわかりやすい。(関連した単元が次にきている) ・子ども達が自発的に実験に取り組みやすく書かれている。 ・主体的・対話的で深い学びが意識されている。 ・日常体験からの導入になっていて、単元に入りやすい。 ・月の満ち欠けモデルの工作やプログラミングを学ぶためのシートなど、児童の学びや理解を支える資料が付いている。
2	・QRコードがあるため、予習・復習がしやすい。
3	・見つける→調べる→ふり返るの学習過程で問題解決能力が高まる。 ・観察・実験の配置が良くかたよがないので興味を持続できる。 ・実験が基礎的で理解しやすい。 ・図や写真の配置が良く見やすい。 ・字が大きく読みやすい。重さや大きさも丁度良い。 ・理科の見方・考え方が大切にされていて科学的思考力が育つ。 ・問題→実験→結果→考えよう→まとめの問題解決への手順が分かりやすい。
4	・話し合い活動を大切にした単元の進め方となっており、吹き出しなどを有効に活用している。
5	・ビジュアルが見やすい。課題が分かりやすい。QRコードで資料が見られる。
6	・問題→予想→実験→結果の流れが分かりやすい。
7	・資料や文字の大きさや太さが見やすい。
8	・実験までの流れがわかりやすく、児童にとって取り組みやすい。 ・写真にインパクトがある。 ・児童の日常など身近な事象から不思議を見つける写真や文があるので、児童に興味を持たせやすい。
9	・課題、計画、実験、考察等、学習の流れがわかりやすい。 ・1ページあたりの情報量がちょうど良く、見やすい。
10	・実験方法や結果、解説、まとめ方など、事細かに記されている。そのため、この教科書を読めば、その単元の学習が全てわかるようになっている。
11	・観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにするために、児童の発達段階に即した工夫や配慮がなされている。
12	・導入のページに「はじめに考えてみよう？」と同じ問いかけを、単元末に「もう一度考えてみよう！」として入れ、自己評価、相互評価できるようにしています。
13	・ていねいな説明が単元の導入にあったり、観察や実験の具体的な活動例が示されていたり、結果やまとめをわかりやすく記述してあるので、児童が学習をしやすい構成になっており、主体的な学びを生むことが可能であると考えられる。 ・上記のことから同時に授業者にとっても、指導のしやすさがあると考えられる。
14	・実際の写真を用いて観察・実験の仕方を提示している。結果についても実物を提示しているため、実験後の結果の共有がしやすい。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・児童にとって見やすい文字の書き方になっている。 ・日常体験から単元の導入が始まっているので、児童が学習に取り組みやすい。
2	・ICTの活用に比較的慣れた児童が多い本校の児童にとって、QRコードが活用できる点は、メリットである。
3	・科学的思考力や理解力は高いが、実験の技能はあと一步という感じである。 ・実験が基本的で分かりやすいので本校の児童に丁度良い。 ・問題解決の過程で話し合いが重視されているので、相手のことも考え意見を言うことや、自分の考えを分かりやすく話すことが苦手な本校児童にとって良いトレーニングとなる。
4	・地震によって隆起した例として、江ノ島が掲載されていて、身近に感じるので良い。
5	・横浜赤レンガ倉庫のイルミネーションの写真が記載されている。神奈川県に住む本市の児童にとっては親しみやすい。
6	・実験で使用する物、注意点がその都度明記されている。注意点については、具体的な理由も記載されており、項目ごとにまとめられているので、本校の児童が理解しやすい。

令和2年度使用小学校用教科用図書調査書まとめ

小学校 生活（種目：生活）

※各学校が各観点に沿って、当てはまらと思われる発行者に○をつけたところに「1」の数字が記入されています。学校順は無作為に並べてあります。

調査 研究 の 観点	1.内容・構成										2.分量・装丁・表記等										3.生活の観点										4.本校の児童の実態や地域等の特性との関連									
	東書	大日本	学図	教出	信教	光村	啓林館	日文	東書	大日本	学図	教出	信教	光村	啓林館	日文	東書	大日本	学図	教出	信教	光村	啓林館	日文	東書	大日本	学図	教出	信教	光村	啓林館	日文								
発行 者 略 称	1	1	1						1	1							1	1	1						1	1								1	1					
	2	1							1								1								1		1													
	3	1							1									1						1	1	1														
	4		1	1				1	1	1	1				1	1	1	1		1	1	1		1	1	1	1								1					
	5	1							1						1			1					1			1								1						
	6	1		1					1		1						1	1							1	1		1												
	7	1							1									1								1														
	8	1							1		1						1	1							1	1	1													
	9	1	1	1			1	1	1		1				1		1	1	1					1	1	1	1													
	10	1							1								1		1					1	1	1	1													
	11		1	1	1			1	1	1	1	1			1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1								1					
	12	1							1								1	1								1														
	13	1							1								1	1	1					1	1	1	1									1				
	14	1	1				1	1	1	1					1	1	1	1	1	1				1	1	1	1									1				
	15	1					1		1						1			1						1																
	16	1		1					1		1						1	1	1	1	1				1	1	1	1									1			
	17		1	1	1			1	1	1	1	1				1	1	1	1	1	1				1	1	1	1									1			
	18	1							1						1			1	1							1									1					
	19						1								1				1					1											1					
	20	1							1									1	1						1															
	21	1						1										1	1	1					1											1				
	22	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1				
	23																	1	1					1																
	24	1							1	1					1	1		1	1					1	1		1								1					
	25	1		1	1				1		1	1	1				1	1	1	1	1	1	1	1																
	26	1	1	1					1	1	1	1				1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1					
	27	1		1							1							1	1	1	1	1																		
	28	1		1	1				1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1					
	29	1		1						1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1					
	30	1							1							1		1	1	1	1	1		1		1									1					
	31	1								1							1	1							1															
	32			1							1							1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1					
	33		1									1						1	1	1	1	1													1					
	34	1		1	1	1			1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1				
	35	1																1								1														
		28	8	14	8	0	9	9	7	27	6	15	9	0	7	10	8	29	7	16	8	0	11	10	9	23	5	13	8	0	6	4					7			

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(生活)

東京書籍

その教科書が適切である理由	
3. 生活の観点 ①知識及び技能の基礎としての「気付き」や「生活上必要な習慣や技能」を育成する題材として、工夫や配慮がなされているか。 ②身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉える題材として、工夫や配慮がなされているか。 ③児童の興味・関心を喚起させるような題材として、「試す」、「見通す」などの工夫や配慮がなされているか。	
1	・写真が鮮明で大きくわかりやすく、文章が簡潔で読みやすい。
2	・自分でやってみたくなるような題材が数多くついている。 ・めあてが明確で分かりやすい。
3	・学校生活での技能について、分かりやすい資料を豊富に用いて記載している。
4	・写真が大きく、分かりやすい。
5	・授業で取り上げやすい。 ・カード、写真がわかりやすい。
6	・写真でわかりやすく説明があるので児童が視覚的に捉えることができる。探検の計画書等が詳しく記載されており、単元の見通しをもって学習に取り組むことができる。
7	・写真やイラストが大きくとても見やすい。「べんりてちょう」もあり、確認しやすい。
8	・「かつどうべんりてちょう」「ほんとうのおおきさずかん」が学習をしていく上で活用しやすい。
9	・様々な植物の種・発芽・花・実までの流れが一目で分かるようになっておりそれぞれの違いを理解できるようになっている。
10	・各単元ごとに学習の目的や見通しをはっきりしてわかりやすい。 ・写真や図を多く用いており、視覚を通して理解を深めやすい。
11	・写真が多く使用されており、児童の興味関心を喚起し、学習意欲が高められるよう工夫されている。
12	・写真も大きく、シンプルでわかりやすい。
13	・写真が多く、実物大に掲載しているので、子どもたちの興味や関心を喚起しやすい。 ・大きいので見やすい。 ・使い慣れているので、使いやすい。
14	・絵や写真などの視覚的な資料が提示されているので活動をイメージしやすい。 ・実物大の草花や生き物が提示されていてわかりやすい。
15	・観察の視点が丁寧に書かれている。(みつける・くらべる・たとえるなど)観察カードの書き方も大きくイラストと文で書かれわかりやすい。 ・季節の流れと教科書の流れが同じで見通しがもちやすい。 ・地域の人々の写真が入っているので、社会とのつながりがわかりやすい。 ・植物の成長の順序をページの大きさを変えながら書かれている。
16	・児童の興味関心を引き出しやすいような内容となっている。 ・本当の大きさを載っていてわかりやすい。 ・写真とイラストのバランスがよくとても見やすい。 ・「かつどうべんりてちょう」があり、指導のしやすさを感じた。 ・身近な題材を興味をわくように提示していた。
17	・写真や絵が効果的に使われていて、子どもたちも、学習のイメージがしやすい。自分で調べて自主的に学習を進められるよう情報も豊富である。
18	・「ポケットずかん」に本当の大きなずかんが載っている。 ・活動例が多く紹介されている。
19	・観察の基本的な技能について、大きく分かりやすい図を掲載しているため指導がしやすい。
20	・写真が大きく見やすいので、動植物の様子がよく伝わってくる。イラスト等画面の色も良い。機器の使い方、道具の使い方がわかりやすく、自ら使ってみようとする意欲につながるのではないかと考える。
21	・幅広い視点から写真やイラストでまとめられている。児童の経験の差を埋められるよう工夫されている。 ・小学校入学直後の児童が、小学校生活に期待をもち、安心して自己を発揮できるように工夫されている。
22	・活動の具体も、イラストや吹き出しで分かりやすく例示されている。また、良い気づきの例も、カードや吹き出しで示している。
23	・様々な活動の際に注意事項が後ろにまとめてあり、ガイドブックの様な使い方ができるので良い。 ・写真や図が大きく、資料も多い。かんさつ例や活動例がかいてあって分かりやすい。
24	・具体的な学習場面が多く掲載されているために学習に取り組みやすい。身近な植物や生き物が多く紹介されていて興味が持てる。
25	・季節の移り変わりが見比べやすく、子どもの気づきにつながる。 ・わかりやすい写真が多く、自分たちの身近な人や施設と比較して学習することができる。 ・活動のイメージをもちやすいように、写真やイラストが工夫されている。
26	・イラストや写真が多く、教科書も大きい。また、図鑑が別冊になっていて、詳しく学べる。知識及び技能の基礎としての「気付き」や「生活上必要な習慣や技能」を育成する題材として、工夫や配慮がなされている。
27	・活動の時に役立つスキルが「かつどうべんりてちょう」として巻末にあるのは、使い勝手がよく、適切な配慮である。

28	・道具の扱い方や片付けなどが詳しく説明されていて、子どもたちが理解しやすい。
29	・絵や写真が多く子どもが興味を持って、楽しみながら学習できる。 ・目当てや注意点が簡潔に記載されており、理解を促す。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・視覚的に内容を見取りやすく、ねらいをつかみやすい。地域の環境との共通点も多く、学習を進めやすい。
2	・児童にとって、活用しやすい植物の観察の仕方やものづくりについて記載している。
3	・教科書が大きく、見やすいため、特別支援学級でも対応できる。
4	・児童の反応がイラストにあるため、自分の考えをもったり、発信したりすることに有効である。
5	・本校児童が実際に体験する行事に関する題材があり、身近なものとして考えやすい。
6	・おもちゃ作りについて詳しく記録されており、子ども祭りの活動につなげられる。
7	・本校の児童には、目標が簡潔に表記してあることに加え、視覚を通して理解できるものが望ましい。
8	・外国籍の児童にも、写真を用いた説明が多いため理解を深めることができる。
9	・草花の「ポケットずかん」が巻末に付録されており、花壇の花に触れる機会の多い本校の児童には適している。
10	・写真が大きいので、子どもたちが興味関心を持って臨める。
11	・公共施設の利用のしかたが写真で分かりやすく提示されている。
12	・イラストや写真を交えて、様々な約束が書いてあるので、分かりやすい。 ・季節の図鑑がそれぞれあり、内容も充実している。 ・秋の遊び図鑑の内容が一番豊富で子どもも選びやすい。 ・活動の便利手帳が最後にあるので、毎回確認ができる。ポケット図鑑があり、持ち運びができる。
13	・写真やイラストが見やすく、児童の興味関心を引き出すことができる。
14	・絵の中のことばや写真が分かりやすく、児童の興味・関心を喚起させる。
15	・まちたんけんの実態、様子が本校の地域の特性に合っている。
16	・少ない生活経験の児童でも、イメージがわきやすいように写真やイラストが使われている。
17	・平塚の七夕祭りの写真が掲載されている。目次にあるQRコードから保護者と一緒に学ぶことができる仕掛けがついている。 ・内容(2)家庭と生活について、「自分でできるよ」というテーマで、児童の家庭環境の多様性を配慮した内容であるとともに、自立への基礎を養う内容として扱っている。
18	・巻末資料が分量や図的に見やすく、学習時使いやすく、本校の子たちも理解しやすい作りになっている。
19	・季節に合った「あそびずかん」が用意されていて、自然の中で遊ぶ経験が少ない児童にとって身近な自然を利用した遊びに親しみやすい工夫がされている。
20	・自然の動植物に関心がある児童が多いので、自ら調べることができるポケット図鑑があってよい。
21	・多種多様な家族の形がある中、その描写がさりげなくなされている。 ・「かつどうべんりちょう」で、基本的なところをしっかりと押さえていくことができる。
22	・教科書本体のサイズが大きく、絵や写真もダイナミックで子どもたちの興味・関心を高められる。各単元のはじめのページに守るべき「やくそく」が絵で分かりやすく示してある。
23	・虫さがしや植物の観察など、校内で活動できる身近な内容がおおく、子どもが意欲的に取り組める。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(生活)

大日本図書

その教科書が適切である理由	
3. 生活の観点 ①知識及び技能の基礎としての「気付き」や「生活上必要な習慣や技能」を育成する題材として、工夫や配慮がなされているか。 ②身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉える題材として、工夫や配慮がなされているか。 ③児童の興味・関心を喚起させるような題材として、「試す」、「見通す」などの工夫や配慮がなされているか。	
1	・切り取って使える物が多く、児童のやってみたい！という思いが出てくる内容になっている。
2	・児童が興味を持てるような導入の工夫がされている。「がくしゅうのどうぐばこ」の内容が豊富で、他教科との関連がカリキュラムマネジメントされている。
3	・活動に使用できる教材がついている。 ・紹介されている草花や虫の種類が豊富である。
4	・興味を持てるような工夫がされている付録がついている。
5	・上巻の「たんけんカメラ」や下巻の「かいちゅうでんとう」で子ども達に穴からのぞかせるようなことで視点を絞って気づきを促す工夫が見られる。
6	・イラストに出ている子どもたちの会話から展開がイメージしやすい。
7	・子どもの目線に立った躍動感のある写真を多用しており、子どもの興味・関心を引き出す工夫がされている。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・どのような児童にも分かりやすい教材が多く、興味を持って取り組めるので本校の児童には適している。
2	・絵から活動をイメージしやすい。 ・教科書が小さく軽くて持ち運びしやすい。
3	・下巻の「町はっけん」の活動が、3年の学区探検の事前指導学習として最適である。
4	・冬の季節を扱う単位では、雪と風の両方を取り上げているので、雪があまり降らない本市においても取り扱いやすい。
5	・写真が多く使用されていて、想像力を膨らませたり、より深く学んだりしやすい。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(生活)

学校図書

その教科書が適切である理由	
3. 生活の観点 ①知識及び技能の基礎としての「気付き」や「生活上必要な習慣や技能」を育成する題材として、工夫や配慮がなされているか。 ②身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉える題材として、工夫や配慮がなされているか。 ③児童の興味・関心を喚起させるような題材として、「試す」、「見通す」などの工夫や配慮がなされているか。	
1	・活動内容が詳しく書かれており、見通しを持って取り組める。
2	・「ものしりノート」のコーナーがとても分かりやすい。 ・植物の育て方が詳しくあり、観察カードの書き方例が大きく示してある。
3	・写真が大きくたくさんあるので、活動が見通せる内容になっている。 ・観察カードの見本も、先生のコメント付きになっているため、ポイントがわかりやすい。
4	・写真やイラストが大変美しく、大きくはっきりとしていて見やすいので、子どもの意欲につながる。観察カードのイラスト、活動の様子など身近に感じられた。 ・子どもの目線で作成されており、自分もしてみようという気持ちにさせる工夫が多く見られる。
5	・目次が分かりやすく、年間の見通しが立てやすい。図鑑に近い印象があり、子どもたちが調べ学習するときに資料として取り入れることができる。調べたことや考え方の記載があり、他教科との関連ができています。
6	・児童にとって読みやすいように文字が大きく、文章量も少なく、例が多く挙がっており、活用しやすい。
7	・ワークシートの記入例や、情報がイラストで示されていて分かりやすい。
8	・観察カードの書き方が丁寧に書いてある。イラストと絵が交えてあるので、児童の興味を引く。
9	・「ものしりの一と」がところどころにあり、子どもが主体的に教科書を読み、活用することが予測される。
10	・目次に取り組む時期が書いてあるので見通しを持てる。 ・動画へのリンクがあるのでわかりやすく便利である。 ・文字の量が少なく読みやすい。
11	・「ものしりノート」に、おもちゃづくり、生物の育て方がわかりやすく、くわしく記載されており、児童が自主的・発展的に取り組むことができる。
12	・4人の人物(キャラクター)を中心に互いに関わり合いながら考えを深めたりしていく様子が示されている。
13	・たねのまき方や作り方など図解があってわかりやすい。活動時の約束事を整理したり、考えさせたりするコーナーがあるのがよい。
14	・動植物や活動場面の写真が豊富で、イメージをもちやすい。目次に実施時期が書かれており、見通しをもって学習に取り組める。
15	・内容が詳しく、イラストや写真の大きさが適切である。 ・観点の視点がわかりやすく紹介されており、児童も理解しやすい。
16	・「ものしりノート」というコーナーを設け、生きて働く知識・技能が幅広く育てられるようになっている。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・活動内容が詳しく書かれており、見通しを持って取り組める。
2	・先生のコメント付きの観察カードの例示は、活動にスムーズに取り組めない児童にとって良い見本となり、自信を持って取り組むことへとつながりやすい。
3	・観察方法などイラストが大きく載っており、観察が苦手となりがちな児童にとっても参考となり、完成をイメージして取り組むことができる。
4	・全体的に明るく、あたたかみがあるため肯定的に入り込める。
5	・図鑑の絵が大きくて分かりやすい。教材に肯定的に取り組める。
6	・イラストが大きく、シンプルで見やすい。種のまき方の手順もイラストで描かれ分かりやすい。秋のあそびの作り方はイラストで丁寧に書かれている。毎単元に約束や「ものしりノート」が書かれているので、確認しやすい。
7	・身近な場所で自ら進んでやってみようという気持ちを起こさせるための工夫がされている。
8	・見通しを持って学習できる。 ・児童が読みやすい。
9	・説明が丁寧にわかりやすいので、自ら取り組むことにつながると考える。
10	・町の季節の冬のページで各地の様子の一つとして横浜中華街の春節の写真が載っている。
11	・「ものしりノート」で具体的な活動内容が整理されて示されているので、学習の見通しをたてるのが苦手な児童にとっては、見通しをもった学習をする上で効果的である。
12	・地域の公園にある植物等も多く紹介されており、実際に観察もしやすい。
13	・「まちのきせつ」では大きな町の絵や、各地の様子が写真で掲載されているので、自分の地域と比較しながら学習に取り組むことができる。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(生活)

教育出版

その教科書が適切である理由	
3. 生活の観点 ①知識及び技能の基礎としての「気付き」や「生活上必要な習慣や技能」を育成する題材として、工夫や配慮がなされているか。 ②身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉える題材として、工夫や配慮がなされているか。 ③児童の興味・関心を喚起させるような題材として、「試す」、「見通す」などの工夫や配慮がなされているか。	
1	・実物の写真が多く掲載されており、興味を示しやすい。 ・書き込むページが多いので、その都度気付きを書き留めておける。 ・春夏秋冬の図鑑があり見やすい。 ・写真が本物で分かりやすい。
2	・振り返りのコーナーを設け、児童の興味・関心がよくわかり、考えを深められる。
3	・実践が多く載っていて良い。
4	・年間の学習内容の見通しを持ちやすい工夫がされている。
5	・巻末の学びのポケットが、工夫されていて他教科のとの関連性が捉えやすい。 ・おもちゃ作り図鑑の情報が多い。
6	・学校生活を支える様々な人々や友だちに積極的に関わる活動を通して豊かな情操を養い、意欲的に学校生活や学習に取り組むことが出来る工夫をしている。また、身近な自然を多様な方法で観察したり、自然の不思議さやおもしろさが実感できるように工夫している。
7	・他教科とのつながりが示されていて、学びが深まる。
8	・「気づく」「考える」「自分でできる」等の項目がはっきりしていて、目当てが明確になっている。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・写真が多く掲載されており、興味を示しやすい。 ・書き込むページが多く、「気付き」を書き留めておける。
2	・いろいろな国籍の子どもがいて、新しい捉え方で作られている。
3	・季節についての記載が詳しく、興味をもてる内容になっている。
4	・外国籍の子どもの写真が積極的に使用されており、「様々な個性の子どもと一緒に生活している」というメッセージ性が地域の特性に合っている。
5	・横浜市の花火大会や日本丸の写真が載っている。また、小田急線の車両がのっていて子ども達にとって親しみやすい物が多く記載されている。
6	・「学びのポケット」で他教科とのつながりが具体的に示されており教科横断的な学習に発展させることができる。
7	・写真が多く使用されていて、想像力を膨らませたり、より深く学んだりしやすい。
8	・「やくそく」や「てあらいがいがい」をマークや太枠で囲んであるので、活動を行う上で気をつけるべきことがわかりやすい。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(生活)

信濃教育出版社

その教科書が適切である理由

3. 生活の観点

- ①知識及び技能の基礎としての「気付き」や「生活上必要な習慣や技能」を育成する題材として、工夫や配慮がなされているか。
- ②身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉える題材として、工夫や配慮がなされているか。
- ③児童の興味・関心を喚起させるような題材として、「試す」、「見通す」などの工夫や配慮がなされているか。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(生活)

光村図書

その教科書が適切である理由	
3. 生活の観点 ①知識及び技能の基礎としての「気付き」や「生活上必要な習慣や技能」を育成する題材として、工夫や配慮がなされているか。 ②身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉える題材として、工夫や配慮がなされているか。 ③児童の興味・関心を喚起させるような題材として、「試す」、「見通す」などの工夫や配慮がなされているか。	
1	・「どうすればいいかな」のコーナーでは、自分の気付きを育成していくような工夫がされている。
2	・イラストがわかりやすい。 ・どうすればいいのか？と考えさせるような手立てがあるのもよい。 ・イメージしやすい写真が多くある。 ・2年(下)の最後のページが良い。
3	・学校での人のかかわり方について、話し方などを場面に応じてわかりやすく記載している。
4	・四季の移り変わりが分かりやすい。(木や、祭り、生き物)
5	・文字より絵が多く、分かりやすい。
6	・イラストが大きく、言葉の表記もよい。
7	・学習するにあたってキーワードになる言葉が分かりやすく表記されている。 ・ジャンプシールを活用するといいい。
8	・各単元に「どうすれば」のコーナーがあり、「試す」「見通す」活動に取り組みやすい。
9	・「ホップ」「ステップ」「ジャンプ」の3段階の構成になっており、興味を抱くとともに活動に見通しを立てやすいような工夫が見られる。
10	・見通しをもって段階的に学習に取り組み振り返ることで確かな学びにつなげる工夫がある。
11	・各単元で観察カード、ワークシートの見本が、イラストで示されており、わかりやすい。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・児童が身近に感じ、興味を持って取り組めるものづくりの活動がわかりやすく記載されている。
2	・本校は、木(植物)が多いため、つなげて考えやすい。
3	・文字より絵が多く、子どもたちにとってわかりやすい。
4	・めあてがわかりやすく、振り返りに興味を持てる工夫がされている。
5	・「どうすればいいか」で、学びを深めるヒントが示されていて、児童が自分で考えてみよう、活動してみよう、という思いをもち、学びを深めやすい。
6	・インタビューの内容や子どもの思考過程が具体的に示されており、どの子にも思考判断表現の機会をあたえることができる。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(生活)

啓林館

その教科書が適切である理由	
3. 生活の観点 ①知識及び技能の基礎としての「気付き」や「生活上必要な習慣や技能」を育成する題材として、工夫や配慮がなされているか。 ②身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉える題材として、工夫や配慮がなされているか。 ③児童の興味・関心を喚起させるような題材として、「試す」、「見通す」などの工夫や配慮がなされているか。	
1	・「わくわくボックス」が児童の興味関心を引き出すものになっている。
2	・写真やレイアウトが見やすい。
3	・写真が多く、そのものを想像しやすい。 ・「できるかな できたかな」コーナーがあり、振り返りができる。
4	・写真や児童の作品カード等が載っていて興味関心を持ちやすい。
5	・スタートプログラムを意識したつくりになっており、入学当初の児童にとっては、迷うことなく学校生活を送ることが支援できる内容になっている。
6	・観察記録やワークシート、樹形図などの見本が具体的で、児童が書くときの視点や書き方の参考になる。
7	・見やすく、学習内容のポイントがわかりやすい構成になっている。
8	・わくわく→いきいき→ぐんぐん、という3段階に構成されていることで、気づいたことをきっかけに学びをすすめ、それをさらに発展させていく流れの活動が展開しやすい。
9	・各単元の「いきいき」のページでは、「〇〇してみよう」という題で大まかな活動を示し、その下に、子ども達の思いや願いにつながる一言「〇〇したいね。」が書かれていて、子ども達が自分との関わりで捉えるための工夫がなされている。
10	・各単元の最初の見開きページには、日常生活と直結した内容の絵や写真が大きく掲載されており、何をするか、どんな学習なのかがわかりやすく、見通しをもって取り組むことができる。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・観察カード類の指導が丁寧である。
2	・毎年育てているアサガオの成長の様子について詳しく記載されている。
3	・見開き1ページの情報量が適切である。 ・フォントが見やすく支援を要する児童にもわかりやすい。 ・言葉遣いや態度、マナーなど、人との関わり方について触れられていることも児童の実態に適している。
4	・下巻の巻末に世界のあいさつやオリンピックパラリンピックの記載がある。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(生活)

日本文教出版

その教科書が適切である理由	
3. 生活の観点 ①知識及び技能の基礎としての「気付き」や「生活上必要な習慣や技能」を育成する題材として、工夫や配慮がなされているか。 ②身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉える題材として、工夫や配慮がなされているか。 ③児童の興味・関心を喚起させるような題材として、「試す」、「見通す」などの工夫や配慮がなされているか。	
1	・活動内容が詳しく書かれており、見通しを持って取り組める。
2	・生活(上)のスタートブックがわかりやすくよい。 ・ぞうきんのしぼり方、箸の持ち方などもわかりやすく示されている。 ・最後の「考えるわざ かんさつのしかた」が示されていてよい。
3	・イラストが大きく視覚的に工夫されている。
4	・写真のアングルが大変良く新鮮で興味を引きつける。主体的な学びにつながる工夫が感じられる。
5	・準備から振り返りまで各段階毎にまとめられており、具体的に表記されていて、教科書を活用しながらの授業がしやすい。ワークシートの見本の視点が、3年生以降に活かせるものとなっている。
6	・各単元の2ページ目からは、活動毎に「○○しよう」という題で大まかな活動内容を示し、「どうすれば○○かな」といった問いで、活動していく上での視点を明確にしている。さrない、左のページの下にめあて毎のインデックスがあり、教師にも児童にも分かりやすい工夫がされている。
7	・かんさつのコツや活動例(おもちゃ作りや植物図鑑など)が多く、指導に生かしやすい。うしろの技事典などもいい。
8	・日常生活で身につけたい内容が詳しく載っており、「生活上必要な習慣や技能」を育成する題材として、工夫や配慮がなされている。
9	・「ふりかえる・つなげる」のコーナーがあることによって、子どもどうし、子どもと教師が考えを共有し合える。写真が活動に応じたものが多く、活動に主体的に取り組もうという気持ちを引き出す。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・活動内容が詳しく書かれており、見通しを持って取り組める。
2	・最後のページにある「考えるわざ」が本校児童にとってわかりやすく、活動に活かして学びを充実させることにつながる。
3	・自然が数多く残っている本校においては、巻末にある「しよくぶつ生きものずかん」を活用して、こどもの興味を伸ばすことができる。
4	・植物を育てる単元が写真、活動方法ともに充実しており、花壇の花を育てる活動や花とふれあう機会の多い本校の児童には適している。
5	・中華街の春節の写真があり、神奈川に住む本市の児童に親しみを持ちやすい。 ・内容(2)家庭と生活について、「自分でできるよ」というテーマで、児童の家庭環境の多様性を配慮した内容であるとともに、自立への基礎を養う内容として扱っている。
6	・学習ページと分けてその活動時に気をつけるルールや観察のコツ、季節の生き物などがまとまったページがあり、読みやすい。
7	・巻末の「ちえとわざのたからばこ」は、学習したことをさらに身近なものとするために活用できる。イラスト・写真を豊富に使って、視覚的にわかりやすい。

令和2年度使用小学校用教科用図書調査書まとめ

小学校 音楽（種目：音楽）

※各学校が各観点に沿って、当てはまらと思われる発行者に○をつけたところに「1」の数字が記入されています。学校順は無作為に並べてあります。

調査研究の観点	1.内容と構成										2.分量・装丁・表記等										3.音楽の観点										4.本校の児童の実態や地域等の特性との関連																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	教出	教芸									教出	教芸									教出	教芸																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(音楽)

教育出版

その教科書が適切である理由	
3. 音楽の観点 ①「A表現」と「B鑑賞」の教材は、多様な音楽の中から、児童の発達の段階に応じて適切に選択されているか。 ②我が国や郷土の伝統音楽を扱う題材に工夫や配慮がなされているか。 ③表現(歌唱、器楽、音楽づくり)及び鑑賞、〔共通事項〕の学習内容を、相互に関連させながら取り扱うような工夫や配慮がなされているか。	
1	・「君が代」についての説明が詳細である。 ・「こいのぼり」や「おぼろ月夜」の挿絵により、児童がイメージを持って歌いやすい。 ・3～6年のP76「音楽を表すいろいろな言葉」が具体的に示されている。 ・5年P31オーケストラの配置がわかりやすい。
2	・要素ごとに整理してあり、説明がわかりやすく、指導しやすい。
3	・ビニールシートがついているページがあり、知識を深めやすい。
4	・1年 楽器の吹き方などの具体的(図を使って)で、イメージしやすい。 ・4年 1つのページにがくふがまとまっていて見やすい。 ・越天楽の写真が見やすい。 ・マレットやパチの持ち方がのっていて良い。
5	・リズム遊びの方法が分かりやすく表現されている。 ・「にっぽんのうた」「みんなのうた」のページがとても丁寧に扱われていて、興味をもつ内容である。 ・最後にある「こころのうた」も特別な感じが出ていてよい。 ・合奏の楽譜が見やすい。
6	・鑑賞曲の選曲が新鮮である。
7	・より専門的な内容が深い学びにつながると思う。伝統音楽の分野も丁寧に説明されている。
8	・写真が大きくてイメージしやすい。 ・作業ができる工夫されたページや情操教育に重視した教材が多い。 ・見開きの最初のページから日本の伝統音楽が載っており国や郷土の伝統音楽を扱う教材として配慮されている。
9	・子どもがよく知っている最近の歌唱曲が多い。 ・テンポが良い合奏曲が多い。 ・CM等で聴く機会がある合奏曲が多く、興味を引き出せる。 ・タンギングの仕方が書いてあり、けんぼんハーモニカが本物のサイズで記載されているため、練習に適している。 ・わらべうたののっているため、音楽の導入に適している。
10	・内容が豊富である。
11	・内容に関する工夫や配慮があり、発達段階に応じた適切な選択がなされている。また、子どもたちが興味や関心を持ち、楽しみながら音楽に親しんでいける特徴や良さがある。
12	・日本のまつりや民謡など鑑賞するだけでなく、歌やリズム打ちで表現できるように工夫されており、愛着がわくように配慮されている。 ・表現に際して、音楽の感じを表す言葉がたくさん掲載されていてわかりやすい。 ・にっぽんの歌の写真が適切で表現の工夫の助けになる。 ・1年生の鍵盤ハーモニカの指導について、写真に階名が書いてあり児童にとってわかりやすくできている。また、タンギングについてもこの段階でしっかりと身につけることが押えられている。 ・鑑賞教材では、オーケストラや合唱などの音楽の形態が視覚的に捉えることができるよう、挿絵や写真に工夫がされている。 ・我が国の伝統音楽を取り扱う上で、児童が捉えやすいように写真を取り入れたり、説明も詳しく書かれていたりしている。 ・器楽合奏に関して、各学年の発達段階を考慮した教材が選択されている。
13	・基礎的な学習から発展的な学習まで幅広く学ぶことができる。
14	・外国語の歌が多く掲載されるなど、他教科との関連が重視されている。 ・視覚的に児童の理解が得られるように工夫されている。
15	・「カノン」や「八木節」など、曲の魅力を生かしながら、児童が表現しやすい編曲がなされている。 ・クラシック、ジャズ、民謡、ミュージカルなど、選曲の幅が広い。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・総合的に指導しやすい。
2	・3年の楽曲の量が適切。書き込みができて良い。 ・5年の変声期について少しくわしくかいてあってよい。
3	・簡潔で分かりやすい。 ・音符や休符について透明なシートが使われていて理解しやすい。
4	・深い学びという点から専門的に学ぶことができ、内容的に充実したものになっている。
5	・鍵盤ハーモニカの階名が振ってあり、児童に視覚的にわかりやすい配慮がなされている。 ・視覚的な配慮、写真や挿絵などが児童にとってイメージしやすい。子どもたちが楽しめそうな教材が多い。 ・目次の見出しが子どもたちにとってわかりやすい表現の仕方にされている。
6	・全学年を通じて、児童が音楽的に満足できるものを熟考した上での教材選択になっている。 ・全学年を通じて所々に児童が視覚的に捉えることができる工夫がされている。 ・4年生の鑑賞教材の「魔笛」は藤沢オペラでも上演されたことがあり、ゆかりあるものである。
7	・写真が大きく掲載され、視覚により理解することが容易になり、児童が興味関心を持って学習に取り組めるように工夫されている。
8	・子どもの興味・関心を引き出しながら、演奏の楽しさを味わえるようなつくりになっている。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(音楽)

教育芸術社

その教科書が適切である理由	
3. 音楽の観点 ①「A表現」と「B鑑賞」の教材は、多様な音楽の中から、児童の発達の段階に応じて適切に選択されているか。 ②我が国や郷土の伝統音楽を扱う題材に工夫や配慮がなされているか。 ③表現(歌唱、器楽、音楽づくり)及び鑑賞、〔共通事項〕の学習内容を、相互に関連させながら取り扱うような工夫や配慮がなされているか。	
1	- 一つの曲を比べてみても、児童の発達段階や既習事項を踏まえた編曲が見られる。 - これまで以上に写真やイラストを多く掲載し伝統音楽や楽器を身近なものに感じられるよう工夫が見られる。
2	3年以上にあるリコーダーの運指表、いろいろな音符・休符・記号等、児童が自分で調べたりするときに便利である。 6年P78～79にある日本の古典芸能の年表は社会科との関連を図れる。
3	- 音楽に対する感性を働かせ、他者と協働しながら、音楽表現を生み出す活動は、1年生から6年生まで縦に系統立てて作られていて分かりやすい。例えば、1年生では「うたって おどって なかよく なろう」3年生では「音楽で心をつなげよう」6年生では「歌声をひびかせて心をつなげよう」など縦学年で系統性をもたせてあり、また学年に応じて指導目標が分かりやすい言葉で作られている。 - 低学年では、「少ない音」でつくられている「わらべうた」を扱い、無理なく「音」遊びや「表現の活動」を取り組めるようにつくられている。また、中学年から高学年にかけては日本の音階やリズムを知り、それらを歌ったり、つくったりすることにより郷土の音楽の特徴などがわかるように作られている。 - どの題材及び指導目標の中にも、「鑑賞 拍 リズム 音色」を、関連付けて活動がつけられている。また、それらは旋律や音階を学ぶ活動を通して学習できるようになっている。
4	- 子どもたちが親しみやすく心に残る良い曲が多く選曲されている。 - 日本の伝統音楽の扱いに工夫がありわかりやすい。 - 鑑賞で学習したことを活かして表現活動へとつなげている。
5	- 日本の伝統音楽が多く扱われている。低学年の「わらべうた」の教材では、手遊びだけでなく絵描き歌やまりつきの歌なども紹介されており、児童の興味・関心を高める工夫がされている。 - 高学年の鑑賞(6年:ハンガリー舞曲)では、旋律が分かりやすく示されており、長調と短調の違いを比べながら聞くことができる。
6	- 楽譜だけでなく、多方面の角度からの資料や写真が豊富である。 - 実生活に根ざした導入がイメージしやすい。 1年間のめあてが、絵や文で詳しく載っていて、見通しを持って学習しやすい良い教材である。
7	「音楽づくり」について、具体的な例が多くもりこまれ、誰もが取り組みやすい。 「鑑賞」について曲の構成やメロディーの漢字など、図形で表示されているなどわかりやすい。 - 教科書に書き込むことのできるスペースがあり、共通理解が深まる。
8	- 洋楽と邦楽のバランスが良い。 - 装丁がシンプルで使いやすい。 - イラストが適切に使われていて、学習内容がわかりやすい。 - 単元目標が横に大きくカラーで出ているのがわかりやすい。 - 音楽づくりの内容がしっかりと入っている。
9	- 教材の「めあて」が簡潔でわかりやすい。 - 挿絵の雰囲気が温かく、低学年がなじみやすい。
10	- 各学年、発達段階に応じた選曲がされている。明るく、リズムに乗りやすく、歌唱では、歌詞の内容も現代の子どもたちの心情に沿ったものが選ばれている。本校の児童が、楽しんで使えたと感じる。 - 歌唱と合奏、歌唱と音楽作り等、相互に関連させるような曲が、工夫されて、取り上げられている。
11	- 共通教材について、曲の特徴や情景が想像できるような内容になっている。 - 伝統音楽についての資料が多く、分かりやすく取り上げられている。 - 各題材ごとに表現鑑賞が含まれており、関連させて扱うことができる。
12	1年 見慣れていて安心である。 2年 選曲や題材が子どもたちに身近なものが多くわかりやすい。量や楽譜の大きさも適切である。 5年 長調も短調ものっている。楽器の写真が見やすい。マイバードがのっている良い。 6年 木星のオーケストラの写真が見やすく良い。荒城の月の楽譜がのっている良い。いのちの歌がのっているよい。
13	- 子どもたちになじみのある曲や興味の持てる曲が多く載っている。 - 伝統音楽について、沖縄の三線や津軽三味線など広い地域の様々な楽器が紹介されている。 1つの単元に歌唱、器楽、音楽作り、鑑賞がバランス良く構成されている。 5年のオーケストラの作品鑑賞では、打楽器に注目した鑑賞曲の後に打楽器のアンサンブル作りが入っているので児童が興味を持って取り組みやすい。
14	- 日本の音楽や楽器について簡潔に説明してあり、写真や挿絵もはっきりとしていて見やすい。 - 一年間で学習する内容(歌・演奏する・きく・つくる)と「おもいだそう」(復習)「チャレンジ」(より進んだ学習活動)など教材ごとの『めあて』や『ポイント』がわかりやすく記されている。
15	- 日本の音楽が前の方にあり、運動会にも併せてできる。 - リズムの違いについて違いを感じ取りやすい。 - 楽器についてわかりやすい。鑑賞資料が充実している。 - 合奏の役割が理解しやすい。歴史上の人物が充実している。 - 歌いやすい曲が多く、特に低学年には心地よい速さの曲がバランス良く取り扱われている。 - リズム遊びや鍵盤ハーモニカの指導も取り組みやすい。

16	・表現や鑑賞教材の分量は適切である。 ・手遊びや歌唱・演奏が段階に応じてちりばめられており使いやすい。 ・楽譜が見開きで、見やすい。
17	・発達段階に応じた選曲がされている。 ・内容量がちょうどよい。
18	・広く知識を得ることができる。
19	・児童に教えたい内容が見やすくコンパクトにまとめられている。 ・児童にとって難しい昔の日本語の解説に写真が添えられているのでわかりやすい。 ・長い交響曲の中の聴くポイントがわかりやすくまとめられている。 ・歌についても鑑賞曲についても、児童の発達段階に即した機器なじみのある曲が多い。
20	・テーマがわかりやすい。 ・馴染みのある曲が多いため。 ・伝統音楽のページに歴史年表と対比されて書かれており、時代背景とともに学習を進めやすい。世界の国々の写真と音楽の結びつきがわかりやすく掲載されている。 ・イラストと絵のバランスがよく、楽しく学べる。 ・選曲がとてもよい。 ・外国につながる児童にとっても楽しめる。 ・発達段階に合わせて鑑賞ができるように工夫されている。 ・伝統音楽を扱う教材がしっかりと取り入れられている。
21	・譜面が大きく見やすい。 ・楽器などの写真が大きく画質が良い。 ・単元名が黒の太字一色で見やすい。 ・選曲は古典的なものが多いが親しみやすい。一つひとつの楽曲で、歌や演奏の上達を促すためのねらいが押さえられている。 ・表現と鑑賞の教材が相互に関連させながら取り組みやすい内容になっている。
22	・1つの楽曲に対して、スペースを大きくとってあるので見やすい。
23	・写真やイラスト等の情報量が多い。楽譜以外の参考資料の情報量も多く、難易度の高い内容も書かれていると感じる。 ・学年の実態に応じた選曲がなされており、優れている。 ・知っている言葉や、身近な物を「はく」に合わせて表現をし、子どもの興味関心を引きやすいものとなっている。
24	・内容に関する工夫や配慮があり、発達段階に応じた適切な選択がなされている。また、子どもたちが興味や関心を持ち、楽しみながら音楽に親しんでいける特徴や良さがある。
25	・低学年から高学年へと段階に応じた教材が掲載されている。また、他教科と関連がある教材も多い。 ・リズムや伝統音楽の題材も合奏につながるよう提示されている。
26	・児童が歌いやすく覚えやすい曲が多く選ばれており、興味関心を広げやすい。 ・「こころの歌」に写真やイラストによる解説が増え、馴染みのうすい歌詞の世界を理解しやすい。 ・鑑賞曲と表現の曲の学習内容に関連していることが明記され、両方を関連づけて学習に取り組むことができる。 ・発声指導の工夫が、写真入りで表されていて、児童が視覚的に捉えやすくできている。また、各学年に合った指導法が提示されていて、6年間の系統性をはっきり分かるように記されている。 ・我が国の伝統音楽を取り扱う上で、児童が捉えやすいように写真を入れたり説明も詳しく書かれている。 ・鑑賞教材では身体表現を取り入れた指導が多く取り入れられている。また、ワークシートなども充実している。・音作りでは電子オルガンを取り入れたりなど、時代に見合った教具を取り入れたものになっている。 ・器楽合奏に関して、児童が学習に取りかかりやすいように視覚的にわかりやすく明記されている。
27	・歌唱ページ「共通教材」が見開きで見やすく、音階や歌詞や絵などが同時に見られて、わかりやすく。文字の大きさや量なども取り組みやすくなっている。また、児童にとってもなじみのある曲が多く選曲されている。また、教材で共通教材なものの以外の曲がわかりやすい。教師も知っている曲なので、教える上でも使いやすい。
28	・一つの題材の中で、観賞、表現の学習につなげられるよう工夫されている。
29	・発達段階の適性に合う器楽楽器の扱い方や紹介がなされている。子どもが見ても写真がわかりやすい。 ・日本の伝統楽器が写真付きで分かりやすく、多数紹介されている。 ・リコーダーと歌唱、鑑賞のテーマが同じなので、段階を経て学習できるようにつづられている。リコーダーと歌でテーマを表現させることで、目標を明確にとらえることができる。
30	・3年金管→4年木管→5年弦・オーケストラというように、児童の発達段階に応じた鑑賞教材が選択されており、その資料も分かりやすく見やすい配置となっている。表現教材についても、長すぎず、限られた時間で効果的に学習を進められるものが多い。 (例:5年「低音」 教出10小節低音7音、教芸6小節低音5音) ・6年滝廉太郎の歌曲とふると、越天楽今様と雅楽、世界の音楽のように、学習内容に関連させて学習しやすいような配置、工夫がなされている。 ・教材(曲)の量や文字の大きさ、情報量がちょうどよく、多様な音楽の中から、児童の発達の段階に応じて適切に選択されている。
31	・歌唱とリズム、音楽づくりが相互に関連し合い、児童が楽しめるように工夫されている。 ・弦合奏→オーケストラの順に鑑賞曲の楽器が増えていく等、鑑賞の際に児童が段階的に理解しやすい構成になっている。 ・地域に伝わる民謡を取りあげるとともに日本各地の民謡や郷土芸を取りあげている。 ・日本の音階を用いたメロディーづくりが主体的な活動に結びつくと考えられる。
32	・児童の発達段階に適した内容、分量である。 ・QRコードが導入されていて、ICT機器に対応できる。 ・伝統音楽を扱う題材に配慮があり、学習内容の取り扱いにも工夫がある。
33	・多くの人に広く知られ親しまれている歌曲を歌唱教材として取り上げられている。

34	・各学年に共通教材が掲載され、我が国や郷土の伝統音楽を知る上でふさわしい配当がなされている。また、学年があがるにつれて、段階的に表現を学べる楽曲構成になっており、複数学年を見越した指導が可能である。 ・楽曲に写真が豊富に掲載され、曲のイメージや雰囲気をつかみやすい構成になっている。また、注釈、ヒントやアドバイスのコメントも細かく載っており、児童にとってイメージがつかみやすい。 ・鑑賞教材には、教科書に書き込む欄があり、ワークシートやプリントなどを別途用意する必要がないので、取り組みやすい。
35	・楽器に興味を持てるような写真や色の使い方がされている。 ・学習する内容を、学年に応じたイラストや説明でわかりやすく記載されている。 ・日本古来の楽曲や地域で伝えられている音楽などを、発達年齢に合わせて取りあげている。 ・写真、絵描き歌、手遊び等で紹介しているので、興味を持って学べる。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・情報量が多すぎず 児童が見やすい。 ・ワークシート方式のページが多く、児童が活用しやすい。 ・適切な内容である。(難しすぎず、簡単すぎず、活動ができる)
2	・6年の選曲「旅立ちの日に」「いのちの歌」「エーデルワイス」は本校の児童の活動に用いられている。 ・教科書の大きさが児童にふさわしい。
3	・中学年では、日本各地にはそれぞれ特徴のある祭り囃子があることを知り、表現活動を行うことができるようになっている。 ・巻頭見開きページで年間の見通しをもって意欲的に取り組めるつくりになっている。 ・ドレミファソラドをたてに並べて表示するページがいくつかあり、音の高低を意識して歌ったり演奏したりできるよう工夫されている。 ・1つの題材の中で、気づく→ためす→ふり返るという流れが作られている。
4	・扱っている曲数や難度が学年に合っている。 ・レイアウトがくっきりすっきりしていて見やすく、理解しやすい。 ・写真やイラストが効果的である。 ・QRコードを活用することで、自らの学びへ関心を持ちやすい。
5	・文字や音符の大きさが適切で見やすい。 ・楽譜のページと説明書きのページが分かれており、すっきりとしたレイアウトになっているため、演奏する(歌う)ときと、説明を読むときのメリハリがしっかりつけられる。
6	・落ち着いた色彩で見やすい。 ・わらべうたや伝承遊びの遊び方の例が載っているため、素直な本校の児童に合っている。
7	・「音楽づくり」や「鑑賞」など具体的な例示が示されていたり、曲の構成が図などで示されていて、取り組みやすい。
8	・本校には現在、児童が十分に使えるパソコンやタブレット等のインターネット環境がないのでQRコードは使えないが、将来的にQRコードを有効活用できるとすれば音源を再生できる機能が良い。(すべて目次にとぶQRコードのようなので、音源のページにダイレクトにとべるかたちが良い。)
9	・写真がたくさん入っていて、どの児童でも曲のイメージが持ちやすい。
10	・各学年、発達段階に応じた選曲がされている。明るく、リズムに乗りやすく、歌唱では、歌詞の内容も現代の子どもたちの心情に沿ったものが選ばれている。本校の児童が、楽しんで使えると感じる。
11	・演奏しやすく、親しみのある曲が多いので、本校の児童には適している。 ・曲ごとにめあてが詳しく書いてあり、本校の児童にも取り組みやすい。
12	・3年 写真が多くてわかりやすい。楽曲の量が適切である。
13	・本校では何事にも興味を持って取り組む児童が多いので、見てわかりやすく、取り組みやすい内容である。
14	・学習の見通しや視覚的支援の必要性がある児童もいるため、楽譜の音符や歌詞の文字が大きくて見やすい工夫がされている。
15	・視覚から音階を捉えることができる。IC機器を使い動画で確認できる。鑑賞で注目するポイントが載っていて分かりやすい。 ・児童が自ら進んで鍵盤ハーモニカの練習に臨める工夫がある。
16	・ワークシートもあり、指導しやすい。写真や図解も多く分かりやすい。曲も本校の児童に親しみやすい曲が多い。 ・色調が落ち着いており、目移りしにくく良い。
17	・音符の長さが視覚的に分かりやすく、捉えやすい。楽器においては、イラストや写真を用いているため、教科書が補助的な役割を果たしている。
18	・音楽の苦手な児童でも学習に取り組めるように図やマーク等を効果的に取り入れことで、旋律づくりなどの難しい内容であっても手順に添って取り組みができるように工夫がされている。
19	・自然を大切にする歌など、共感をもてる。また、楽譜がみやすいため。 ・目次の見出しがねらいに即しておりわかりやすい。 ・本校の児童にとってわかりやすい解説となっている。 ・音符やリズムが大きく書いてあるので親しみやすい。
20	・量的に本校の児童に適切である。
21	・教科書の大きさが程よく、扱いやすい大きさである。 ・紙面に載っている楽譜が、大きくて見やすい。 ・教材ごとに学習すべき内容が端的に明記されている。また、視覚的な情報が精選されており、どの事柄に注目して学習すべきか児童にとって分かりやすい。 ・ページの端に記載されている参考資料の難易度が、本校の児童にとって適度であり、理解しやすい。 ・一曲一曲が短いため、鍵盤ハーモニカの練習にも取り組みやすく、ページも必要分のイラストや写真で見やすい。
22	・ページを開くとすぐにわかりやすく、見やすい工夫がされていて、総合的に音楽の楽しさを感じ、親しんでいくことができるので、本校の児童の実態から見て適切であると考え。
23	・低学年のピアノやリズム(拍子、拍の流れ)の導入に図や写真での提示があり、指導のポイントがわかりやすく掲載されている。
24	・一年間の学習内容が一覧でわかりやすく標記され、見通しを持ったりしやすい。 ・他教科(国語 道徳)との関連内容が含まれている。 ・作曲家への関心が高まるよう、写真で紹介される人物が増えた。 ・季節にあった曲が配置され、季節の移り変わりを感じることができる。 ・全体的にどの領域においても6年間の系統性をはっきり分かるように記されている。 ・4年生の鑑賞資料「日本各地につたわる民謡や郷土芸能」の中には神奈川県のものもある。

25	・5年生の音楽づくり教材では、日本の音階を利用したものとなっていて、子どもたちにとっても、日本らしい旋律や音には親しみがあると考ええる。またレイアウトやファントがかわいいので、楽しい気分になる。興味がわきやすく、学習活動に対する意欲が高まりやすい。
26	・学習の流れがわかりやすく示され、見通しをもって学習に取り組めるように工夫されている。
27	・情報量が絞られていて、見やすい。文字が少なく、大きく書かれている。また、実際の写真が表記されている。
28	・歌唱やリコーダー演奏、合奏などが大好きな児童が多いので、発達段階に応じて様々な音楽にふれあわせることができる構成が、適切である。 ・詰め込みすぎではないので、一つ一つの単元にじっくり向き合って進められ、本校児童にとって適切な活動量で豊かな学びが期待できる。
29	・オーケストラの楽器編成など、学年ごとに段階を踏んだ内容になっていてわかりやすい。 ・児童の実態に適している。
30	・英語の歌が各学年に掲載され、外国語活動との教科横断的な指導ができる。ごんぎつねの朗読との音楽劇が掲載されており、国語との教科横断的な指導ができる。6年生に「いのちの歌」が新しく掲載され、命の大切さ、尊さを学ぶことができる。 ・道徳との教科横断的な指導ができ、すべての学年を通して、学習指導要領に照らし合わせたカリキュラムマネジメントや教科横断的な指導が可能になっている。
31	・親しみやすい音楽や曲が多く取り上げられている。視覚的にもわかりやすいレイアウトになっており、本校児童にとって取り組みやすい。

令和2年度使用小学校用教科用図書調査書まとめ

小学校 図画工作 (種目:図画工作)

※各学校が各観点に沿って、当てはまらと思われる発行者に○をつけたところに「1」の数字が記入されています。学校順は無作為に並べてあります。

調査研究の観点	1.内容と構成										2.分量・装丁・表記等										3.図画工作の観点										4.本校の児童の実態や地域等の特性との関連
	開隆堂	日文									開隆堂	日文									開隆堂	日文									
1	1	1																			1										
2	1																				1										
3	1	1																			1										
4		1																				1	1								
5																					1										
6	1	1																				1	1								
7	1	1																			1										
8	1																				1		1								
9	1																				1										
10	1	1																			1	1		1							
11	1	1																			1			1							
12	1																				1		1								
13	1																				1										
14	1																				1										
15	1	1																			1			1							
16	1																				1		1								
17	1	1																			1			1							
18	1	1																			1		1								
19	1	1																			1										
20	1																				1										
21	1	1																			1		1								
22	1																				1		1								
23	1	1																			1		1								
24	1	1																			1		1								
25	1																				1										
26		1																			1										
27	1	1																			1		1								
28	1	1																			1		1								
29	1																				1										
30	1	1																			1		1								
31		1																						1							
32	1																				1										
33	1																				1										
34	1																				1		1								
35	1																				1										
	31	19																			31	16									

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(図画工作)

開隆堂

その教科書が適切である理由	
3. 図画工作の観点 ①児童が造形的な見方・考え方を働かせながらつくりだす喜びを味わえるように、表現及び鑑賞の内容や題材は適切に取り上げられているか。 ②児童が経験したことを基に、自分に適した表現方法や材料、用具などを選ぶことができるよう、表現及び鑑賞の題材に、工夫や配慮がなされているか。 ③「A表現」と「B鑑賞」の領域、及び[共通事項]の学習内容を、相互に関連させながら取り扱うような工夫や配慮がなされているか。	
1	・レイアウトや色遣いなどのデザインが学年に応じたものになっており、親しみやすい。 ・鑑賞教材の作品が大きく示されていて興味がわきやすい。 ・学びの資料が丁寧で分かりやすい。
2	・鑑賞の題材で名画を使用しているので作品に親しみやすい。また、気をつけなければならないところのマークが統一されているので理解しやすい。
3	・「鑑賞」児童が作った作品を互いに鑑賞する題材があり、児童にとって親しみやすい。 ・「使用する用具の表記」が目につきやすい位置に在り、準備をするときの目安となる。 ・素材＋1ヒントの提示により、子どもの想像力がかき立てられる。「この通りにやってみる」という題材設定ではなく、自分だったらこの続きはこんなふうにしたいな、と意欲的になるような提案がされている。 ・巻末の「まなびのしりょう」は参照しやすい。
4	・中学年の「ふしぎな乗りもの」の題材では、現実にはありえないものが乗りものになったものを想像して喜びながら学習できると考える。 ・低学年の「はことはこをくみあわせて」では、自分のイメージに合わせて材料を組み合わせることができる。自分で持ってきた箱を切ったり、付けたりするなど、自由な表現方法ができる題材になっている。
5	・用具の使い方が、図などで詳しく説明されている。 ・内容に偏りがなく、必要な内容が網羅されている。
6	・表現・造形・鑑賞の題材がバランス良く取り上げられていて良い。 ・「くふうさん」「ひらめきさん」「こころさん」というキャラクターが各単元に載っていて、その単元で目指すことが分かりやすくなっている。様々な材料を使つての活動が取り上げられている。表現方法也多岐にわたるよう工夫されているのが良い。
7	・さまざまな素材を用いて子どもの豊かな発想を引き出すような工夫がなされている。
8	・教材名とともに記されている「めあて」や「考えるポイント」が簡潔でわかりやすく、各学年に適している。また、内容も身近なものが多く、活発な意見を深めたりする機会につなげることができる。
9	・めあてが具体的で焦点化されている。また、特に大切な点には赤線が引かれており分かりやすい。 ・単元の最後に必ず振り返りがある。 ・それぞれの単元で必要になる材料や道具が記されており、準備に配慮している。 ・写真が大きく、ダイナミックにレイアウトされているので、鑑賞する際に大変効果的である。
10	・必要な道具、学習のめあてが書いてあって分かりやすい。 ・めあてがはっきりしている。 ・授業で使用する道具も載っている。 ・写真だけでなく、図で作り方の説明があつて分かりやすい。 ・一つ一つの活動に「学習のめあて」が明記されていて、ポイントが分かりやすい。
11	・表紙を開けると、その教科書に載っている題材が、写真付きで一覧になって載せてあり、活動の見通しがつきやすい。 ・用具の使い方がわかりやすく説明されている。 ・生活の内容と関連のある題材が含まれている。
12	・身近な材料で、使いやすいもので例示されている。 ・教室や校庭の使い方等、現場に合った、活動のイメージがしやすい内容である。 ・写真がきれいで、スッキリとわかりやすく、作品の良さが伝わってくるので、児童の意欲が高まる内容構成となっている。
13	・表現と鑑賞の領域の学習内容が相互に関連しあうように組み立てられている。 ・巻末の道具の使い方がわかりやすい。 ・工夫した制作ができるように構成が考えられている。
14	・教材がいろいろあつて、子どもの興味を引きやすい。 ・カラフルで意欲が高まる。 ・主な材料や用具を絵と文字で表すなどの工夫がされている。 ・写真等わかりやすくして良い。
15	・児童の発育段階に合わせた内容や題材が選ばれており、適切である。
16	・児童が自分に適した表現方法や、材料、用具などを選ぶことができるように、各選択肢が写真によってわかりやすく示されている。 ・自分の表現したいことを作品につなげることができ、完成後の鑑賞の段階においても、作品をどのように展示したらよいか、多くの例示によって示されている。
17	・他教科との関連についての記述があり、関連がわかる工夫がされている。 ・情報量が適切なので、児童が読み取りやすい。 ・考えることでアイデアが広げられる工夫がされており、材料の可能性を狭めていない。 ・墨を使った作品を作る前の学習で、一人ひとりがオリジナルの筆を作る単元があり、用具を工夫する機会が持てるなど工夫されている。 ・児童の、作り出す面白さや喜びが吹き出しに書かれている。

18	・道具の持ち方や表現方法が細かく記載されているため。 ・鑑賞の単元が他教科と関連させられることができ、より学習効果を高められる。 ・児童が生き生きと活動している様子が伝わってくる写真が多い。 ・友だちとかかわり合いながら学習している様子が、吹き出しを使って示しているのわかりやすい。 ・鑑賞のページが充実している。 ・作品が載っているページには、造形的な見方ができるような言葉が吹き出しでついでに、考えさせるつくりになっている。
19	・五感に訴える内容が多い。
20	・提示されている作品は、児童が興味関心や意欲を持てるようなものが多く、見出しには思考力を働かせる工夫がなされている。 ・各単元ごとに用意すべき材料や用具の使い方もわかりやすく表示されているため、児童が自主的に表現方法や材料を選ぶことができる。 ・各学年に適した表現の参考となる作品や鑑賞作品が提示されている。
21	・内容、題材が子どもの年齢や発育に合っている。様々な道具や材料を扱う題材があるので、たくさんの体験が期待できる。
22	・写真や絵が大きく鮮やかに示されており、また、作品例も親しみやすいもので、子どもが興味・関心を持ってつくりだす喜びを味わえるような工夫がなされている。 ・後片付けの表示が、文字のみでなく写真表示による配慮がなされている。 ・道具の使い方の説明が丁寧で、児童が適切な用具を選ぶことができるようになっている。
23	・児童の想像力を高めるような題材が多い、作品例も高度だが、発想の広がる形や色のものを扱っている。
24	・様々な作品例が掲載されており、子ども達の表現の幅を広げ、創作意欲がわくよう工夫されている。 ・「ひらめきコーナー」では、身近な物を使って作る簡単な工作が紹介されており、楽しみながら作る題材となっている。 ・題材の学習過程において、必ず「めあて」と「ふりかえり」の記載があり、児童が見通しをもって学習することができるようになっている。特に「めあて」については対応したキャラクターを用い学習を深める支援となっている。 ・「あわせてまなぼう」として、その題材と関連する教科が示されている。 ・表紙も含め、題字に様々な材料や表現方法を用いており、造形的な工夫が施されている。
25	・表現方法の例示のしかたにおいて、文字が比較的少なく、直感的に児童が造形活動を行えるような工夫がされている。
26	・鑑賞の活動のあとに表現を行う場面が設定されており、表現と鑑賞をむすびつけることができる。他教科との関連が示されていて横断的な学習がしやすい。
27	・身近な材料を使用し、どの材料を使用するのか、イラストと文字つきでわかりやすくなっているため、使う材料のめあてがわかりやすい。 ・作業過程がわかりやすく、児童が見通しをもちやすい。児童が自分に適した表現方法や材料、用具などを選ぶことができるよう、工夫や配慮がなされている。
28	・学習のめあてが簡潔でわかりやすい。写真を通して活動内容を理解でき、創作意欲がわく構成になっている。 ・学習のめあての中に考えたり、工夫したりするためのヒントが掲載されているので、児童にとって活動の参考になる。 ・経験したことや日常生活のなかでふれたものが用いられ、表現しやすくなっている。 ・様々な道具を使う経験ができるよう活動が工夫されている。
29	・粘土作成では、個性を生かせるような題材の取り上げ方をしている。 ・作品の見本が多いため、児童の創造が膨らみ、自分たちに適した表現方法や材料、用具を選ぶことができる。
30	・参考となる挿絵が多い。 ・学ばせたい技法が多く紹介されている。 ・絵の単元と工作の単元のバランスがよい。
31	・参考作品が多岐にわたっているため、発想をふくらます手助けになる。 ・単元ごとに主な材料や用具を絵や文字で示されており、適した材料を選ぶことが容易になっている。また、視覚的にわかりやすいので準備がしやすい。 ・鑑賞の作品や写真が、学年に応じて工夫されている。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・実際に児童が作業している様子の写真が多く載っており、活動に向けて興味関心を持ちやすい。 ・興味・関心が高まるように大きな作品や具体的な作品がすっきりと配置され、見やすく学びやすい。
2	・道具や用具の使い方で写真を使用して説明しているのでわかりやすい。また、写真や絵の一つ一つが大きくて見やすく、興味を持たせやすい。
3	・身近な材料や用具を使った題材が多く、児童の「取り組みたい」という意欲を高めることができる。 ・「みんなのギャラリー」では神奈川県内の小学校の作品や、横浜トリエンナーレが紹介され、身近に感じる。
4	・題材にそった作品例が、アイデアを考える良いヒントとなり、意欲的に取り組むことにつながりやすい。 ・ポイントがわかりやすく表示されている。
5	・作品の写真が大きく見やすい。大切なキーワードが目立ち、集中力が散漫な児童にとっても情報量が適切であると考えられる。彫刻刀のページでは種類と特徴が大変分かりやすい。また、使い方も写真でわかりやすくしめされている。安全面にもとても配慮されている点は本校の児童にとって大変使い勝手がいいと思われる。
6	・使用する道具や名前が記載されていて、日本語の指導を要する児童の多い本校にも適している。
7	・単元名が子ども達の興味を引き出すような楽しそうなものになっている。学習のめあてや手順が明確に示されていて分かりやすい。 ・例として載っている作品がバリエーション豊かで、自分で発想するのが苦手な児童でもイメージを膨らませやすい。 ・活動の様子を写した写真も生き生きとしていて、児童の意欲を高めてくれるものになっている。
8	・写真の使い方が子どもに興味関心を持たせる工夫がされている。
9	・身近にある材料を使い、創造力をふくらませる題材があり、適切だと考える。
10	・作業の進め方の絵や写真が大きくて分かりやすい。
11	・学習のめあてがわかりやすく表示されている。興味をもって取り組んで活動できる。 ・テーマをしばらくすぎず、児童一人ひとりの創造性を重んじた造形活動が展開しやすい。
12	・本校の年間計画に合っている。 ・子どもが作りたいと思う内容(子どもの思いに合った内容)である。
13	・写真が大きく、児童が興味をもって取り組める表現が多い。
14	・色調がはっきりしていて見やすい。 ・題材の内容を色で表すなどの工夫がされている。 ・題材など本校の実態に合っている。
15	・写真が多く、実際の手順がわかりやすいので、様々な特性を持つ児童でも、扱いやすい。 ・児童の作品例が多く掲載されているので、自分でイメージをするのが苦手な児童でも真似をして、取り掛かれそうである。
16	・自然豊かな地域ではないため、木、石、葉などの、自然の物を使った教材ばかりでなく、比較的、手に入りやすい材料を使っの単元が多く入っているため、この地域の特性に即している。 ・作業中の写真や、完成形の写真を多く掲載することで、児童の視覚に訴えることができ、完成までの工程をイメージとして持たせることができる。
17	・折り紙飾りではシンプルで分かりやすい工夫がされている。 ・作品製作などで用意すべきものがわかりやすい。 ・発想の幅を広げやすい工夫がされている。 ・サンプル(見本)が多く児童が興味関心を持てる。 ・巻末部分は年度初めの授業等で使いやすい。
18	・取り組みやすい題材が多く含まれている。 ・巻末の「まなびのしりょう」には、各学年の実態に合った道具の使い方やヒントがのっていてとてもわかりやすい。
19	・様々なものを触る経験が少ないため、図工の教科書にのっとり、手に絵の具を付け作品をつくる等の授業を行いやすい。
20	・各単元毎のめあてがわかりやすく、本校の児童が進んで取り組める内容である。また、用意すべき材料や用具の使い方もしっかりと表記されていて、より適切である。
21	・興味を引く題材が多く、作品を通してたくさんの体験ができる。作業工程も分かりやすく、見やすい。
22	・説明が少なく、絵や図の表示がわかりやすい。 ・視覚的な表示がわかりやすく、どのようにしてつくればよいのか理解しやすい。
23	・「みんなのギャラリー」コーナーでは、近隣の茅ヶ崎市・横浜市などの紹介などもありより身近なものとして学習を進めることができる。 ・各学年において「形と色でショートチャレンジ」として、短時間扱いの絵画題材が設けられており、気軽に扱える内容の紹介がされている。
24	・道具の使い方などが大きな絵や写真を使って説明されていて、児童に分かりやすく感じる。
25	・身近な材料を使う題材が多く、取り組みやすい。親しみやすい鑑賞教材をとりあげているため、意欲的に活動できる。
26	・本校の児童にとって、使用する材料や用具が分かりやすく記載されており、まねして作りたくなる教材が多い。 ・児童が工夫していくなかで、疑問に思うことが実際の写真付きで分かりやすい。
27	・活動や作品がわかりやすく示されているので、教科書を見本に活動に参加でき、本校の児童には適切である。
28	・想像力は豊かであるが、作品見本が多いので、より創造することができる。
29	・自然の多い地区にある本校の特色から見ると、自然を描く単元があるのはよい。
30	・「安全」や「片付け」など、図画工作で活動する上で大切にしたいことが、太線でわかりやすく縁取られているので、注意を向けやすい。 ・「ひらめきコーナー」は気軽に表現することの楽しさに気づかせることができるだけでなく、生活科や総合の時間との関連も図ることができるので教科横断的なカリキュラム編成にあっている。
31	・作品作りの過程が多く写真で示されており、完成までの見通しが持てるようになっている。準備するのにイラストで材料が示されているのは、大きな手がかりとなり活動に意欲的に取り組める。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(図画工作)

日本文教出版

その教科書が適切である理由	
3. 図画工作の観点 ①児童が造形的な見方・考え方を働かせながらつくりだす喜びを味わえるように、表現及び鑑賞の内容や題材は適切に取り上げられているか。 ②児童が経験したことを基に、自分に適した表現方法や材料、用具などを選ぶことができるよう、表現及び鑑賞の題材に、工夫や配慮がなされているか。 ③「A表現」と「B鑑賞」の領域、及び[共通事項]の学習内容を、相互に関連させながら取り扱うような工夫や配慮がなされているか。	
1	・「用具の使い方」写真が分かりやすく、さらに図や言葉も用いて書かれており、わかりやすい。 ・「題材」図工の作品例を見て、児童が「自分もやってみたい、やれそうだ」と思うものが多い。
2	・どの題材のページにも「活動の後で考えてみよう」のコーナーがあり、学習がその時間のみにとどまらず、生活の中や次の学習へつなげる工夫がされている。 ・「ひらめきポケット」では五感をきたえる手法や資料が全学年で示されている。 ・活動写真内に目立つ吹き出しが多く、対話的な学びにつなげる工夫がされている。
3	・用具の使い方が、図などで詳しく説明されている。 ・内容に偏りがなく、必要な内容が網羅されている。
4	・題材名や見出しの構成が、児童の想像をふくらませ、好奇心を抱かせるようなものである。 ・自らの思いを表現する楽しさだけでなく、作品を見合ったり、互いにつなげたりと、交流する良さについても多く触れられている。
5	・道具の使い方の説明が細かく、分かりやすい。 ・片付けや、気をつけることなどのワンポイントが載っている。
6	・見本が豊富で参考にしやすい。 ・児童の吹き出しにより、やり方が分かりやすく記述されている。 ・作品をつくる手がかりが多い。
7	・道具の使い方について分かりやすく説明している。
8	・子どもたちが興味を持てる現代美術風の作品の写真が多く掲載されている。
9	・作品数が多く、学習のめあてがとらえやすい。 ・載っている子どもの写真が、どれも本当に楽しそうな笑顔をしているので、児童の関心が高まり共感を起こさせる。
10	・作品例が豊富にあり、作業工程なども記載されている点が優れている。
11	・様々な素材に直接触れる感覚を重視した題材や、表情豊かな制作工程の写真、作品例が掲載されており、子ども達の主体的な学習意欲を引き出す工夫がある。 ・「ひらめきポケット」では、身近なものから発想を広げ、「組み合わせる」「見る」「つなげる」など、作品作りに生かせる視点を持たせるような工夫が見られる。 ・表現と鑑賞がリンクしている教材が多く、様々な方法で鑑賞する活動や、表現活動中に相互鑑賞する様子が紹介されている。 ・どの題材においても、「めあて」の提示と「活動の後で考える」コーナーがあり、学習をふりかえり、新しい学びへと生かすことができるよう支援している。 ・他教科との関連を考えた題材が多く取り上げられており、横断的学習が可能である。
12	・児童がそれぞれの感性を働かせ創造する力を発揮できるような題材がふんだんに取り入れられている。また、画一的な作品の仕上がりを求めず、個々の表現の可能性を狭めない紹介の仕方であること、活動の広がりを支える技能面でのアドバイスが大変わかりやすいことなどが、児童の学びを支えるのに大変有効だと思われる。 ・活動の場面や使用する描材・素材等は多岐にわたり、バラエティに富んだ多様な経験を積むことができることから、子どもたちのわくわく感を大切にしながら、豊かな発想を引き出し、創造的な表現力、構成力を育むことが期待できる。 ・一つの題材の見開き2ページが大変美しく、カラフルな文字・イラスト・写真・吹き出し等で構成されている。また、実際に活動している生き生きとしたまなざしのスナップを使用しているため「楽しそう！やってみたい！」という、児童の興味関心を高めることができる。 ・造形遊びの単元が見開きページで展開され、「やってみたい」「おもしろそう」と児童の興味関心を引くものとなっている。
13	・児童が交流したり、試行錯誤したりする場面が多く掲載されていて他者と協同しながら新しい価値を創り出すことができる。「ひらめきポケット」コーナーで様々な造形的な見方を示してあり、創作活動に生かせる。
14	・授業で考えるべき視点が明確に説明されている。 ・ねんどのページで言えば、「のぼす」「かさねる」「ともだちとあわせる」など工夫すべきところが分かりやすい。 ・作品例が多く、表現方法や技法など子どもが捉え易く書かれている。 ・本時の目標だけでなく、その時間に大切にしたい見方や考え方が分かり易く説明されている。ねんどでいえば、ながく、ほそく、くみあわせる、みんなでつなげるなどの説明がよい。
15	・児童が描きたい、作りたいと思う題材を多く取り上げ、基本的な作業の手順が写真で載っていてわかりやすい。児童が自分に適した表現方法や材料、用具などを選ぶことができるよう、題材に工夫や配慮がなされている。
16	・つくり方や工夫のポイント等、発想のヒントが各題材に記載しており「つくり、つくりかえ、つくる」という試行錯誤が促されるので、子どもたちの創造力を伸ばすことに適している。 ・参考作品など表現の様子だけでなく、鑑賞の様子の写真もあわせて掲載していて、鑑賞と表現を相互に関連させて取り組みやすい。 ・いろいろな素材、描画材を用いて題材が設定されているので、子どもたちの表現の幅が広がる。 ・身のまわりの形や色に目を向けさせるような内容が豊富にあるので、造形的な見方や考え方が全学年を通して深めていくことができる。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・道具の使い方では、写真を用いた説明が多くあり、支援を要する児童もまねやすい。
2	・本校の子どもの発達段階に合った内容である。
3	・教科書のレイアウトがはっきりしており見やすく、本校の児童の実態に合っている。掲載されている作品の写真も大きく、見やすい。
4	・制作過程が多く写真に載せられており、どのような児童にも完成までのイメージがつけやすい。 ・巻末の道具の使い方は、大きな図で丁寧に記されており、本校の児童にとっては視覚的に分かりやすくなっている。
5	・身の回りのものを使っての活動が多く、興味深い内容が多い。
6	・文も写真も見やすく、説明が分かりやすい。
7	・自然豊かな地域ではないため、木、石、葉などの、自然の物を使った教材ばかりでなく、比較的、手に入りやすい材料を使っての単元が多く入っているため、この地域の特性に即している。 ・作業中の写真や、完成形の写真を多く掲載することで、児童の視覚に訴えることができる。 ・そうすることで、児童は完成までの工程をイメージとして持つことができる。
8	・道具の使い方などが、シンプルでわかりやすく説明されている。
9	・表紙の作品がダイナミックで良い。
10	・作品例だけでなく、作業工程や道具の使い方を取り上げたページがある所がよい。特に5年の多色刷り版画は、段階的な工程や作品の過程が載っているところがよい。
11	・ヒントになる児童のつぶやきが載っていて想像を膨らませやすい。
12	・掲載された写真には、様々な国の子ども達が登場しており、教科書全体を通し、インクルーシブな視点が感じられる。 ・見開き2ページで1題材が展開されており、読みやすく分かりやすい。
13	・児童の作品が多く例示されており、感性を働かせ、創造する力を発揮しやすい内容になっている。
14	・道具の扱い方が丁寧にとりあげられており、わかりやすい。多様な題材がとりあげられているため、実態に応じて選択できる。
15	・作品例が詳しく描かれているだけでなく、ポイントや後片付けまで丁寧に説明してる点が児童の実態に適している。 ・「気をつけよう」や「かたづけ」など、1回1回の授業の流れを子どもたち自身が意識して動けるよう記されていてよい。
16	・本校児童の発想や技量に適しており、教科書をみながら、具体的に作業しやすい。

令和2年度使用小学校用教科用図書調査書まとめ

小学校 家庭（種目：家庭）

※各学校が各観点に沿って、当てはまらと思われる発行者に○をつけたところに「1」の数字が記入されています。学校順は無作為に並べてあります。

調査 研究 の 観点	1.内容と構成						2.分量・装丁・表記等						3.家庭の観点						4.本校の児童の実態や地域等の特性との関連					
	東書	開隆堂					東書	開隆堂					東書	開隆堂					東書	開隆堂				
1		1						1					1	1					1	1				
2	1							1					1						1					
3	1	1						1					1						1					
4	1	1						1					1	1					1	1				
5		1						1					1	1					1	1				
6	1	1						1					1						1					
7		1						1					1	1					1	1				
8		1						1					1	1					1	1				
9		1						1					1	1					1	1				
10	1	1						1					1	1					1	1				
11	1	1						1					1	1					1					
12	1	1						1					1	1					1	1				
13		1						1					1	1					1	1				
14	1							1					1	1					1	1				
15	1							1					1						1					
16		1						1					1	1					1	1				
17	1							1					1						1					
18	1	1						1					1	1					1	1				
19		1						1					1	1					1	1				
20		1						1					1	1					1	1				
21		1						1					1	1					1	1				
22	1	1						1					1	1					1	1				
23													1							1				
24	1							1					1							1				
25	1	1						1					1						1					
26	1							1					1						1					
27		1						1					1	1					1	1				
28		1						1					1	1					1	1				
29		1						1					1						1					
30		1						1					1						1	1				
31	1												1						1	1				
32	1	1						1					1						1					
33	1	1						1					1	1					1					
34	1	1						1					1						1					
35		1						1					1							1				
	19	27						15	25				18	24					15	25				

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(家庭)

東京書籍

その教科書が適切である理由	
3. 家庭の観点 ①生活の営みに係る見方・考え方を働かせた学習となるよう、題材に工夫や配慮はなされているか。 ②日常生活に必要な基礎的な知識及び技能の習得を図るために、実践的・体験的な活動を題材として取り上げるなど工夫や配慮がなされているか。 ③生活の中から問題を見だして課題を設定し、解決していく題材として工夫や配慮がなされているか。	
1	・手順が詳しく載っていて 分かりやすい。
2	・調理実習の工程が、写真を用いてわかりやすく説明されている。
3	・巻頭に「家庭科の窓」を設定し、4つの視点で考えられるようにしている。 ・活動の流れとして、「話し合おう」、「考えよう」、「調べよう」、「やってみよう」、「深めよう」という流れになっている。「深めよう」では、主体的・対話的で深い学びにつながる活動を行い、学習内容が身につくよう工夫されている。 ・家庭での実践例、長期休暇中の取り組み例が紹介されていて、意欲がわく。 ・実物大の作業場面や左利きの写真を掲載して、安全に不安なく実践できるように掲載している。大人は当たり前と思う手順(野菜の切り方等)を省略せずに順を追って丁寧に示し、より実践に生かせるように工夫されている。 ・全単元で活動の流れがわかりやすく、「深めよう」で作品を見合ったりふりかえったことを話し合ったりでき、対話による学びがある。
4	・資料が豊富で説明がより丁寧である。
5	・「生活を変えるチャンス」の題材が身近な内容を扱っている。また、児童の興味・関心を引きやすく主体的に取り組むようになる内容である。
6	・3ステップで、やるべき課題が分かりやすく示してある。実習の流れが分かりやすく、図や写真で示してある。 ・「資料」や「プロに聞く」などがたくさん取り入れられている。 ・日常生活に関する情報が豊富で、暮らしをふりかえる場面も多い。
7	・児童が自分の家庭生活を想起しやすい内容になっている。また、授業で学習したことを家庭生活につなげる工夫がされている。
8	<5年生> ・導入では、2年間の家庭科の流れが分かりやすい図となっていて、児童にとって学びの見通しが持てる。 ・巻末にある「いつも確かめよう」は、実寸大写真などで記載されていて、基礎・基本の習得に役立つ。 <6年生> ・「成長の記録」の表は、知識・技能が身についたかを自分で評価できる。 ・身近な家庭や学校の場面を写真やイラストで示し、自分なりの課題を持って学習に取り組める。
9	・一つの単元がより詳しく書かれていてよい。 ・書き込むスペースが多くとられている。
10	・縫い方の説明が細かくわかりやすいため。 ・調理実習手順が見やすい。 ・マークや写真がわかりやすい。
11	・各単元のめあてがわかりやすく明確で、写真やさし絵も大きくて良い。 ・考えよう、やってみよう、調べてみよう、深めようなどステップを追って学習を進めることができる。 ・日本の伝統文化やプロに聞くなどのコーナーがあり、知識の広がり期待できる。
12	・発展的な教材が多く示されている。 ・写真が多く、大きくわかりやすいので理解度が高まる。
13	・大判サイズで全体的に見やすい。 ・食物アレルギー児童や左きき児童への指導が考慮された内容で良い。 ・食物の原料についてやプロの方の話など、学習に広がりや深まりを学べる内容はとても良い。 ・家族の団らんでは我が家流の団らんで、昨今の家族構成に寄り添ってる形で良い。 ・日本の伝統については、忘れかけている部分に触れ扱っている点は良い。
14	・写真がきれいで分かり易い。 ・書き込めるところがとても良い。
15	・「家庭科の窓」には、生活を見つめるときの見方や考え方が示され、今まで気づかなかった生活の様子が分かるように配慮されており、生活の営みに係る見方・考え方を働かせた学習となるよう、題材に工夫や配慮がなされている。 ・「生活を変えるチャンス！」というコーナーを設定することによって、自分の生活の中から課題を見つけ、解決していこうとする意欲づけにつながっている。生活の営みに係る見方・考え方を働かせた学習となるよう、題材に工夫や配慮がなされている。
16	・実習のページは、写真でわかりやすく説明してあるので、児童の基礎的な知識及び技能の習得を図るのに適している。 ・「資料」や「発展」では、日常生活との関連がある情報が載っており、学習への興味・関心につながる。
17	・児童の発達段階に応じた題材が取り入れられている。 ・生活に必要な基礎・基本を習得するための工夫や配慮がある。 ・巻末の写真「包丁で芽を取る」などは、実物大で、手の添え方など見てまねしやすいよう工夫されている。 ・生活の見方や考え方を色々な視点でとらえているので、見通しをもって学習に取り組むことができるよう工夫されている。
18	・各単元にめあてが提示され、ステップ1・2・3と段階を踏んで達成できるように構成されている。 ・実践の手順が確認しやすく、子どもたちのイメージが持ちやすい。 ・教科書に書き込むスペースやチェック欄が多いので、学習したことが確認しやすい。 ・家族と協力して生活するための工夫から、進んで学ぶ意欲を引き出す構成になっている。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・実習に関して、写真や絵などが大きくわりふられていて、家で家事を手伝う経験が無い児童でも分かりやすい。 ・ユニバーサルデザインの観点からも適当である。
2	・写真が見やすく配置され、子どもにとって知りたかったことが多く掲載されている。 ・表紙や中のイラストが子どもたちに受け入れられるものになっている。 ・家庭科に関する英単語が掲載され、イラストと合わせて楽しく学べるようになっている。
3	・家庭でのふり返りを強調しすぎない表現が良い。
4	・地震が起こった際の対処の方法が記載されている。
5	・多くの献立や調理方法が掲載されており、児童の意欲を駆り立てる内容となっている。 ・書き込みチェックの箇所が多く、振り返りやすい。
6	・実習の流れを示す図や写真が分かりやすく配置され、視覚的なサポートになる。
7	・家族・家庭生活の課題と実践に対応した「生活を支えるチャンス」は、実践の方法などが分かりやすく説明されている。
8	・単元名に「家族団らん」があり、家族や家庭が前面に出ている。
9	・ミシンや包丁の使い方や手ぬぐいなど写真でわかりやすく提示して子どもが理解しやすい。
10	・具体的な内容の教材が多く、理解しやすい構成になっている。
11	・生活そのものを学べる家庭科が、現代を見つめながらより詳しく書かれている。
12	・吹き出しのイラストが親しみ易い。 ・写真が大きく、見易い。
13	・写真が多く、説明がわかりやすい。 ・書き込みできるページがあり、使いやすい。
14	・学習のめあてと振り返りがステップごとに確認でき、写真やイラストでの説明も分かりやすい。学習を振り返ることで学習活動の内容を再確認でき、次の学習への意欲にもつながる。
15	・目次が見やすく、学習に見通しが持ちやすい。 ・イラストや写真のレイアウトが工夫されていて、楽しく学べる。 ・作業手順の番号が大きく書かれているので、手順がわかりやすく理解しやすい。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(家庭)

開隆堂

その教科書が適切である理由	
3. 家庭の観点 ①生活の営みに係る見方・考え方を働かせた学習となるよう、題材に工夫や配慮はなされているか。 ②日常生活に必要な基礎的な知識及び技能の習得を図るために、実践的・体験的な活動を題材として取り上げるなど工夫や配慮がなされているか。 ③生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決していく題材として工夫や配慮がなされているか。	
1	・手縫いの図や写真が見やすくわかりやすい。 ・文字・絵・写真のバランスがよく、見やすい。
2	・各単元に学習のめあてが示されていて、学習の見通しが持てる。 ・なぜ?どうして?と、日常生活に課題意識を持って取り組める展開がよい。 ・「できたかな」のコーナーで学習の振り返りができる。 ・快適な生活の学習では、整理整頓やごみを減らす工夫など、実践と結びつくものを取り上げている。
3	・学習のイメージがもてるような写真やイラストが大きくあり、その学習の留意点もコンパクトに明記してあるところよい。 ・QRマークがあり、そこからデジタルコンテンツが活用できるようになっているので、児童に効果的に授業をすることができる。
4	・要点が分かりやすくまとめられており、授業を組み立てやすい。 ・児童が机で広げやすいサイズである。 ・絵や図が多く、文字が苦手な児童も理解しやすい。
5	・技能の習得を図るための体験的な活動において、イラストが大きくはっきりして見やすく配慮がされている。生活の中から課題を設定し、児童が取り組めるように工夫されている。
6	・教材名とともに記されている「めあて」や「考えるポイント」がわかりやすく、各学年に適している。自分の事に置き換えやすい身近な題材が多く記載されている。
7	・「道具のしまい方」がイラストつきで分かりやすく記載されており、基礎的知識・技能を習得する上での工夫がされている。 ・生活の中で、環境に配慮して行う工夫が多く載っている。
8	・ガイダンスの部分では、身につけた知識や技術を、日常の生活にいかしていこうとする取り組みがなされている。 ・手順を説明するところでは、文字だけではなく絵や表、吹き出しなどを取り入れ理解しやすいよう配慮されている。
9	・無理のない流れで、学習が系統的にできるように配列してある。説明がていねいである。教科書の大きさが扱いやすい。
10	・写真や絵の説明が丁寧でわかりやすい ・調理の仕方が丁寧に書かれている。また、ミシンの使用法もわかりやすく示されている。
11	・基礎的な知識や技能の習得を図るための説明や図版が適切である。
12	・環境に目を向けさせるような資料があつてよい。 ・調理器具等の片付けの仕方、安全面も衛生面もしっかり記載されている。
13	・ご飯を炊く活動や味噌汁を作る活動の時の写真が、実際の活動を想起できる写真となっている。 ・五大栄養素の色分けが見やすい。 ・ミシンの単元を扱う時期が、適切である。 ・家族の団らんの単元で、様々な家族構成でもコミュニケーションが取れる工夫が例示されている。
14	・小学生を主人公としたストーリー性のある教科書になっているので、児童が自分の経験と重ね合わせながら気づきや思考ができるように工夫されている。 ・「見つける・気づく」「わかる・できる」「生かす・深める」の三つの小題材で構成されており、問題解決型学習を実現できるよう工夫されている。
15	・環境やエネルギーについての単元がある。 ・資料が豊富である。 ・学習のめあてや振り返りの項目がしっかりと設けられていて、学習の見通しをもったり定着を図ったりすることができる。
16	・安全や防災の視点をもてりように、ポイントが示されていてわかりやすい。 ・ミニ知識がたくさんあって、読み応えがある。 ・実物大の見本やわかりやすい図や絵が多く、作業のポイントがわかりやすい。
17	・単元のめあて、活動の見通しが立てやすい。 ・学習のポイントや注目すべきところがわかりやすく記されている。
18	・各題材が3つの小題材から構成されており、子どもたちが「見つける、気付く」(写真等から)→「わかる」(基礎・基本の技能)→「生かす」ことができるよう工夫されている。
19	・「チャレンジコーナー」があり、学んだことを実践につなげられるようになっている。
20	・写真が大きく手順がわかりやすい。 ・生活場面を想定して自分で選択しながら学習を進めることができる。 ・チャート式で示されていて学習の手順がわかりやすい。

21	・これまでの学習を家庭科につなげ、できることを増やしていこうということで、4つの視点(生活の見方・考え方)を柱にしている。 ・「レツツライ！」というコーナーを設定することによって、新しい課題を見つけ、課題解決の意欲づけにつなげている。 ・生活の営みに係る見方・考え方を働かせた学習となるよう、題材に工夫や配慮がなされている。 ・5年生の手縫いの仕方やミシン糸のかけ方などが分かりやすく記述されており、日常生活に必要な基礎的な知識及び技能の習得を図るために、実践的・体験的な活動を題材として取り上げる工夫や配慮がされている。
22	・児童の生活の中から課題を設定し、主体的に楽しみながら、学習、活動に取り組めるように配慮、工夫されている。
23	・写真が多用されており、分かりやすい。 ・要点が絞って書かれている。 ・写真や図が大きく、イメージがはっきりしている。 ・文章が簡潔にかかれている。
24	・チャレンジコーナーでは、学んだことをさらに家庭で発展的に取り組もうという意欲が持てる内容になっている。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・教科書の大きさがコンパクトで、机の上で作業をする際にスペースが確保できる。 ・裏表紙に野菜等の切り方が提示されていて説明する際に役立つ。
2	・調理の仕方や裁縫の仕方などが、カラフルな写真付きで視覚的にも捉えやすく、短い言葉での解説もわかりやすい。
3	・ミシンの使い方においては、片付けのことまで明記してあるので、安全面に配慮して作られていることがよく分かり、本校の児童の実態を考えると、より適切であると考ええる。
4	・コンパクトで見やすい。
5	・要点が分かりやすくまとめられており、授業を組み立てやすい。 ・児童が机で広げやすいサイズである。 ・絵や図が多く、文字が苦手な児童も理解しやすい。
6	・課題がある児童にとっても、文章とイラストの分量が適切であり、学習意欲が高まると感じる。
7	・本校児童が実際に体験する実習や裁縫に関する題材があり、身近なものとして考えやすい。
8	・「安全」マークの色が見やすくはっきりしている。 ・本校の児童も、自身で読んだ際に気づきやすく、安全に気をつけて行うことができると感じる。
9	・色分けの仕方がたくみで、課題と作業内容がはっきりしているので、子どもたちも安心して取り組める。
10	・情報量が適度で分かりやすい。
11	・それぞれの実習の単元において写真などを用いてわかりやすく示されている。
12	・資料が豊富で分かりやすい。図版等が大きく見やすい。
13	・わかりやすい資料が提示されていて、児童にわかりやすい。 ・学校で使っているガス器具があり指導しやすい。 ・説明がシンプルで児童がわかりやすい。
14	・海に面した本校は防災教育にも力を入れている。各単元の中に防災の項目があり、防災意識を高めるためにも本校の地域の特性と合っている。 ・野菜炒めを作る活動で、アレルギー児への対応でハムが入っていないのが良い。
15	・写真がたくさん使用されているので児童が学習のイメージをつかみやすい。イメージをつかめることで学習に興味をもって取り組み、学びの深まりが期待できる。
16	・「地域を含めての団らん」という扱いなので、本校児童の実態から使いやすい。 ・現実とあった小物入れ制作が載っていてわかりやすい。
17	・見開きにした時の情報が分かりやすいレイアウトになっている。
18	・写真や図解が分かりやすく、児童の興味・関心を喚起させる。
19	・教科書の内容の分量がちょうどよく、見やすい。 ・時期や季節に応じて題材が選ばれており、平易なものから難しいものへと配列が工夫されていて、本校の児童の実態から見て適切である。
20	・情報量が適切である。 ・ミシンの使い方など児童が躓きそうな学習の説明が分かりやすい。 ・QRコードがあり、視覚的にも伝えられる。
21	・写真が豊富で身近な例が示されているため児童が興味をもって学習に臨める。
22	・構成の区切りが大きくて分かり易い。
23	・本校の児童にとって、写真の絵の色がはっきりしていて、文字の大きさや濃淡もよく、どの児童にも分かりやすい。
24	・基本的なことから丁寧に確認していく必要がある児童が多いので、たとえば、ミシンの使い方等、姿勢の写真や運び方の絵など具体的にわかりやすく示されているところが本校児童にとって適切である。
25	・児童が記入できる場所が大きい。 ・文字を少なくし、絵や写真を多用しているので、児童の活動に反映されやすい。 ・作業をする際、写真や図が確認しやすく、使いやすい。

令和2年度使用小学校用教科用図書調査書まとめ

小学校 体育（種目：保健）

※各学校が各観点に沿って、当てはまらと思われる発行者に○をつけたところに「1」の数字が記入されています。学校順は無作為に並べてあります。

調査研究の観点	1.内容と構成						2.分量・装丁・表記等						3.保健の観点						4.本校の児童の実態や地域等の特性との関連					
	東書	大日本	文教社	光文	学研		東書	大日本	文教社	光文	学研		東書	大日本	文教社	光文	学研		東書	大日本	文教社	光文	学研	
1	1			1							1		1						1			1		
2	1	1	1	1					1	1			1	1					1	1		1		
3	1						1						1						1					
4	1			1	1		1			1	1		1			1			1			1		
5					1						1						1							
6	1						1						1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	
7	1						1						1						1					
8	1	1						1					1	1					1					
9	1	1		1			1	1		1			1	1		1			1	1		1		
10	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1		1			1	1		1			1	1	
11					1						1				1	1	1		1				1	
12	1			1	1		1			1	1		1	1	1	1	1		1	1		1	1	
13				1							1					1						1	1	
14	1			1			1			1			1			1			1			1		
15	1				1		1				1		1				1						1	
16				1	1				1	1			1			1	1					1	1	
17				1						1									1					
18	1	1			1		1				1		1	1					1	1			1	
19	1	1	1	1	1					1	1		1			1	1			1		1		
20		1		1	1			1	1		1		1	1	1	1	1			1				
21			1		1						1		1	1	1	1							1	
22				1						1	1		1		1	1	1		1			1	1	
23	1			1	1		1			1	1		1			1	1							
24		1		1				1		1			1	1		1			1	1		1		
25					1						1						1						1	
26	1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1	
27					1						1						1						1	
28					1						1						1						1	
29				1						1						1						1		
30		1		1				1		1			1			1			1			1		
31	1						1						1				1		1				1	
32	1				1		1				1		1				1		1					
33				1	1					1	1					1	1					1	1	
34				1						1						1						1		
35	1	1	1	1	1			1			1			1						1			1	
	19	10	6	19	20		14	8	4	14	22		19	10	5	21	21		17	6	2	16	17	

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(保健)

東京書籍

その教科書が適切である理由	
3. 保健の観点 ①児童が健康や安全に関する原則や概念に着目できるよう、統計、調査等の資料は、最新のデータを使うなど信頼性があり、児童の発達段階に即しているか。 ②児童が身近な生活における学習課題を見付けることに役立つよう、イラスト、写真、事例等の資料に、工夫や配慮はなされているか。 ③児童が生涯にわたって心身の健康を保持増進する態度を養うよう、学習内容に関連する健康情報等の資料に、工夫や配慮はなされているか。	
1	・グラフだけでなく、喫煙者の肺などをより鮮明に見せる写真があり、児童により印象を持たせる工夫がある。
2	・児童が学習課題を見つけやすい工夫がされている。
3	・写真・資料・イラストが豊富で、視覚的に理解しやすい。記述量が学習の流れに沿って設定しており、使いやすい。
4	・字が大きく書かれており、とても読みやすい内容となっている。
5	・順を追って指導がしやすい(スモールステップになっていて、ワークシート代わりにもなる)。 ・課題解決の部分もあり、学習が順序よく展開できる。 ・教科書1つで学習が可能である。 ・資料の量、レイアウトが良い。
6	・統計資料の年度が書かれていて信頼性を感じる。豊富なイラスト・写真から児童の経験を想起しやすく身近な課題から考えられるように工夫がされている。 ・最近の児童達の課題などにそった項目が挙げられており児童が考えやすい。
7	・書き込める箇所があり取り組みやすい。
8	・実際の写真が多く、イメージしやすい。
9	・様々なデータが必要に応じてグラフにまとめられておりわかりやすい。 ・怪我の対処の例示がわかりやすい。 ・イラストだけでなく写真も多く使われており視覚的にもわかりやすい。
10	・健康情報等の資料が見やすく、事例やイラスト、写真も充実している。 ・わかりやすい。新しい情報が科学的に説明されている。
11	・導入で学習意欲が高められる工夫がされている。 ・他教科との関連がわかりやすい。 ・動画などの資料が充実している。
12	・学習の順序が書いてあり、見直しをもって学習できそう。1ページあたりの情報量が少なく、わかりやすい。
13	・自身の考えだけでなく、他者の意見・考えを聞くワークがあり、対話的な学びにつながる。 ・イラストが多く、わかりやすい。
14	・統計資料やイラストが工夫されていて、学習内容が理解しやすい。
15	・写真が多い ・資料が分かりやすく、児童が主体的に「調べる・解決する」「深める・伝える」という学習活動に取り組みやすい構成になっている。
16	・大きくて見やすく書き込むスペースが確保されており、児童が身近な生活における学習課題を見付けることに役立つよう工夫や配慮がなされている。
17	・身近な学習課題を見付けることに役立つよう、イラスト、写真、事例等の資料に工夫や配慮がされている。 ・ワークシートに直接書き込むことができる形は児童にとって取り組みやすい。
18	・写真や絵が多く使われ、児童の興味が高まりやすい。 ・ステップごとにページが区切られているため、活動が取り組みやすい。
19	・喫煙者の肺や、生活習慣病の怖さが、大きな写真やイラストで表現されているのでわかりやすい。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・イラスト、資料がはっきりしていてわかりやすい。
2	・見やすい資料や写真が多く、視覚的に理解が促せる。 ・一つ一つの文章が適量でわかりやすい。 ・一つのページがすっきりしていてわかりやすい。
3	・興味関心が高い児童が多い本校の実態をふまえると、様々な資料を活用し発展的な学習に活用しやすい。
4	・書き込みができ、意見、考えが出しやすい。
5	・単元ごとに「まとめる生かす」のページを大きくさいている。子どもの特性を考えて、印象づけていくには有効なページである。
6	・余分なプリントを用いず、教科書を用いた学習が可能である。 ・絵や写真が多く、ステップごとに分けられているところが、課題に取り組みやすい。
7	・多くの事例から考えやすく、本校の児童も興味をもって学習に取り組めそうな工夫がされている。
8	・写真があることで子ども達がイメージしやすい。
9	・児童が理解しやすい。
10	・教科書に書き込んだり、考えを書く欄が多く子どもにとって定着できる内容となっている。 ・設問がわかりやすく、挿絵も的確で、写真や絵で理解できるところがよい。
11	・内容や資料等詳しく掲載されている。 ・ロールプレイ等実際の場面を想定した教材が多く掲載されている。
12	・内容構成が本校の児童の発達段階に適している。
13	・写真等の資料が多いことで、本校の児童が課題のイメージを持ちながら興味を持って取り組むことができる。 ・1冊でまとめられていることがよい。
14	・本校の児童にとって、書き込みやすく、学習に興味を持って取り組みやすい。
15	・学習課題をはっきりとつかみやすいよう構成されていて、見やすくわかりやすいので、本校児童にとって適切である。
16	・自分の考えや思ったことを教科書に直接書き込めるスペースがあり、自分の学習を振り返りやすい。
17	・本時のまとめやチェック項目が多いため生活の振り返りがしやすい。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(保健)

大日本図書

その教科書が適切である理由	
3. 保健の観点 ①児童が健康や安全に関する原則や概念に着目できるよう、統計、調査等の資料は、最新のデータを使うなど信頼性があり、児童の発達段階に即しているか。 ②児童が身近な生活における学習課題を見付けることに役立つよう、イラスト、写真、事例等の資料に、工夫や配慮はなされているか。 ③児童が生涯にわたって心身の健康を保持増進する態度を養うよう、学習内容に関連する健康情報等の資料に、工夫や配慮はなされているか。	
1	・身近な生活と結びつくイラストが多く読みやすい。
2	・内容が簡潔でわかりやすい。
3	・資料が最新のものである。また、発達段階を考慮した文章量やフォントで、指導に使いやすい。 ・イラストも親しみやすく、児童の関心をひきやすい。
4	・イラストが親しみやすく、男女の裸のイラストが掲載されていてわかりやすい。 ・男女の記述内容量が同じくらいである。
5	・教科書にたくさん書き込める。
6	・体つきの変化のイラストに自然な服装が採用されており、児童に配慮されたものとなっている。
7	・字体が見やすく、読みやすい。 ・イラスト、写真などの資料が工夫されている。
8	・児童が取り組みやすいイラストや字体が工夫されている。
9	・内容が詳しく記載されている。
10	・イラストが工夫されていて、児童の世界観が広がりそうと感じる。様々なことに意識を向けることができる。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・分量が適切である。理解しやすいイラストなどが多くある。
2	・内容が簡潔でわかりやすいため、児童も取り組みやすい。
3	・様々な環境で成育してきた児童がいるので、わかりやすい資料があり、理解を促せる。
4	・不安や悩みの事例が複数、掲載されており、児童が共感できる内容となっている。 ・相談窓口もわかりやすく掲載されている。
5	・読みやすいので、子ども達が内容を把握しやすい。 ・シールなどの補助教材が工夫されている。
6	・イラストが落ち着いていて、保健の学習に落ち着いて取り組める。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(保健)

文教社

その教科書が適切である理由	
3. 保健の観点 ①児童が健康や安全に関する原則や概念に着目できるよう、統計、調査等の資料は、最新のデータを使うなど信頼性があり、児童の発達段階に即しているか。 ②児童が身近な生活における学習課題を見付けることに役立つよう、イラスト、写真、事例等の資料に、工夫や配慮はなされているか。 ③児童が生涯にわたって心身の健康を保持増進する態度を養うよう、学習内容に関連する健康情報等の資料に、工夫や配慮はなされているか。	
1	・データ・写真・イラストが多く使われていて、興味関心がわきやすい。また肺などの鮮明な比較写真は興味深い。
2	・肝臓や肺の写真が大きく取り込まれており、注意して生活しなければという思いになる。 ・写真やグラフなど比較しやすく見やすい。
3	・最新のデータが使用されていて、客観的事実が明確に示されている。
4	・書き込み欄が多く、話し合い等に活用しやすい。
5	・「考えてみよう」「振り返ってみよう」の活動では、自分の考えを書く欄が設けてある。また、最後に「～せん言」というコーナーで学んだことをまとめて発表につなげることができる。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	学びを深めるヒントが示されていて、児童が自分で考えてみよう、活動してみよう、という思いをもち、学びを深めやすい。
2	「もしもこんな時はどうする?」と自分だったらどうするかなど自分の考えを深めることができる。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(保健)

光文書院

その教科書が適切である理由	
3. 保健の観点 ①児童が健康や安全に関する原則や概念に着目できるよう、統計、調査等の資料は、最新のデータを使うなど信頼性があり、児童の発達段階に即しているか。 ②児童が身近な生活における学習課題を見付けることに役立つよう、イラスト、写真、事例等の資料に、工夫や配慮はなされているか。 ③児童が生涯にわたって心身の健康を保持増進する態度を養うよう、学習内容に関連する健康情報等の資料に、工夫や配慮はなされているか。	
1	・児童の学習課題に合ったイラストが多用されていて見やすい。
2	・身近なことから触れて学習課題に入っていて、児童が理解しやすいと感じる。 ・データ等が詳しく、信頼性がある。
3	・身近な生活を振り返り、考えることができる。 ・イラストや写真が見やすく、学習課題を見つけやすい工夫や心身の健康について考える様な工夫がされている。
4	・スマートフォンのことを扱うなど、現代の生活に沿った内容になっている。 ・QRコードを使用し、すぐに動画にアクセスできる点もよい。視覚に訴える授業をすることができる。 ・オリンピック選手が最初のページに出てくることも、東京オリンピックへの動機付けとなる。
5	・ワークシートも兼ねていて、学習を進める中で、内容を確認しながら進められる。
6	・男女の体の成長が写真で載っていてわかりやすい。 ・LGBTについて触れている。
7	・内容が精選されており、大切なところが太字になっていて、児童にとって分かりやすい。 ・自分自身の健康について、考えさせる内容になっている。
8	・男子女子の体の変化など、並べて比較できるようになっていて分かりやすい。また、写真や図が豊富に掲載されており、多角的に情報を得ることができる。
9	・色合いが見やすい。 ・広げよう深めようがわかりやすい。
10	・統計資料の年度が書かれていて信頼性を感じる。豊富なイラスト・写真から児童の経験を想起しやすく身近な課題から考えられるように工夫がされている。
11	・児童が身近な生活における学習課題を見付けることに役立つよう、写真、事例などの資料に工夫や配慮がなされている。 ・児童が生涯にわたって心身の健康を保持増進する態度を養うよう、学習内容に関連する健康情報の資料に工夫や配慮がなされている。
12	・学習の進め方が示されているので、児童が学習に対しての見通しを持ちやすい。 ・活動量や資料の量が適当である。
13	・文字の大きさと、絵やイラストのバランスがよい。 ・資料なども見やすくまとめられている。
14	・導入が工夫されていて、取り組みやすい。 ・最新の保健内容が取り入れられている。
15	・写真が多くわかりやすい。
16	・イラストによる表現が、子どもにとってわかりやすく身近で、理解しやすい。 ・様々な心や体を持つ児童に対する配慮が見られる。
17	・イラストや写真が効果的に配置され、理解しやすくなっている。
18	・単元ごとにQRコードがあり、授業に活用できる。
19	・簡潔で内容がわかりやすく、児童が身近な生活における学習課題を見付けることに役立つよう工夫や配慮がなされている。
20	・「はじめに」で自分の生活を振り返り、学習した内容を最後にまとめる構成になっていて、テキストとして使いやすい。
21	・調べよう、考えよう、やってみよう、話し合おうのように、課題解決に向けて自ら活動をするような進め方になっている。 ・イラストと写真、グラフ・表などがバランスよく配置されている。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・学びの手順がわかりやすい。 ・文章の量が適切である。 ・QRコードが付いていて、資料をより具体的に見ることができる。
2	・動画を多用することで、本校の児童の興味を引くことができると考える。 ・話し合う場面が多く設定されている点もよい。 ・4年生の「思春期の体の変化」において、児童に刺激を与えない程度の内容になっている。
3	・ワークシートを活用することで、理解度を把握しながら進めることができる点は、多様な児童が在籍する本校において、大きなメリットである。
4	・関連資料がいろいろあり興味関心を引き出しやすい。
5	・イラストのタッチがやさしく親しみやすい。 ・アスリートの情報が載っているのも、児童のモチベーションをあげるのに効果である。
6	・調べて・考えて・やってみる⇒話し合いをするという学習の流れが子どもたちの、課題解決に向けて、学習を進めることがしやすいと思う。 - 生活を振り返り、生活に生かす・伝えるという学習の進め方がとてもいい。 ・主体的で対話的な学習につながる。
7	・本校は地域に川が流れており、危険の予測などの河川に関する記載があるのがよい。
8	・見通しを持って学習を進めることができるよう配慮され、現代的な課題への対応を重視し、自分の趣味関心に応じて学びを広げ深めることができるよう配慮するなど、本校の児童の実態から見て適切である。
9	・イラストなどで興味を引き、意欲をもって学習できるよう工夫されている。
10	・視覚的なわかりやすさがある。
11	・導入で4コマやイラストがあり、子どもが取り組みやすい工夫がされている。 ・時代に即した保健の内容が取り上げられている。
12	・イラストによる表現がわかりやすい。 ・1ページあたりの情報量が多すぎず適切と考える。
13	・ロールプレイングの学習があり、児童自ら考える学習場面が設定されている。
14	・写真やイラストが本校の児童にとって見やすい。
15	・本校の児童に、イラストや学習内容の量などが適している。また、児童が理解しやすい。
16	・バランスよく配置されているイラスト・写真、データ等が視覚的に興味を引くので、関心を持って学習に取り組める。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(保健)

学研教育みらい

その教科書が適切である理由	
3. 保健の観点 ①児童が健康や安全に関する原則や概念に着目できるよう、統計、調査等の資料は、最新のデータを使うなど信頼性があり、児童の発達段階に即しているか。 ②児童が身近な生活における学習課題を見付けることに役立つよう、イラスト、写真、事例等の資料に、工夫や配慮はなされているか。 ③児童が生涯にわたって心身の健康を保持増進する態度を養うよう、学習内容に関連する健康情報等の資料に、工夫や配慮はなされているか。	
1	・他のものに比べポイントが整理されており、見やすい。 ・現代社会における課題について取り扱われている。
2	・個別の補足事例などが多く、児童それぞれが学べるように工夫されている。
3	・イラストの写真が見やすくてよい。教科書のサイズが大きくて、少し気になる面もあったが、その分イラストや写真のサイズ感はちょうど良かった。 ・押さえるべきポイントの文章内容も太字で工夫されていてよかった。
4	・イラストが見やすいので分かりやすい。
5	・A4判で大きく見やすい ・分量・情報量が適切である。
6	・体つきの変化のイラストに体育着が採用されており、児童に配慮されたものとなっている。 ・体にあらわれる変化の記述についても、児童が見やすい配慮がされている。
7	・資料が見やすく、児童が書き込む量も丁度よい。
8	・身近な生活における課題がとらえられやすい。
9	・児童が健康や安全に関する原則や概念に着目できるよう、統計、調査等の資料に信頼性があり、児童の発達段階に即している。 ・児童が身近な生活における学習課題を見付けることに役立つよう、さまざま工夫がされ、配慮がなされている。
10	・学習の進め方が示されているので、児童が学習に対しての見通しを持ちやすい。 ・書き込み部分が少なく簡潔なので使いやすい。
11	・写真が本物で実感できる。 ・文字の大きさと、絵やイラストのバランスがよい。 ・資料なども見やすくまとめられている。 ・記述式になっていて量が適切であり、授業の計画をしやすい。 ・身近な生活体験をもとにしながら学習課題の解決に取り組むことができる。 ・グラフや挿絵で子どももわかりやすく学習できるように工夫されている。
12	・カラーの色使いがわかりやすい ・流れがわかりやすい ・ポイントが絞られている ・写真がみやすい ・すっきりしていてわかりやすい
13	・大事なことが太字になっていて、おさえるところが分かりやすい。
14	・発達段階にそくした、文章表現になっている。
15	・教科書サイトから授業に活用できる素材がある。書き込み欄が多く、子どもの意見を出しやすい。
16	・自らの日常生活を振り返り、資料をもとに考えを深める構成になっている。 ・保健について自分と照らし合わせて学習できる。
17	・写真が多い。 ・資料が分かりやすく、児童が主体的に「調べる・解決する」「深める・伝える」という学習活動に取り組みやすい構成になっている。
18	・書き込めるところがあり、情報量が適切である。児童が身近な生活における学習課題を見付けることに役立つよう工夫や配慮がなされている。
19	・一つの学習単元がコンパクトにまとめられている。 ・「もっと知りたい」「調べたい」というコーナーが設けられ、子どもの学習意欲が高まりやすい。
20	・高学年で見られる心の変化を、具体例と対処法まで書かれているので親しみやすい。
21	・イラストの色づかいや大きさが、内容に応じた大きさや配置になっているのでわかりやすい。 ・必要なデータの提示が適宜掲載されていることで理解を深められる。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・絵や写真等発達段階に応じたものが使われている。
2	・写真やイラストが分かりやすいので、正しい知識を得やすい。
3	・イラストが分かりやすい。 ・学び方の流れが見やすい。
4	・不安や悩みの事例が複数、掲載されており、児童が共感できる内容となっている。 ・相談窓口もわかりやすく掲載されている。
5	・児童が理解しやすいような工夫や配慮がなされている。
6	・地域や本校の実態に合っている。
7	・身の回りの事象や情報を健康や安全と結びつけて考えられるよう配慮しており、また、健康についての科学的認識と技能の習得、それらの活用による課題の解決に向けた学習活動を基本にするなど、本校の児童の実態から見て適切である。
8	・視覚的なわかりやすさがある。 ・記入する箇所などの量がちょうどいい。 ・写真やイラストなどの資料が多く、見やすい構成となっている。
9	・色合いや写真等児童の興味関心を高める内容となっている。
10	・難しい表現が少なく、理解しやすい。
11	・情報量が適切である。
12	・自分の生活実態から学びが始まり具体的に深められる内容構成となっていること、資料やデータがわかりやすく必要度が高いものが多く掲載されていることから本校の児童に適した教科書であると考ええる。
13	・写真等の資料が多いことで、本校の児童が課題のイメージを持ちながら興味を持って取り組むことができる。 ・1冊でまとめられていてよい。
14	・自分の生活を振り返る項目もチェック欄になっているので、本校の児童にとって取り組みやすい。
15	・本校の児童に、イラストや学習内容の量などが適している。また、児童が理解しやすい。
16	・悩みを抱える子どもたちのためにも悩みの対処法が書いてあることで、今後の生活で生かすことができる。
17	・わかりやすい写真やイラストが視覚的に重要な手がかりとなるので、正しい知識を習得しやすい。

令和2年度使用小学校用教科用図書調査書まとめ

小学校 外国語（種目：英語）

※各学校が各観点に沿って、当てはまらと思われる発行者に○をつけたところに「1」の数字が記入されています。学校順は無作為に並べてあります。

調査研究の観点	1.内容と構成										2.分量・装丁・表記等										3.英語の観点										4.本校の児童の実態や地域等の特性との関連																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	東書	開隆堂	学園	三省堂	教出	光村	啓林館		東書	開隆堂	学園	三省堂	教出	光村	啓林館		東書	開隆堂	学園	三省堂	教出	光村	啓林館		東書	開隆堂	学園	三省堂	教出	光村		啓林館																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
発行者 略称																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(英語)

東京書籍

その教科書が適切である理由	
3. 英語の観点 ①「聞くこと」「読むこと」「話すこと[やり取り]」「話すこと[発表]」「書くこと」などのコミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を総合的に育成できるよう、実際の言語の使用場面や言語の働き等に十分配慮した題材を取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。 ②小学校外国語活動との関連した構成となるよう、外国語活動で扱った音声や表現を取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。 ③国際理解を深めることにつながるように、世界の人々や日本人のくらしや、歴史、文化、自然などが、児童の発達段階や興味・関心に即して取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。	
1	- 全てのユニットでパターン化されているので扱いやすい。 - 社会科の学習内容もあり、興味を持ちやすい。 - 様々な国の情報が載っているので国際理解が深まる。
2	教科書とは別に単語集が付いていて、項目ごとに単語がまとめられているので、わかりやすい。
3	4技能5領域のバランスがよい。アクティビティが充実している。Over the Horizon(国際理解コーナー)が大変充実している。 - Unit毎に聞く→やりとり→発表→探求の4部で構成されており、取り組みやすい。 - Check Your Stepsのコーナーで振り返りができ、学習の到達度を児童のみならず指導者も確認することができて大変良い。
4	- 教科書内での活動が多い。 - 字も少なく活動内容が分かりやすい。 - ページにおける配置が良い。 - 色合いがよく見やすい。写真やイラストが多くて、分かりやすい。 - 活動の流れがステップごとに書いてあって見やすい。見開きで学習が進められるので活用しやすい。
5	児童がよく使うフレーズや単語集を別冊にしたことで資料を活用する能力が育まれる。
6	- 日本語が多い。 - 系統立っている
7	- 例文が明確に提示されているので、目標や学びの成果を見やすい。 - We canやLet's tryからの活動につながっている。 - 言語活動を行う機会が多く取り入れられている。 - over the horizonは面白く、児童が興味関心をもって学習に臨むことが期待できる。 - 教科書の下部に使いたい単語が書かれているページが記載されており、児童の主体的な学びの手助けとなる。
8	- 小学生にもわかりやすい構成で、学習内容が把握しやすい。 - 単元ごとに簡単な会話表現を記載してあるため、定着に期待できる。 - ペアで行うアクティビティが充実している。 - 国際理解のページは具体的な写真や解説が記載されていて、子どもたちの関心、意欲につながることを期待できる。
9	- やりとりや発表、書くことなど実際の言語の使用場面設定がしやすく、授業が組み立てやすい。 - 児童が主体的に取り組める活動が多く取り上げられている。
10	New Horizonが、今までの外国語活動の流れを引き継いでいる印象がある。コミュニケーション活動の授業がしやすいように感じた。
11	自分自身のことから日本、世界へと関心が広がるような題材になっている。
12	語彙を増やすための別冊が、児童の個人差に対して助けになる。
13	言語使用の場面設定に力点がおかれており、児童がスムーズに必然性をもって、表現の習得ができるよう工夫されている。
14	- 難易度が適切であり、会話例が児童にとってわかりやすい。また、ローマ字の練習が多く文字が大きくて見やすい。 - コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を総合的に育成できるような工夫や配慮がなされている。
15	- 教材が見やすく、コミュニケーションを図るための資質や能力を総合的に育成できるよう工夫された内容である。 - いつでもどこでも使える辞書がついていてたくさんの言葉を覚えられる。 - 版が大きいので、教科書に書き込みしやすく、カードがついていることも児童の興味関心をひきつけることにつながる。
16	- 色づかいや文字の大きさが見やすい。単語とともにイラストが記載されているので、視覚的にも理解しやすい。 - 書き込むスペースの大きさが適切なので、学習に取り組みやすい。 - 別冊の「Picture Dictionary」は、学習を振り返ったり確認したりするのに適した教材である。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・他国の文化や国際社会に関するページが大変充実している。外国につながるのある児童の多い本市において、児童の他国に対する関心を高めるとともに、国際理解の感覚を培うことが期待できる。
2	・別冊ピクチャーディクショナリーは、英語授業の様々な場面で使えるもので子どもにとって安心して授業に取り組める。
3	・実際の会話例が吹き出しで書かれているため、コミュニケーションをとるとき助けになることが期待できる。また、子どもたちに身近な話題も多く、楽しく取り組めると思われる。
4	・順序立てて学習することができ、別冊辞書が活用できる。
5	・分量が多からず少なからずほどほどで、本校の児童には適していると思われる。 ・他の国々の多様な文化を取り上げたり、over the horizon のページでは児童が興味関心をもって学習に臨めるような内容を取り上げており、本校の児童には適していると思われる。
6	・ゲーム性のあるビンゴや文字の書き取りのページが充実している。 ・別冊のピクチャーディクショナリーも子どもに使いやすい。
7	・コミュニケーションを図る活動も工夫されている。 ・単語集が別冊になっており使い勝手がよい。
8	・内容が精選されていて取り組みやすい。
9	・各ページの下欄にそのユニットで使用するワードの参照ページが書かれており、自分で調べて英語の表記のままに授業に臨むことができる。これまで日本語で答えていた活動も英語で答えることが容易になるのではないかと考える。別冊のピクチャーディクショナリーを活用することが児童の学習の補助になる。
10	・ローマ字練習が多く実態にあっている。
11	・英語に親しみ、関心の高い児童が多い中、児童の興味を引く内容が多いので、更に本校児童が英語を身近に感じ学習に取り組むことができるかと考える。
12	・写真が多く使われており、世界への興味がわく。
13	・これまでに学習した内容とリンクしている部分が多いため、「英語」へ抵抗なく入っていけると思われる。別冊の「Picture Dictionary」は、苦手意識のある子どもにも安心して取り組める手助けになる。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(英語)

開隆堂

その教科書が適切である理由	
3. 英語の観点 ①「聞くこと」「読むこと」「話すこと[やり取り]」「話すこと[発表]」「書くこと」などのコミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を総合的に育成できるよう、実際の言語の使用場面や言語の働き等に十分配慮した題材を取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。 ②小学校外国語活動との関連した構成となるよう、外国語活動で扱った音声や表現を取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。 ③国際理解を深めることにつながるように、世界の人々や日本人のくらしや、歴史、文化、自然などが、児童の発達段階や興味・関心に即して取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。	
1	- 教科書内の文字量がまとまっていてわかりやすい。 - 学習の流れがわかりやすく、各単元で使う表現が明確なので、使用場面や言語の働き等に十分配慮されている。 - ノートの要素もあり、聞く・話す・読む・書くという活動がバランス良く、わかりやすく配置されている。 - 日常生活をはじめ、世界の事柄にまで、児童の興味関心に沿って、英語での表現ができるよう配慮されている。
2	「読む・書く・話す・聞く」の4技能が1冊にまとめられ、繰り返せる仕組みが良い。 - 教科書の後ろに学習カードがレッスンごとについているので、児童は楽しく学習できそうである。 - 教師側も授業計画を立てやすい。学習カードもセットしてあるので、ゲーム性を持たせ、活動を工夫しやすい。 - レッスンの後ろには、振り返りを記入できる欄があるのが良い。 - 日本語と英語表記の単語が載っているため、予習・復習時に再確認しやすい。
3	構成がシンプルで分かりやすく、絵カードやワークシートが豊富で学習に取り組みやすい。
4	- 教科書に直接書き込めるページが多く、そのページを活用して英語で会話できる工夫がされている。 - 都道府県の特産物を取り入れているので関心がそられる。
5	- Listeningが多く、きく力がよくなりそう。 - ふり返りもあり活用しやすい。
6	活動のイメージがわかりやすく、振り返りも取り組みやすい。
7	日本語が多い。
8	単語リストがあり、書く活動や既習内容の確認に使いやすい。
9	児童が主体的に取り組める活動や書く活動の工夫がされており、文字に親しむことができる工夫がされている。
10	- どのような活動を行うのかが明確に示されている。 - 書く作業を行うページもあり、工夫されている。 - 自己評価ができるようになっていて、自主的な学習につなげることが期待できる。
11	会話が中心であるが、また記述項目が多い。
12	- cab do リスト、単語リストがわかりやすくなっている。 - 様々なアクティビティが児童に理解しやすいものとなっている。
13	世界の衣食住を取り上げるなど、国際理解を深めることにつながるように、児童の発達段階や興味・関心に即した内容となるような工夫や配慮がなされている。
14	- 扱われている文章量を押さえることで、英単語や会話文がはっきりとしており、把握しやすい。 - 外国のことを題材に取り上げている単元が多く、世界に目をむけやすい。 - 日本の文化を子どもたちが再確認できる内容になっている。 - 巻頭見開きには、CAN-DOマップがあり、単元の目標が明記され、自己評価を記入する欄があり、巻末の付録には、「この教科書で学んだことリスト」として自分で復習できる工夫がされている。
15	- ライティングでは、書き方のポイントが示されているので取り組みやすい。 - 書き込み式の内容となっているので、児童が活用しやすい。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	- 外国語活動や英語に対しての学習意欲の高い児童が多いので、付録である単語リストは、日常生活での英語が多く含まれているため、積極的に活用することが期待できる。 - 視覚的にも、聞いたり、話したり、読んだり、書いたりという作業がわかりやすく取り組みやすい。
2	教科書の幅(縦・横)のサイズ感が小学生には、見やすく、開きやすく、ちょうど良い。
3	どの児童も抵抗なく学習に取り組めるような見やすく分かりやすい情報量で、本校の児童の実態に合っている。
4	書く作業のスペースが大きく取っており、本校の児童が書きやすいと思われる。
5	本校の児童にとって難しすぎず、内容も充実している。
6	本校の5年生のスタートとして、小学校外国語活動との関連した表現が無理なく順番に取り上げられており、巻末に書くコーナーを設けるなど、教科としてのスタートがスムーズに切れるような工夫や配慮がされている。
7	1ページあたりの情報量が少なく読みやすい。 - 比較的優しい問題が多い。 - 単語カードの絵や文字が大きい上、番号が記されていて使いやすい。
8	演習中心の内容となっているため、児童が自分のペースで学習を進めることができる。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(英語)

学校図書

その教科書が適切である理由	
3. 英語の観点 ①「聞くこと」「読むこと」「話すこと[やり取り]」「話すこと[発表]」「書くこと」などのコミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を総合的に育成できるよう、実際の言語の使用場面や言語の働き等に十分配慮した題材を取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。 ②小学校外国語活動との関連した構成となるよう、外国語活動で扱った音声や表現を取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。 ③国際理解を深めることにつながるように、世界の人々や日本人のくらしや、歴史、文化、自然などが、児童の発達段階や興味・関心に即して取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。	
1	・事細かく掲載され、情報量が多い。 ・1つのLessonに聞く話す書くの流れが見やすい。 ・書く欄が多い。
2	・会話のやり取りのイメージがしやすい。
3	・書く量が多い。
4	・全ての単元において、児童や授業者にとつての「使いやすさ」「わかりやすさ」「学びやすさ」を意識した工夫がなされていて、「安心感」に繋がるページ構成となっているところが非常に良い。以下、そう思う理由。 ①「聞くこと」を重要課題として軸に据え、「話すこと」「読むこと」「書くこと」を含めた4技能が児童に負担の少ない形式で盛り込まれている。言語習得のプロセスにおいて「聞くこと」はとても重要。 ②各単元の始まりは見開きで場面設定が示されている。そこで交わされるコミュニケーションのイメージをもちやすい。 ③どの単元も一時間の流れが見開きで示されている。1時間の授業の流れが毎回同じ形式の活動で構成されており、見通しがもちやすい。児童だけでなく、授業者への安心感にもつながる。 ④各活動の見出しの初めの部分をシンプルに数字だけで示しているところがよい。「Listen1」や「Sing」などの活動内容を表す英語表記を用いず数字だけで示すことで、1時間の授業の流れがよりわかりやすくなり、「次は何をするのか」「全部でどのくらいの活動があるのか」「今日はどんなことを
5	・ユニットの最初に、学習の目標がはっきり示してある。 ・大きな絵で、シチュエーションをイメージし会話できるようになっている。 ・コラムなどで、様々な国のことを知る工夫がたくさんある。
6	・場面設定が分かりやすく、何について学習をするのかの分かりやすい。
7	・各アクティビティの設問の状況がわかりやすく提示されている。 ・ワードリストが見やすいイラストになっていて、使いやすい。 ・歌が充実している。
8	・題材に学校生活を扱う場面が多く、子どもたちがイメージしやすいものになっており、表現活動しやすい工夫がされている。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・別冊のPicture Dictionaryは児童が持ち帰って、繰り返し言葉を覚えられるような使い方には適している。
2	・ユニバーサルデザインの考え方が全てのページにおいて広く用いられ、具体的な紙面となっているところがよい。 ・表紙の裏側に見開きで「英語が使われている場所」や「英語を話す職業」などの現実的な事実を児童に伝え、英語の学ぶことの意味を示し、期待感をもたせようとしているところがよい。 ・音声を中心とした言語習得のプロセスが毎時間丁寧におさえられているところがよい。
3	・場面設定がイラストを用いているため、親しみやすく活用できる。
4	・本校の児童にとって難しすぎず、内容も充実している。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(英語)

三省堂

その教科書が適切である理由	
3. 英語の観点 ①「聞くこと」「読むこと」「話すこと[やり取り]」「話すこと[発表]」「書くこと」などのコミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を総合的に育成できるよう、実際の言語の使用場面や言語の働き等に十分配慮した題材を取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。 ②小学校外国語活動との関連した構成となるよう、外国語活動で扱った音声や表現を取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。 ③国際理解を深めることにつながるように、世界の人々や日本人のくらしや、歴史、文化、自然などが、児童の発達段階や興味・関心に即して取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。	
1	・めあてからの活動や教材が適切である。 ・児童の興味関心をひく場面設定が多く、児童がコミュニケーション活動に意欲をもって取り組むことができる内容である。
2	・Hop, Step, Jumpと目次にかかれていて、学びの見通しを持ちやすい。 ・童話が取り入れられていて、親しみやすい。
3	・中学でCROWNの教科書を使用しますので小学校でも同じCROWNを使った方が良いと思う。
4	・話す活動が多い。・書く欄も工夫されている。・段階的に進められていて、Jumpの内容はハイレベルである。 ・シンプルで見やすい。・外国語活動の本と構成が似ているから入りやすい。
5	・単元のゴールが明記されており、そのゴールに向けてスモールステップで学習を進めていくことが期待できる。日本や外国のものがたくさん紹介されていて、付録も多く、楽しく活動できる。
6	・やりとりに即した内容になっている。 ・見やすい工夫がなされている。
7	・子どもたちの発達段階に合っている。
8	・「話すこと」の分野が充実している。
9	・付録の量や、1ページあたりの情報量がちょうどよく見やすい。
10	・全体的にシンプルな構成の印象があり、「読む」「話す」といった児童の活動の時に、児童が教科書を見て焦点化しやすい。
11	・聞き取りを中心とした構成になっている。巻末の付録が充実している。 ・複数の選択肢があり、児童の会話の幅が広がる。
12	・1ページずつ「聞く」「話す」など、どの能力を育成させるための活動・組み立てが教師、児童共にわかりやすい。英語を用いて表現すべき「指導内容」の部分と、児童へ日本語でわかりやすくすべき「指示」の部分が明確。日本のことと外国のことがバランスよく取り上げられている。
13	・十分に「聞く」活動が盛り込まれている。「書く」に関しても、なぞりが多く、児童にとって負担が少ない。 ・外国語活動で扱った表現が各所に盛り込まれているため、3、4年生とのスムーズな接続が来ている。 ・子どもたちにとって興味のある都市や文化を扱っているため、児童の関心の高まりが期待できる。 ・実世界の英語や、写真が取り入れられており親しみやすい。国際理解にもつながる。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・内容量が多くなく、じっくり取り組むことができる。 ・シンプルなページレイアウトで、どの活動をしているか、分かりやすい。
2	・シンプルで、見やすい。 ・単元目標が明確で分かりやすい。
3	・中学に向けて同じ出版の教科書を使えば子どもも学習に入りやすいのではないと思う。
4	・初歩的な内容でよい。
5	・単元のゴールが明記されており、そのゴールに向けてスモールステップで学習を進めていくことが期待できる。日本や外国のものがたくさん紹介されていて、付録も多く、楽しく活動できると思われる。
6	・絵や写真がわかりやすく、日本語での説明が適度にあって良い。
7	・レベルと量が本校の児童にはちょうどよい。
8	・付録の量や、1ページあたりの情報量がちょうど良く見やすい。
9	・国際理解を深めるにあたって、世界各国の話が所々に取り上げられている。
10	・英語に興味関心が起こるように絵や付録がついているのがよい。
11	・段階を踏んだ構成になっている、レベルに合わせた活動ができそうである。
12	・文字が最低限に絞られている、イラストや写真が見やすくなっているなどの点から、どんな児童でも取り組みやすさがある。 ・一目見て、ページが整理されている。ごちゃごちゃ感がない。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(英語)

教育出版

その教科書が適切である理由	
3. 英語の観点 ①「聞くこと」「読むこと」「話すこと[やり取り]」「話すこと[発表]」「書くこと」などのコミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を総合的に育成できるよう、実際の言語の使用場面や言語の働き等に十分配慮した題材を取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。 ②小学校外国語活動との関連した構成となるよう、外国語活動で扱った音声や表現を取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。 ③国際理解を深めることにつながるように、世界の人々や日本人のくらしや、歴史、文化、自然などが、児童の発達段階や興味・関心に即して取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。	
1	・国語科で扱った物語が入っていて、親しみを持って学習できる。 ・発音がしっかり載っていて「話すこと」について自信をもって取り組める。
2	・めあてからの活動や教材が適切である。 ・イラストなどから、場面設定を推測しやすい内容となっている。
3	・学習カードがついていて良い。 ・書くところが教科書にあって良い。
4	・線で結ぶ、○を付ける等の活動が多く、無理なく学べる。
5	・構成がシンプルで分かりやすい。 ・クイズやヒントになる絵などが豊富で、子どもが興味をもちやすい。
6	・リスニングの部分と活動の部分が分かれているので分かりやすい。 ・アルファベットの書き順から丁寧に記載されている。現在使用している教科書と似たつくりになっているので使いやすい。
7	・身近なところから入っていて、導入はよい。 ・がまくん、パラリンピックなど知られている教材があつてよい。 ・色合いが濃い目ではっきりしている。 ・Activityが多く、Listeningで多くのことを紹介している。 ・高学年向けのテーマで活動しやすい。
8	・国際理解を深めることにつながる世界の暮らしや文化を取り扱い、児童の興味・関心に即した内容となっている。
9	・活動のイメージがわかりやすく、取り組みやすい。 ・英文が少なく、児童が抵抗なく取り組むことができる。 ・ワークシートがあるのがよい。 ・点つなぎなど楽しく学べる内容がある。
10	・1ページの情報量が少ない。1ページに1つの学習内容になっている。
11	・児童が主体的に取り組むことができる活動が多く、学習に取り組む際のヒントや手がかりもある。意欲的にコミュニケーションを図ることができる。
12	・ワークシートがあり、自分で考えて書く観点が多い。 ・会話の部分よりも記述する項目が多い。
13	・ペアやグループで行う活動が多く、コミュニケーションを図ろうとする意欲が育てられる。
14	・日本文化の紹介や訪れたい国について、児童の発達段階や興味・関心に応じて楽しく 学びながら国際理解を深めることにつながるよう工夫や配慮がなされている。 ・どの場面で活用することができるのか分かりやすく、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を総合的に育成できるよう、工夫や配慮がなされているか。
15	・児童の興味関心を引きつけやすい内容である。 ・見やすく、理解しやすい。ワークシートもついていて使いやすい。
16	・Let's try や Hi, friends と似ていて、これまでの指導を生かした指導ができる。 ・振り返りの欄があるのはよい。
17	・どの題材も子どもたちがイメージしやすいものになっている。英語を学習しながらも、日本の文化を子どもたちが再確認できる内容になっている。 ・子どもたちが海外に行きたくなるような問いや内容で興味を持ちやすくなっている。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・教科書サイズは扱いやすい。
2	・カードにミシン目があって、切り取りやすい。 ・单元ごとの振り返りがあって評価しやすい。
3	・どの児童も抵抗なく学習に取り組めるような見やすく分かりやすい情報量で、本校の児童の実態に合っている。
4	・身近なキャラクターが載っていて児童が親しみやすくなっている。初めての英語を学習する児童にとっても分かりやすい内容になっている。
5	・自分の考えや友だちに尋ねて分かったこと等を残せるページがあり、簡単に振り返りができる。
6	・主体的で対話的な学びに活かせるグループ活動が期待できる。付録も充実していて、楽しめると考える。
7	・子ども達が親しみやすいキャラクターを取り入れているため、興味関心を抱きやすい。
8	・内容がシンプルでわかりやすい。
9	・イラストがマンガのようで子どもたちに馴染みやすい。
10	・ミニゲームが多く、楽しく活動できそうである。アクティビティが多くある。
11	・聞いて理解すればよい内容はあえて英文を載せないなど、思い切った構成で、小学校外国語活動との関連した表現を順序よく取り上げ、本校の5年生の教科としてのスタートがスムーズに切れる工夫や配慮がされている。 ・本校の児童にとって振り返りの項目が明確で、何を学習したか確認しやすい。
12	・1ページあたりの情報量が少なく読みやすい。書く欄がほんのわずかで、抵抗がある児童にとっても取り組みやすいものになっている。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(英語)

光村図書

その教科書が適切である理由	
3. 英語の観点 ①「聞くこと」「読むこと」「話すこと[やり取り]」「話すこと[発表]」「書くこと」などのコミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を総合的に育成できるよう、実際の言語の使用場面や言語の働き等に十分配慮した題材を取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。 ②小学校外国語活動との関連した構成となるよう、外国語活動で扱った音声や表現を取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。 ③国際理解を深めることにつながるように、世界の人々や日本人のくらしや、歴史、文化、自然などが、児童の発達段階や興味・関心に即して取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。	
1	・資料が見やすい。 ・見て、聞いて、歌って、あそんで、書くという流れが統一されていてよい。
2	・めあてからの発問が適切で児童が取り組みやすい内容となっている。 ・英語を聞くインプットの量が適切である。 ・読む・書くの支援が適切であり児童が読む・書くの活動に取り組みやすくなっている。 ・国際理解を深める工夫や配慮がされている。
3	・外国語活動で児童が経験している表現やアクティビティがあったり、英語の詩や歌が多く掲載されていたりと、中学年との接続に工夫を感じる。
4	・活動がわかりやすく、イラストなどを使って表記されているため、授業で取り入れやすい。
5	・Lessonごとに聞く話す書くの流れがステップアップしているので段階を踏んでいける。 ・写真が多く掲載している。・フォントが柔らかく目にしやすい。・シンプルで見やすい。 ・目当てがはっきりしている。
6	・量が多いがアクティビティが使いやすそう。
7	・単語やアルファベットの書かれているページが多く、文字のフォントや大きさが見やすい。
8	・どのような活動を行うのが明確に示されている。
9	・すごろくやワードカードがついていて楽しめる教材が提示されている。
10	・切り取りできるカードが多く、カードを活用しながらコミュニケーションをとりやすい。
11	・5年生のスタートとして、小学校外国語活動との関連した表現を取り上げ、教科としてのスタートがスムーズに切られるために、外国語活動との関連した構成となるよう、外国語活動で扱った音声や表現を取り上げるなど、工夫や配慮がなされている。
12	・目当てや活動の指示が的確で使いやすい。 ・児童が記入する箇所の量が適当である。 ・振り返りの欄があり、評価の助けとなる。
13	・どの題材も子どもたちがイメージしやすいものになっている。比較的簡単な英会話が取り上げられており、子どもたちへの負担が少なくなっている。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・児童と同年代の世界の子どもたちを紹介するページが充実している。外国につながるのある児童の多い本市において、児童の他国に対する関心を高めるとともに、国際理解の感覚を培うことが期待できる。
2	・児童の興味・関心に即した単元の構成になっている。各単元での主な到達点(ゴール)が明確に設定されている。
3	・教員が児童に合わせて使うことができる。
4	・書くことよりも、話すために必要な英語表現が見やすく書かれ、コミュニケーションの力を高めていくことができる。
5	・指示が明確で、1ページの情報量が多すぎず、見やすい。
6	・英語に興味関心が起こるように絵や付録がついているのがよい。
7	・カードを使ってコミュニケーション活動を楽しむことができる。
8	・小学校外国語活動との関連した表現を順序よく取り上げ、本校の外国語の学習に不安を抱いている児童にとって、スタートがスムーズに切れるような工夫や配慮がされている。 ・本校の児童にとってUnitで学習する文章が明確で、書くための配慮がされている。
9	・本時に取り組むべき Goal が書かれていてわかりやすい。
10	・単語カードの種類が多い。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(英語)

啓林館

その教科書が適切である理由	
3. 英語の観点 ①「聞くこと」「読むこと」「話すこと[やり取り]」「話すこと[発表]」「書くこと」などのコミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を総合的に育成できるよう、実際の言語の使用場面や言語の働き等に十分配慮した題材を取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。 ②小学校外国語活動との関連した構成となるよう、外国語活動で扱った音声や表現を取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。 ③国際理解を深めることにつながるように、世界の人々や日本人のくらしや、歴史、文化、自然などが、児童の発達段階や興味・関心に即して取り上げるなど、工夫や配慮がなされているか。	
1	・「書くこと」については、スモールステップがあり、書くことに苦手意識を持たず取り組める。
2	・カードにミシン目が入っていて、切り取りやすい。 ・アクセントが付いていて、発音しやすい。
3	・We Can とのつながりもあり、学習内容がわかりやすい。 ・表記がわかりやすく、明確で、活動が具体的にわかりやすい。 ・表紙に唯一、風景が取り入れられており、世界に思いを馳せるよいツールとして使える。
4	・表に書き込んでそれをもとに英語で会話するという手立てをとれるようになっており、苦手の児童でも取り組みやすい内容になっている。 ・食べ物も写真で表されており興味を引く内容となっている。
5	・ポップな感じで子ども受けがよさそう。 ・シンプルで見やすい。・教科書に書くスペースもある。
6	・一つの単元が、系統立てて構成されており取り組みやすい(チャンツ、アクティビティー、Listenなど)。 ・音声資料、児童用カード等使いやすく工夫してある。
7	・英語のめあてや児童が興味を引くイラストや文が取り上げられている。高学年として、考えやすい内容になっている。活発な意見が期待できると考えられる。
8	・国際理解を深める工夫や配慮がなされている。
9	・内容がわかりやすく、やりとり在即した題材が良い。
10	・書く分量が多い。
11	・chantなどの欄を取り入れ、リズムを意識して話せるようになっている。 ・unitの最初の絵が、状況理解しやすく、会話しやすくなっている。
12	・内容や活動がわかりやすく、楽しみながら学習に取り組むことができる工夫がされている。
13	・全体的にシンプルな印象があり、外国語によるコミュニケーション活動を行う際に、児童が教科書を活用しやすい。
14	・切り取りできるカードが多く、カードを活用しながら学習しやすい。 ・日本語での説明もあり、文化比較がしやすい。
15	・表や吹き出しなどに書き込み、それを発表する形なので、手がかりがあることで話すことへの抵抗が軽減されやすい。イラストや写真が興味を引く内容になっている。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・英語を習っている子へのチャレンジ問題など、児童に学力差があっても取り組めるような工夫がある。
2	・教科書の大きさや厚さが扱いやすい。
3	・アクティビティがシンプルで明確なので、使用しやすい。
4	・学ぶこと、活動が明確で、かつ、画面構成や表記などが複雑でなく、とても見やすい。 ・キャラクターの主張が強すぎないので、学習に集中しやすい。
5	・書くことが苦手の児童にとっても負担無く取り組むことができそうな内容である。 ・学習の記録が子どもに分かりやすく、活用しやすそうである。
6	・カードに切り取り線が入っており、使いやすい。 ・内容が分かりやすい。
7	・明るい色づかいでわかりやすい。 ・writingの罫線が見やすく書きやすい。
8	・使用されている絵が親しみやすい。
9	・国際理解を深めるにあたって、世界各国の話が所々に取り上げられている。
10	・カードを使ってコミュニケーション活動を楽しむことができる。
11	・英単語の一覧表、単語カードの種類が多い。

※各学校が各観点に沿って、当てはまると思われる発行者に○をつけたところに「1」の数字が記入されています。学校順は無作為に並べてあります。

※各学校が各観点に沿って、当てはまると思われる発行者に○をつけたところに「1」の数字が記入されています。学校順は無作為に並べてあります。

調査 研究 の 観点	1.内容と構成										2.分量・表丁・表記等										3.道徳の観点										4.本校の児童の実態や地域等の特性との関連							
	東書	学園	教出	光村	日文	光文	学研	廣あかつき	東書	学園	教出	光村	日文	光文	学研	廣あかつき	東書	学園	教出	光村	日文	光文	学研	廣あかつき														
1			1	1								1						1			1			1														
2				1								1						1			1			1														
3				1								1								1																		
4	1		1	1			1				1	1			1		1	1		1			1															
5				1								1								1																		
6	1			1		1					1	1			1		1	1		1		1	1															
7				1	1	1					1	1	1		1					1	1	1	1															
8			1	1								1							1	1																		
9		1	1			1						1										1																
10	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1		1		1		1	1			1															
11	1			1								1					1			1																		
12	1			1		1					1	1	1	1	1		1		1	1		1	1															
13				1			1					1			1					1																		
14						1						1								1		1																
15	1			1								1					1			1																		
16	1			1							1	1					1			1																		
17		1		1								1								1																		
18				1								1					1			1			1															
19			1	1							1	1							1																			
20	1						1										1																					
21	1			1								1							1	1																		
22				1								1					1			1																		
23	1			1								1					1			1																		
24				1								1								1																		
25	1		1	1								1					1		1	1																		
26		1	1	1		1	1				1	1	1	1	1					1																		
27				1								1					1			1																		
28				1	1	1						1	1	1	1				1	1			1															
29	1			1								1					1			1																		
30			1	1								1	1	1						1																		
31		1		1								1	1				1			1																		
32	1	1	1	1	1	1	1	1			1						1		1																			
33						1						1								1																		
34	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1															
35			1	1							1	1							1	1																		
	14	6	12	31	5	11	8	3	11	2	9	30	2	10	8	2	18	7	14	31	1	6	6	0														

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(道徳)

東京書籍

その教科書が適切である理由	
3. 道徳の観点 ①道徳的な課題を児童が自分自身の問題と捉え、向き合う「考える道徳」、「議論する道徳」につながる工夫や配慮がされているか。 ②自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考える学びの工夫や配慮がなされているか。 ③問題解決的な学習や道徳的行為に関する体験的な学習等が取り上げられるなど、工夫や配慮がされているか。	
1	・発問が必要最低限だけしか書かれていないので、授業で広げやすい。サイズも扱いやすい。内容もよく知られている人物や実際の出来事を取り上げ、興味を持ちやすい。
2	・環境問題や平和について多く取り上げられており、高学年では他教科とリンクして考えられる内容になっている。 ・「問題を見つけて考える」は教材の導入となり、道徳的価値を自分事として捉えることに役立つ。また、3年生から挿入されている「考えるステップ」では、ロールプレイを促したり、葛藤場面を多面的・多角的に考える発問として秀逸である。
3	・導入の視点が意図的にしぼられていないため、児童が教材から学習課題を自由に見つけ出しやすく、考える道徳につながる工夫がなされている。
4	・教材名と共に記されている「めあて」や「考えるポイント」が簡潔でわかりやすく、児童に適している。また、内容も身近なものが多く、活発な意見交流が行えるような構成になっている。また、「はじめに」に記されている内容が、より多くの考えを認め合える構成になっている。
5	・「考えるポイント」が簡潔で分かりやすく、複数の道徳的価値について取り上げやすい構成になっている。学期ごとに振り返りができるなど教科書の扱いがシンプルで指導者の意図に合った授業・評価がしやすい工夫がされている。
6	・考えるステップがほどよく、レイアウトも見やすい。
7	・自分自身のこととしてふり返りがしやすい。
8	・価値観の押しつけがなく、自分の考えを持って自由に議論できる。
9	・子どもの生活に合った教材が使われている。自分自身の問題ととらえ、考える道徳につながる工夫や配慮がされている。
10	・議論しやすい教材が多かった。
11	・温かみのある絵が多く、親しみやすさを感じる。
12	・内容、項目がわかりやすい。物事を多面的に考える学びが工夫されている。
13	・入学したばかりの一年生には、イラストや写真が主である方が入りやすく、通学路での出来事や学校での休み時間のことなど、自身の経験に照らし合わせやすい。 ・他教科との関連があったり、生活の中での自身を振り返ることができたりなど、物事を様々な角度で考え、深めることができる教材となっている。
14	・幅広い職業や体験の話が掲載されており、児童が視野を広げることができる。
15	・1、2年生は話のはじめにキャラクターからの問いかけがあるので、話の内容が理解しやすい。
16	・実在の人物の生きかたにふれており、読み物として児童が進んで読み深めることができる。 ・自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考える学びの工夫や配慮がなされている。
17	・各話の中でどのような力を子どもにつけさせたいのかがわかりやすい。
18	・1・2年生の教材に発問等がついていないので、幅広い授業展開が可能である。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・本校の重点目標の一つである「あいさつが進んでできる子」の育成に生かせる単元が含まれている。
2	・身の回りの体験に近いものが多く取り上げられており、本校の児童が自分事と捉えられるような内容のものが多くいため適している。
3	・構成・想定がわかりやすく、適切である。
4	・題材の道徳的価値に幅を持たせやすく、児童の実態に合った授業が展開しやすい。
5	・考えるステップがほどよい。
6	・4年生教材に、地域教材として、走れ江ノ電光の中へが入っている。
7	・子どもの生活に即した教材を扱うことで児童が多様な視点から考えやすいように工夫されている。
8	・児童は自ら主体的に多面的に考える傾向にある。その点から考えるとこの教科書が良い。
9	・写真や絵が豊富で、見やすい。
10	・題材の内容を理解するのに時間をかけるのではなく、イラスト等の工夫がしてあり、自分たちの考えをより深めていけるよう考える時間を確保できるのではないかと感じる。
11	・本校の児童の興味関心に通じる教材が多く、児童が進んで考えやすい。読みやすい。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(道徳)

学校図書

その教科書が適切である理由	
3. 道徳の観点 ①道徳的な課題を児童が自分自身の問題と捉え、向き合う「考える道徳」、「議論する道徳」につながる工夫や配慮がされているか。 ②自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考える学びの工夫や配慮がなされているか。 ③問題解決的な学習や道徳的行為に関する体験的な学習等が取り上げられるなど、工夫や配慮がされているか。	
1	・1年生の教科書では、学齢をふまえ、一学期の教材は、文字を少なく・絵から場面から読みとる形が多く、文字の読めない児童も自信を持って取り組みやすいように配慮されている。
2	・行間が広く読みやすい。
3	・道徳でQRコードの必要性を感じない。
4	・友だちの意見を書いたり、別冊を使って自分が考えたことの振り返りができるようになっており、自己を見つめ、物事を多角的に考えさせる工夫が見られる。
5	・「まなび」で中心発問を考えよう」と明記しているので教師も児童も迷うことがない。 ・「まなび」で実生活について書き込むページがある。 ・「みつめよう」で自己を振り返り、これからのことを考える問いかけがある。 ・児童に身近な例を挙げて活動するページがある。分冊で、手紙を書こう、発表しよう、話し合ってみよう、など、活動を行っている。
6	・別冊「まなび」の中で「ともだちのかんがえ」の欄があり、考え議論する道徳につなげやすいと考えられる。
7	・リード文がないことで、自分から考える教材となっている

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・児童の日常生活で起こりがちな場面を取り上げていたり、動物や昆虫をテーマにしたりという工夫が見られる。
2	・神奈川県を舞台とした「ナホとメグ」が載っている。 ・情報モラルについて、発達段階に応じた資料を扱っている。児童のスマートフォンやタブレットの所持率が少なくない本市には適切である。
3	・リード文がないことで、本校が校内研究で取り組んできた、話すこと聞くことを通して学び合いながら、自分で考えられる教材となっている。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(道徳)

教育出版

その教科書が適切である理由	
3. 道徳の観点 ①道徳的な課題を児童が自分自身の問題と捉え、向き合う「考える道徳」、「議論する道徳」につながる工夫や配慮がされているか。 ②自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考える学びの工夫や配慮がなされているか。 ③問題解決的な学習や道徳的行為に関する体験的な学習等が取り上げられるなど、工夫や配慮がされているか。	
1	・読み物資料とは異なる「スキル」という教材があり、身近な生活場面を想起させ、その時の行動・言動を考えさせる設定は、道徳的行為の実践につながる。 ・中学年においては、「考えよう」が多面的・多角的に捉えさせる内容となっており、価値そのものの大切さに気づかせる発問となっている。話の終わり方も合わせてある。「深めよう」が、自分の考えをまとめる項目となっているので、毎回の授業の流れが組みやすい構成となっている。
2	・「やってみよう」という項目があることにより、問題解決的な学習や道徳的行為に関する体験的な学習を取り入れやすい工夫がなされている。
3	・学習ノートが使いやすい。
4	・授業をつくる上で、児童が考えやすい発問が載っている。 ・実践力につなげる内容もあり、考えたことから生活に生かそうとする意欲にも繋がる。
5	・人物を多く取り上げているのは良い面もあるが、児童には身近ではない場合もあり難しい。
6	・発問・授業の流れを考えやすい。
7	・発展的内容に触れている。
8	・児童が考えたり論議したりしやすい題材になっている。 ・選出の人物がよいと感じられ、児童の関心を引くものが多い。 ・文章の配置や構成が見やすく、読みやすいので自己を見つめることへつなげやすい。
9	・教科書が横に大きく、字も大きい。さらに文と文の間が広いので、視覚を通した情報が明瞭になっている。
10	・各回の終末に吹き出し欄が設けられており、自分の意見をはっきりさせることができる。
11	・「やってみよう」というロールプレイが多く設けられており、道徳的行為に関する体験的な学習につなげやすい。
12	・バリアフリーの観点で書かれている。
13	・問題解決的で、現在の子どもの課題について子ども自身が考えることができる。
14	・年間行事と関連させて、考えられるように設定されている。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・すぐに実践できる「スキル」は、日々の生活の中で道徳的価値を意識するきっかけとなる。 ・実際に身の回りに起きそうなことが多くとりあげられていて、児童が自分事と捉えやすくなっている。時事的・社会的な問題には、わかりやすい写真がつかわれており、学習に入りやすい。
2	・「やってみよう」という項目があることによって具体的に自己のことと捉えて考えることができる。
3	・読み・書きの分量やスペースが適切である。
4	・より児童の興味を引く内容になっているため、児童が自分自身の問題としてとらえて取り組みやすい。 ・扱っている題材の中には、児童は名前は知っているが詳しくは知らないものもあり、より興味をもって道徳的な力を高められる。
5	・現代の人物を取り上げているので、児童がなじみやすい。 ・学年に応じた身近なテーマが選ばれており、自分のこととして考えることができる。
6	・字が見やすく、文章ページと考えるページが分かれている。文字の大きさや1ページの分量もよい。
7	・「やってみよう」というロールプレイが多く設けられており、道徳的行為に関する体験的な学習につなげやすい。
8	・行間か、紙の色なのか、とても読みやすくなっている。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(道徳)

光村図書

その教科書が適切である理由	
3. 道徳の観点 ①道徳的な課題を児童が自分自身の問題と捉え、向き合う「考える道徳」、「議論する道徳」につながる工夫や配慮がされているか。 ②自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考える学びの工夫や配慮がなされているか。 ③問題解決的な学習や道徳的行為に関する体験的な学習等が取り上げられるなど、工夫や配慮がされているか。	
1	・読み物だけでなく、内容が多岐にわたっており、考える活動がやり易い。 ・情報モラルを取り扱っている。 ・子どもに考えさせる内容が多い。
2	・サイズは扱いやすい。授業の流れに沿った発問が書かれているので、押さえやすい。他の教科とつなげて考えさせるような発問がある。
3	・「考えよう」での発問が充実していて、きれいな形で終始しないよう、考えを深めるための工夫が見られる。 ・ロールプレイの仕方など、色々な形で授業が展開できるよう工夫がされている。 ・中学年のものを見ると、話の終わり方と「考えよう」で価値が明確に示されている。そのため、どの児童にもわかりやすく考えやすくなっている。 ・“よしたけしんすけ”さんの「なんだろう なんだろう」が物事を多面的に捉えられるような内容になっており、全学年で取り組みやすい。 ・「考えよう・話し合おう」で考えるべき道徳的価値を始めに持ってきたり、読み物の途中に「問」を仕込むなど、授業がワンパターンにならない工夫が見られる。 ・5年「すれちがい」では、二人の行動を上下に並記し、どこでお互いの誤解が生まれ、トラブルになったのかを考えるのに非常にわかりやすく、視点を明確にした話し合いが期待できる。
4	・文末の発問が、児童にとって考えやすいものになっており、自分で考えたことを発表し合い話し合いを深めることにつながる構成になっている。 ・問題解決的な学習がしやすい。
5	・「考えよう」というコーナーを設け、児童の興味を引く工夫がされている。あらゆる方向からの道徳的価値を含んだ内容で、押しつけではない学習活動が期待される。児童同士で話し合ったり、考えを深めたりする機会につなげることができる。
6	・記入する部分があるとともに、内容の最後に「考えよう、話し合おう」があり、児童が何を考え、何を話し合ったらいいのかが分かりやすい。 ・考える道徳、議論する道徳につながる工夫がされている。
7	・1年生の1学期教材は、絵から課題を把握する形が多く、自信を持って取り組みやすいように配慮されている。 ・教科書の挿絵が大きくはっきりした図柄で、プロジェクターで投影した際にどの座席でも見やすい。 ・右側のページから教材が始まっている率が高く、児童その日の課題に集中しやすい配慮がされている。
8	・「考えよう・話し合おう」という項目がどの教材にも取り入れられているので、考える、議論する道徳につながる工夫が見られる。
9	・授業をつくる上で、児童が考えやすい発問が載っている。 ・自分の生活を振り返る内容があり、教材だけで終わらないようになっている。
10	・「めあて」や「考えるポイント」が明確で授業がしやすい工夫がされている。ロールプレイやコラムなどが充実し、児童が飽きない工夫がされている。取り上げられている題材が馴染みのあるものが多く、児童も取り組みやすいものになっている。
11	・学びの記録で、学習を振り返ることができる。 ・課題が載っているので学習を進めやすいが、自由な話し合いに発展しにくい。
12	・発問が書かれており、子どもが考えやすい授業の流れを考えやすい。 ・子どもの体験で起こりうる内容が書かれており、自分事として考えやすい。
13	・人気の絵本作家を教材として取り入れており、子どもに親しみやすく学習意欲を高めやすい。 ・学びの記録のページがあって、自己を見つめ振り返りの学習がしやすい。挿絵に吹き出し等がなく、挿絵から考える活動で多角的な考えが引き出しやすい。 ・表紙の裏に目次ではなく、発達段階に応じた詩と自分を投影しやすいイラストが載っている。
14	・柔らかな挿絵で、児童にいろいろなことを考えさせるヒントも多く記述されている。 ・自らに投げかけやすい構成になっている。 ・カラーのページが多く、文字も大きく読みやすい。 ・自己評価のつけ方が分かりやすい。
15	・イラストやマンガなどで分かりやすい。情報量も丁度良い。 ・内容項目が提示されていないことで、自分自身の考えをもてるようになっている。 ・文字数がおさえられていて、そのぶん絵や写真が多めに配置されている。そのため、1年生にとっては課題をとらえて考えやすい内容になっている。
16	・道徳の態度化・行動化につながる問いかけがされている。
17	・装丁、イラスト、構成が良い。子どもの生活に合った内容になっているので、扱いやすい。自己を見つめ、物事をいろいろな角度から考えられる工夫がある。
18	・絵が多く、見やすく、教科書の厚さがいい。振り返りのページがあるので、学習の記録が残る。 ・絵のタッチがソフトで、なじみやすい。児童が落ち着いて考えるのに適している。 ・内容も学年に合っている。 ・発問が適切であり、教材もわかりやすいため。 ・現在使用している教科書を引き続き使用し、物事を多面的多角的に考えていきたい。
19	・話がわかりやすく、自分の身に置き換えて考えやすい。

20	・内容がいちばん分かりやすく、児童が多様な意見がでやすいように作られている。 ・子どもたちが興味を持ちやすい内容に工夫されている。 ・自由記述の振り返りがあり、使用しやすい。
21	・他教科とのつながりがあり、自己の経験から物事を考えたり、振り返ったりすることができる。 ・子どもたちが多様な考えができる、子どもたちから多様な意見が出ると思われる。現在使用し始めた教科書でもあり取り扱いに子どもも教員も慣れている。
22	・文章が短くまとまっており、質問もわかりやすく、児童が考えやすいような工夫がなされている。
23	・各資料の後に、「考えよう 話し合おう」のコーナーがあり、「主体的・対話的な学び」にふさわしい構成になっている。また、高学年の教科書には、「つなげよう」のコーナーもあり、深い学びができるようになっている。
24	・一つの物の見方だけでなく、それぞれの立場や状況も踏まえて考えられるように、発問などが工夫されている。
25	・話し合いのテーマや題材が身近で、様々な考え方を認めた上での話し合いができるように配慮されていると感じる。文頭、文末で話し合いや考えるポイントをしるしてあり、学びやすい。
26	・各教材の最後に議論のポイントや「つなげよう」があり、多面的・多角的に考えやすくなっている。
27	・物語の内容がとても良く、児童が考えられるように工夫されている。 ・ロールプレイを取り入れているところが、相手の気持ちを察するのに良い。
28	・子どもの生活実態に合った内容になっている。めあてや考えるポイント(発問)がわかりやすい。 ・また、題材が身近で実在の人物の生きたかにふれており、挿絵がきれいで内容が理解しやすい。 ・道徳的な課題を児童が自分自身の問題と捉え、向き合う「考える道徳」、「議論する道徳」につながる工夫や配慮がされている。
29	・児童が自分自身の問題として考える、多面的・多角的に考えることができる題材が取り上げられている。
30	・体験的な学習が取り入れられ、児童が自分事に捉えて考えやすい。
31	・主題名が示されているため、考えることが明確になる。 ・年間構成が工夫されており、各項目内容について、学びのつながりがわかりやすい。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・児童がじっくりと道徳の課題に向き合い、一人一人が自分の意見や考え方をもち、修正しながら考えを深めていくことを鑑みて適切と考える。 ・めあてが分かりやすい。 ・題材が身近である。
2	・1つ1つの話(題材)の長さが丁度良く、本校児童にとって取り組みやすい分量である。 ・読み物教材だけでなく、見開きに大きくイラストのページを載せ、その中にある道徳性に気が付くよう導くなど、飽きさせない工夫が見られる。 ・全体的に優しい雰囲気や美しい挿絵や美しい写真が多く掲載されている。これらは、教材へ肯定的に入り込む助けとなる。特に5年「宇宙から見た者」では、ページを黒、文字を白くし、宇宙のイメージを表現するとともに、非常にきれいな画像を何枚も掲載するなど、児童に興味関心を抱かせる工夫がある。
3	・文章の行間が適切なため、フォントのサイズは小さいものの、見やすく、扱いやすい。 ・問題解決的な学習にスムーズに入れる内容となっており、児童が自分なりに考えやすく、話し合い活動の充実につなげやすい。
4	・読み物の量や内容が適切である。
5	・発達段階に応じて違いを認め合える内容になっていて、人数が多く外国籍の児童も多い本校の実態に合っている。
6	・高学年の教材では、現実の題材を扱う際は、写真が多く活用されており、実際の状況を視覚的情報から正確にイメージした上で、自ら考えることができるよう配慮されている。旅行など経験値が豊かな児童も、経験値が低い児童も共通の土台で話し合いやすいのではないかと。
7	・設問の内容が教材に沿ったものと自己に置き換えて考えるものの2本立てとなっているので、より多角的に道徳価値について考えを広めたい。
8	・高学年でインターネットについてふれているのがよい。現在には必要なことである。 ・教師の工夫する余地がある。 ・児童が手にしやすい大きさである。
9	・サイズが一番コンパクトで扱いやすい。児童個人でも振り返りがしやすい内容・構成になっている。
10	・課題が載っているため、児童が考えを出しやすい。
11	・子どもたちが読みやすく、なじみやすい内容である。一年使っていてなれている。
12	・配色がやわらかいため、配慮が必要な子どもたちにとって、ねらいに沿った考えがしやすい。また、ページの字の色が目に優しく、のりしろが少ないのでページが開きやすい。付属のノートがないため、児童の実態に沿った学習が行いやすい。
13	・自らに問いかけることが自然にできる子どもたちの特性より、本校児童の実態に合う構成になっている。
14	・身近なことが題材とされていることで児童が自分自身の問題として考えられる。 ・単元数もほどよく、本校の児童のレベルには合っているように思う。
15	・こどもたちにも分かりやすい内容であり、最も適切である。
16	・多様な考え方や視点に触れさせることができるような教材が多く、自分の考えと他の児童の考えと比較する学習につなげやすい。
17	・実体験を振り返りながら、自分事として捉えやすい内容となっている。
18	・児童の考えを引き出すのに挿絵が適切。
19	・子どもたちが興味をもちやすい内容に工夫されている。
20	・使い慣れており、文とイラストの割合も本校の児童に適している。
21	・絵からの情報を取り入れやすい。
22	・本校の児童に必要な話し合いや学び合う活動に即した構成になっており、資料についても読みやすい教材が多い。
23	・里山の歴史と役割について解説していて、社会科の国土を守る意味の理解につながる。学区たんけんなどで関連して学習することができる。
24	・題材が身近でわかりやすい。文字の大きさや1ページの分量もちょうどよい。
25	・現在使用している教科書であるため、児童にとって学びに向かいやすい。
26	・学校生活でよく起こりうることが題材に使われており、本校の児童の実態に合っている。
27	・本校の児童にとって身近な題材を取り上げている。読み物のバリエーションが多く、イラストや写真が効果的に使われているため、興味を持って取り組める。
28	・項目ごとに分かれていること、文字の大きさが適切であることなどが 本校児童にとって親しみやすく、「考える」「議論する」道徳につながると考える。 ・児童にとって自分事として捉え考えることができる題材が取りあげられている。
29	・字が大きく読みやすく、文章が簡潔なため、本校の児童にはわかりやすく、考えやすいものとなっている。
30	・多様な家族形態を扱っていることは、本校の実態に即している。
31	・他教科との関連が必要に応じて取り上げられているので、児童の実態に合わせて幅を持った授業が考えられる。 ・教材を多面的に捉えやすい。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(道徳)

日本文教出版

その教科書が適切である理由	
3. 道徳の観点 ①道徳的な課題を児童が自分自身の問題と捉え、向き合う「考える道徳」、「議論する道徳」につながる工夫や配慮がされているか。 ②自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考える学びの工夫や配慮がなされているか。 ③問題解決的な学習や道徳的行為に関する体験的な学習等が取り上げられるなど、工夫や配慮がされているか。	
1	・主題名が丁寧に示されており、児童が自分の生活に基づいて考えられるよう指導者が発問を工夫できる。。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・場面を視覚的にも理解しやすいように写真が効果的に使われている。 ・教材に興味を持てるような内容で、自分事として捉えやすい。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(道徳)

光文書院

その教科書が適切である理由	
3. 道徳の観点 ①道徳的な課題を児童が自分自身の問題と捉え、向き合う「考える道徳」、「議論する道徳」につながる工夫や配慮がされているか。 ②自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考える学びの工夫や配慮がなされているか。 ③問題解決的な学習や道徳的行為に関する体験的な学習等が取り上げられるなど、工夫や配慮がされているか。	
1	・人権や共生社会、平和について教材がわかりやすく取り上げられている。
2	・読み物が多く、学習の仕方が一定に保てる。
3	・レイアウトが見やすく、身近な題材が多く考えやすい。
4	・児童が考える視点が本文の近くにあり、児童が考えを持つ際のヒントとなりやすい。 ・トリー、わんだ先生といった固定したキャラクターが問いや疑問を出すことで、問題解決の際に考えるヒントとなる。
5	・ページの下に吹き出し欄があり、人の気持ちを考えやすいように工夫されている。
6	・「まとめる」「ひろげる」の二つの問いかけがあり、授業だけでなく生活や他教科と関連づけることができる。 ・話の終わりだけでなく、文章の途中で考えるポイントがキャラクターの問いかけで見える。 ・教科書や生活の中から自分で問いをもつよう呼びかけている。
7	・情報モラルなど現代的な課題への対応ができています。
8	・取り上げられている教材が豊富で、児童の実態に応じて年間計画を工夫しやすい。 ・文章が簡潔で児童の興味を引く内容であるため、ポイントを絞って児童同士で話し合い活動が深められう内容となっている。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・目次のめあてが色分けされていてわかりやすい。
2	・名前欄が大きいので、低学年の児童でも書きやすい。
3	・身近な題材が多く、考えやすい。
4	・登場人物が示してあり、児童が理解しやすい。
5	・低学年からスマホなどの情報機器などを取り上げていて、正しい使い方やマナーをやっていくのはよいように思う。
6	・学校行事に応じた教材は、身近なものとしてとらえられるので、自分の考えを深められるような話し合い活動につながる。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(道徳)

学研教育みらい

その教科書が適切である理由	
3. 道徳の観点 ①道徳的な課題を児童が自分自身の問題と捉え、向き合う「考える道徳」、「議論する道徳」につながる工夫や配慮がされているか。 ②自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考える学びの工夫や配慮がなされているか。 ③問題解決的な学習や道徳的行為に関する体験的な学習等が取り上げられるなど、工夫や配慮がされているか。	
1	・発問が必要最低限だけしか書かれていないので、授業で広げやすい。
2	・導入の発問がないため、教師の工夫がしやすい。また、児童と共に課題を探していきやすく、主体的な学習につなげられる。
3	・ねらいを載せてないことで、価値観の押しつけが無い。 ・めあてがざっくりとしており、子どもたちに指導する上で使いやすく、多様な考え方に結びつく。 ・内容はともかく、価値項目が題材の前に書かれていないので、子どもが自由な発想で物が考えられる。字が大きくて見やすい。
4	・役割演技を取り入れるなど、多面的・多角的に考えるように工夫されている。 ・話し合いがしやすいような配慮がなされている。
5	・各話の最後に「考えよう」が載っていて、簡潔でわかりやすい。 ・マークが四つから成っていて、自分自身とそれに関わるものに視点をおけるようになっている。 ・形式的な話し合い活動が多く、話し合いの練習をすることができる。
6	・教材文のあとの課題の提示が簡潔であり、自己を見つめさせようとするものや、多様な考えが提示されるような工夫がなされている。
7	・字が大きく、読みやすい。道徳的な課題を児童が自分自身の問題と捉え、向き合う工夫や配慮がされている。
8	・挿絵のタッチや雰囲気がよく、児童が考える、議論するための配慮の一つになっている。
9	・プラス思考・未来志向を前面に出した教材である。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連	
1	・教科書が大きいので、文字のサイズも大きく見やすい。 ・課題を自由に見つけやすいものになっている点が、主体的で意欲的に取り組めることにつなげやすい。
2	・ワークシート集が無いのが良い。 ・自己を見つめ、物事を多角的に捉えられるように工夫されている。
3	・児童が興味を持って取り組みそうなテーマが多く、また、質問がわかりやすい。
4	・一年生のはじめから、自分の事を字や絵でかく欄があり、高度に思う。また、初めから文字を読むような設定であり、もう少し易しいところからやった方がよいと思う。 ・本文は文字が大きく読みやすい。(ただ、教科書が大きすぎる。)
5	・文字が大きく挿絵の量も多いため本校児童にとっては取り組みやすいのではないかと考えられる。
6	・本校の児童にとって、いろいろな家庭に配慮できる内容である。

令和2年度使用教科用図書調査書まとめ 「その教科書が適切である理由」一覧

小学校(道徳)

廣済堂あかつき

その教科書が適切である理由

3. 道徳の観点

- ①道徳的な課題を児童が自分自身の問題と捉え、向き合う「考える道徳」、「議論する道徳」につながる工夫や配慮がされているか。
- ②自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考える学びの工夫や配慮がなされているか。
- ③問題解決的な学習や道徳的行為に関する体験的な学習等が取り上げられるなど、工夫や配慮がされているか。

4. 本校の児童の実態や地域等の特性との関連